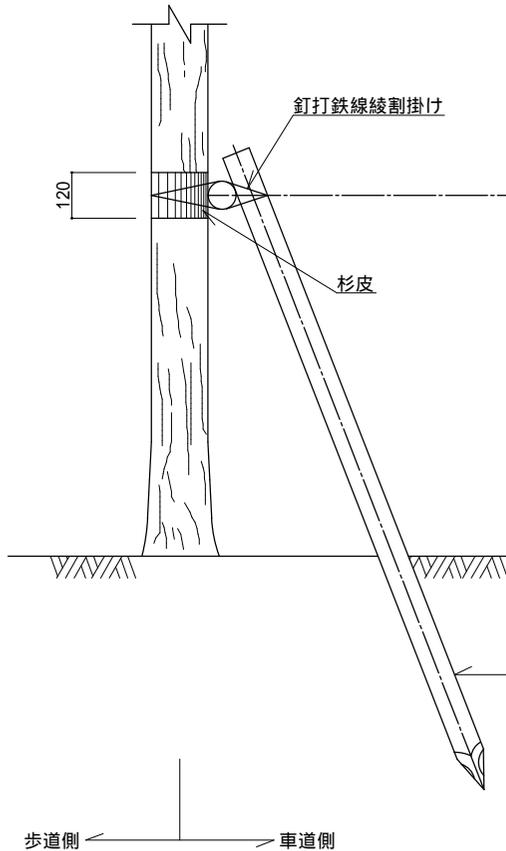


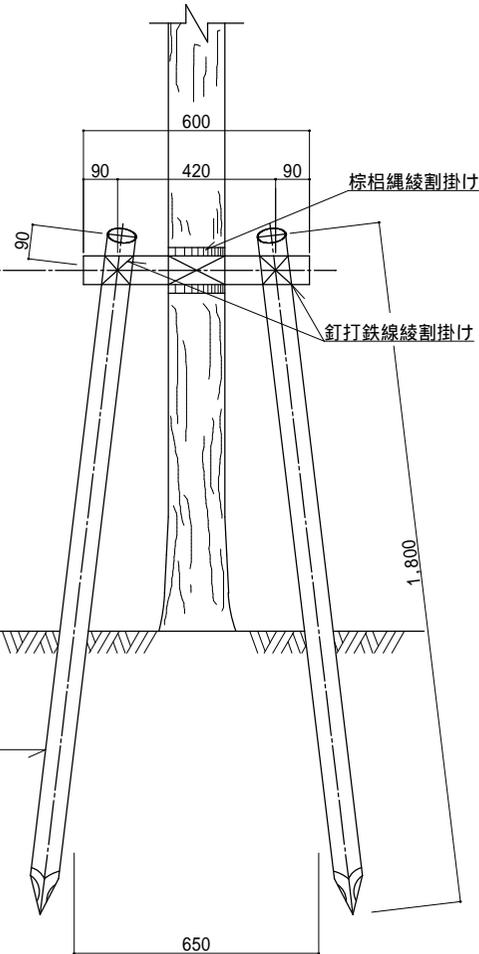
控木(二脚鳥居、添木無)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
道路植栽工	控木	二脚鳥居 (添木無)	H26.3	S=1/20	05 01 02

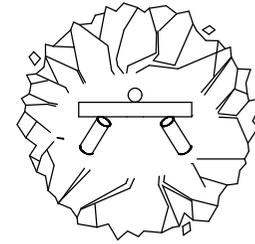
側面図



正面図



平面図



材 料 表

(1本当り)				
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
杉切丸太	長1.8m, 末口径7.5cm	本	2.0	控木用
杉切丸太	長0.6m, 末口径6.0cm	本	1.0	控木用
釘		式	1.0	打付用
鉄線	亜鉛引 # 18	式	1.0	結束用
杉皮	長60cm, 幅30cm	式	1.0	幹当用
棕櫚縄	径3mm	式	1.0	結束用

- (注) 1. 幹回り20cm以上30cm未満の樹木に適用する。
 2. 丸太材料の防腐処理については特記仕様書による。
 3. 棕櫚縄および鉄線による結束は、2本どり3回巻きの計6回巻以上とする。
 4. 控木の設置は車道側を原則とするが、現場の状況により、判断することができる。
 5. 控木部材の寸法は仕上りの目安(参考値)を示している。

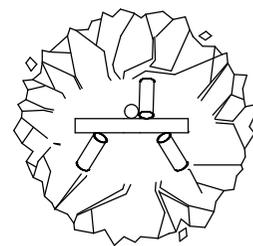
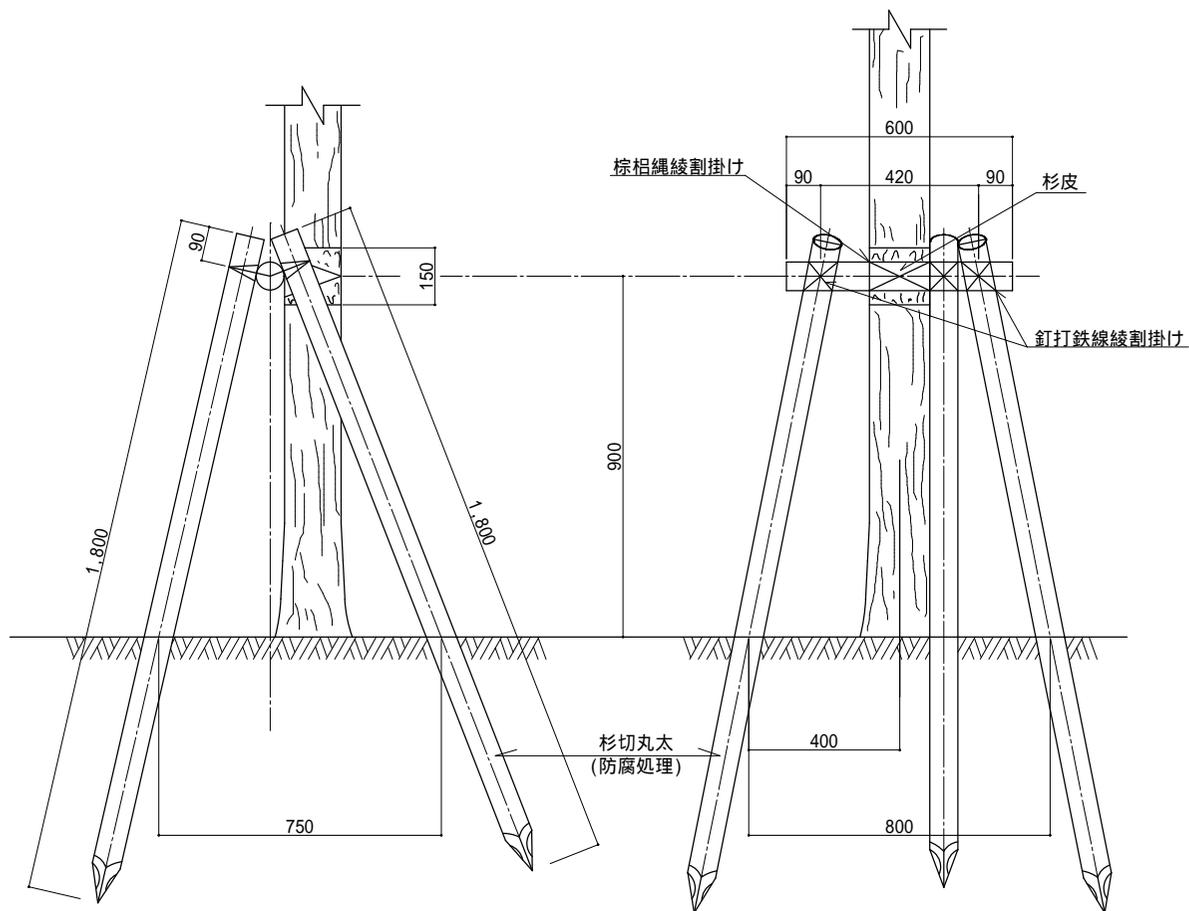
控木(三脚鳥居)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
道路植栽工	控木	三脚鳥居	H26.3	S=1/20	05 01 03

側面図

正面図

平面図



材 料 表

(1本当り)

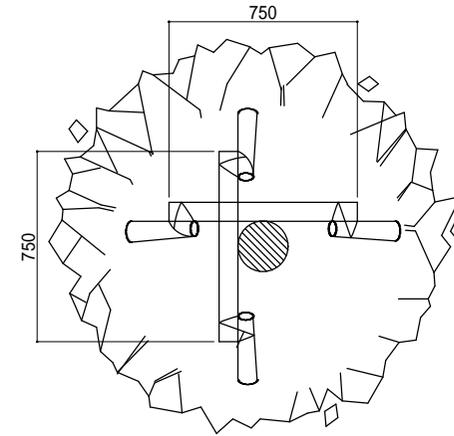
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
杉切丸太	長1.8m, 末口径7.5cm	本	3.0	控木用
杉切丸太	長0.6m, 末口径7.5cm	本	1.0	控木用
釘		式	1.0	打付用
鉄線	亜鉛引 # 18	式	1.0	結束用
杉皮	長60cm, 幅30cm	式	1.0	幹当用
棕櫚縄	径3mm	式	1.0	結束用

- (注) 1. 幹回り30cm以上60cm未満の樹木に適用する。
 2. 丸太材料の防腐処理については特記仕様書による。
 3. 棕櫚縄および鉄線による結束は、2本どり4回巻きの計8回巻以上とする。
 4. 控木部材の寸法は仕上りの目安(参考値)を示している。

控木(十字鳥居、1型)

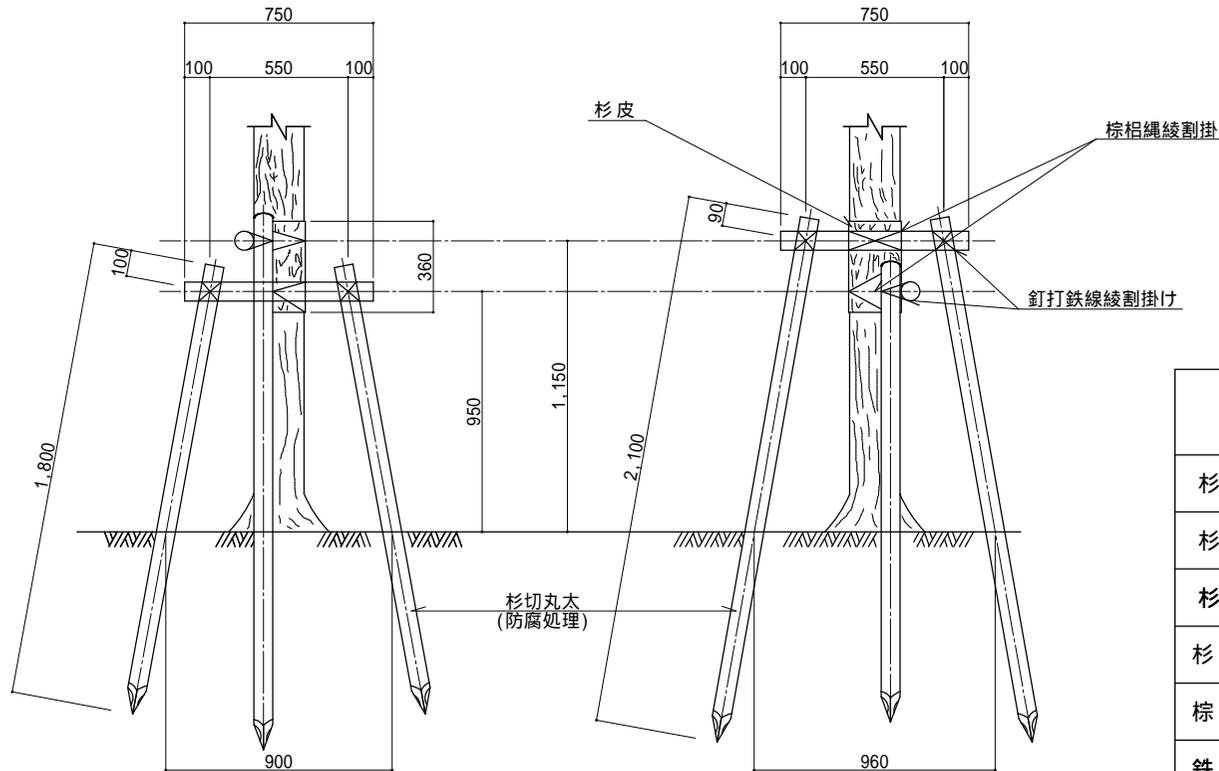
大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
道路植栽工	控木	十字鳥居 (1型)	H26.3	S=1/30	05 01 04

平面図



正面図

側面図



材料表

(1本当たり)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
杉切丸太	長2.1m, 末口径7.5cm	本	2.0	控木用
杉切丸太	長1.8m, 末口径7.5cm	本	2.0	控木用
杉切丸太	長0.75m, 末口径7.5cm	本	2.0	控木用
杉皮	長60cm, 幅30cm	式	1.0	幹当用
棕枙縄	径3mm	式	1.0	結束用
鉄線	亜鉛引#18	式	1.0	結束用
釘		式	1.0	打付用

- (注) 1. 幹回り30cm以上60cm未満の樹木に適用する。
 2. 丸太材料の防腐処理については特記仕様書による。
 3. 棕枙縄および鉄線による結束は、2本どり4回巻きの計8回巻以上とする。
 4. 控木部材の寸法は仕上りの目安(参考値)を示している。

控木(二脚鳥居組合せ、3型)

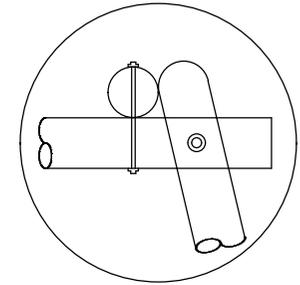
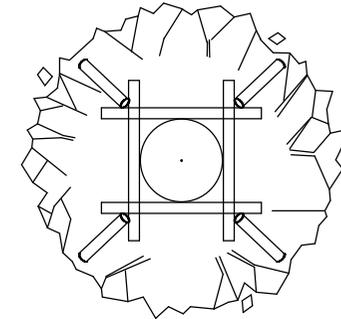
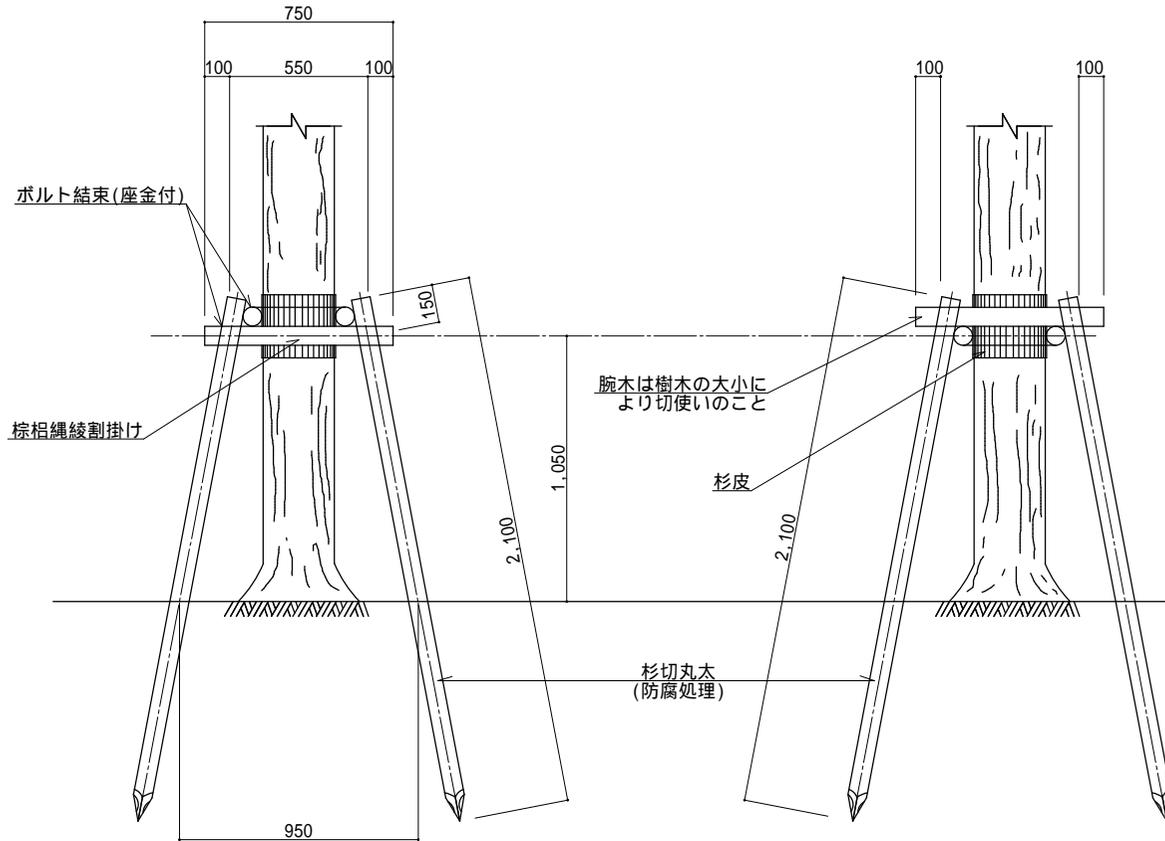
大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
道路植栽工	控木	二脚鳥居組合せ(3型)	H26.3	S=1/30	05 01 05

正面図

側面図

平面図

ボルト結束詳細図



材 料 表

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
杉切丸太	長2.1m, 末口径7.5cm	本	4.0	控木用
杉切丸太	長0.75m, 末口径7.5cm	本	4.0	控木用
杉皮	長60cm, 幅30cm	式	1.0	幹当用
棕栢縄	径3mm	式	1.0	結束用
六角ボルト	W1/2×180mm 座金ナット共	式	1.0	結束用

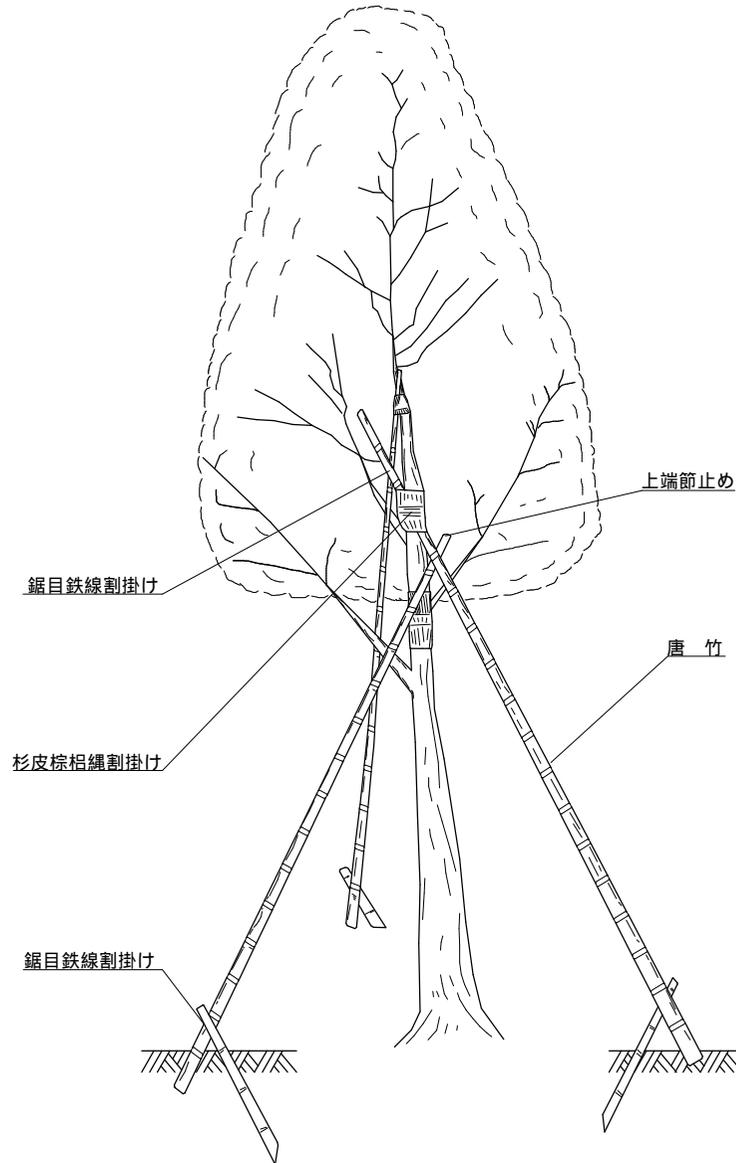
(1本当たり)

- (注)1. 幹回り40cm以上75cm未満の樹木に適用する。
 2. 丸太材料の防腐処理については特記仕様書による。
 3. 棕栢縄および鉄線による結束は、2本どり5回巻きの計10回巻以上とする。
 4. ボルト端部は危険のないよう処理すること。
 5. 控木部材の寸法は仕上りの目安(参考値)を示している。

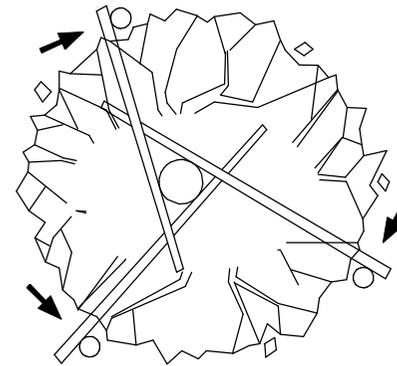
控木(ハッ掛、竹)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
道路植栽工	控木	ハッ掛(竹)	H26.3	—	05 01 06

正面図



平面図



材 料 表

(1本当り)

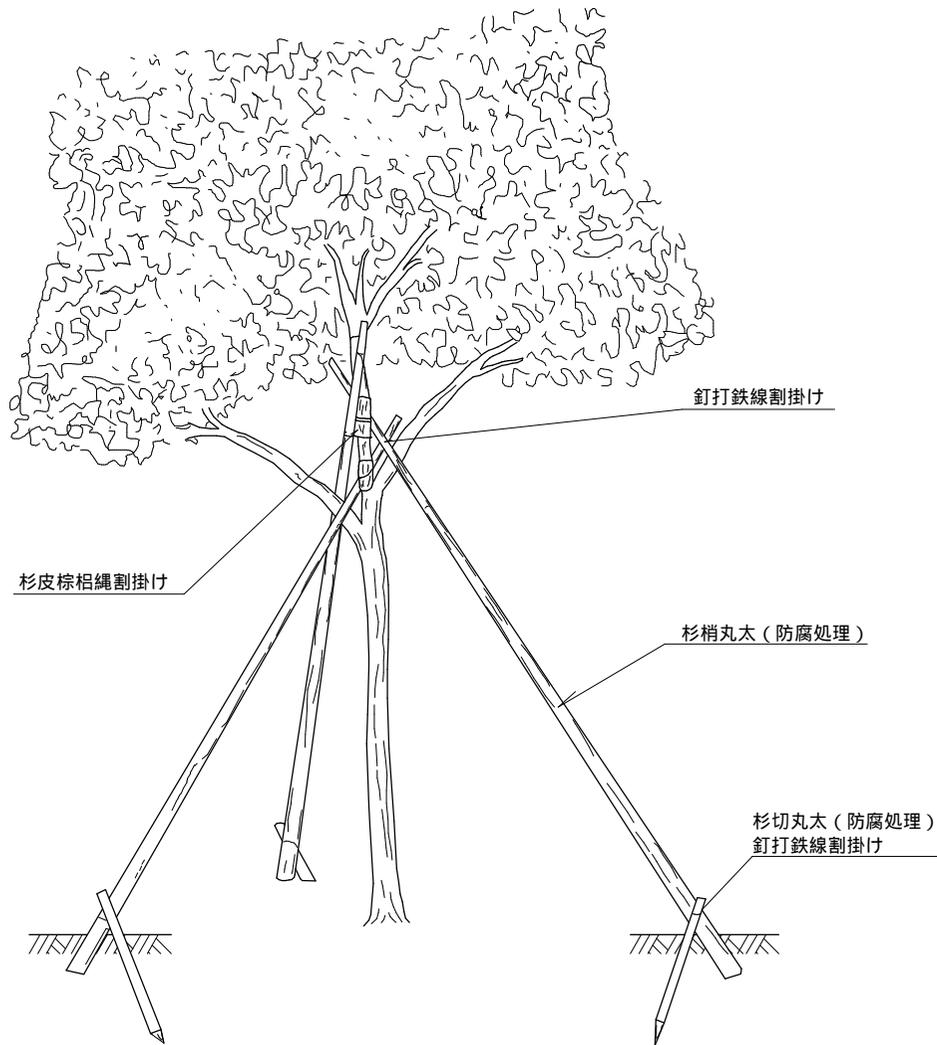
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
唐竹	12本束	本	3.0	控木用
杉皮	長60cm, 幅30cm	式	1.0	幹当用
棕枙縄	径3mm	式	1.0	結束用
鉄線	亜鉛引#18	式	1.0	結束用

(注)1.高さ100cm以上、または幹回り20cm未満の樹木に適用する。
2.棕枙縄および鉄線による結束は、2本どり3回巻きの計6回巻以上とする。

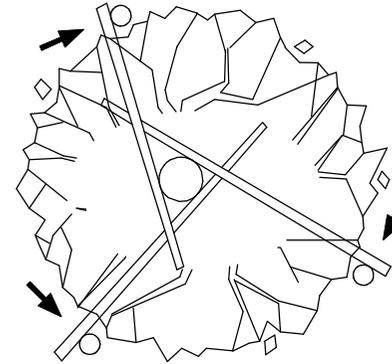
控木(ハッ掛、丸太L=4000)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
道路植栽工	控木	ハッ掛 (丸太、 L=4000)	H26.3	—	05 01 07

正面図



平面図



材 料 表

(1本当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
杉梢丸太	長4m, 元口径6cm	本	3.0	控木用
杉切丸太	長0.6m, 末口径6cm	本	3.0	控木根止用
杉皮	長60cm, 幅30cm	式	1.0	幹当用
棕栢縄	径3mm	式	1.0	結束用
釘		式	1.0	打付用
鉄線	亜鉛引#18	式	1.0	結束用

(注)1. 幹回り40cm未満の樹木に適用する。

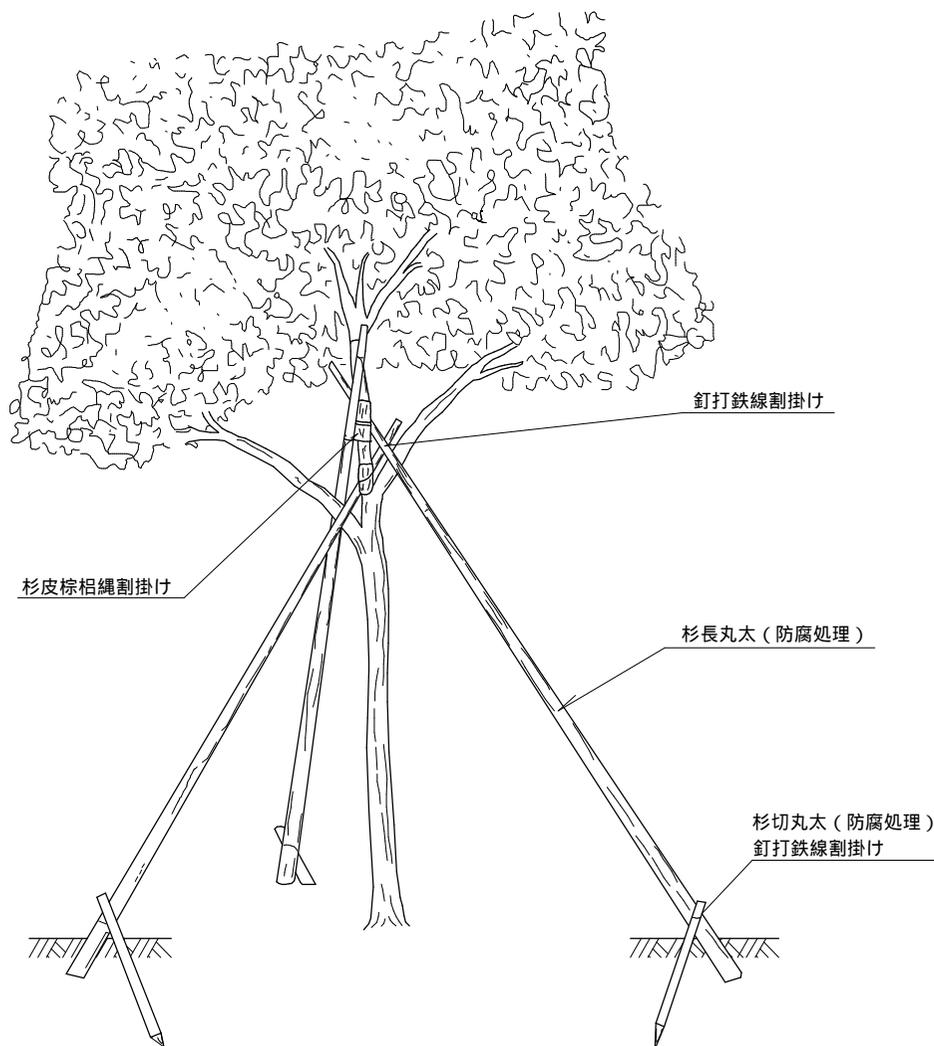
2. 丸太材料の防腐処理については特記仕様書による。

3. 棕栢縄および鉄線による結束は、2本どり3回巻きの計6回巻き以上とする。

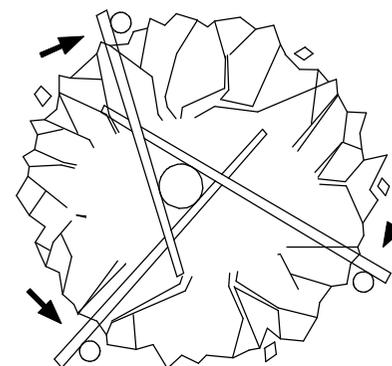
控木(ハッ掛、丸太L=6000~7000)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
道路植栽工	控木	ハッ掛 (丸太、L=6000~7000)	H26.3	—	05 01 08

正面図



平面図



材 料 表

(1本当り)

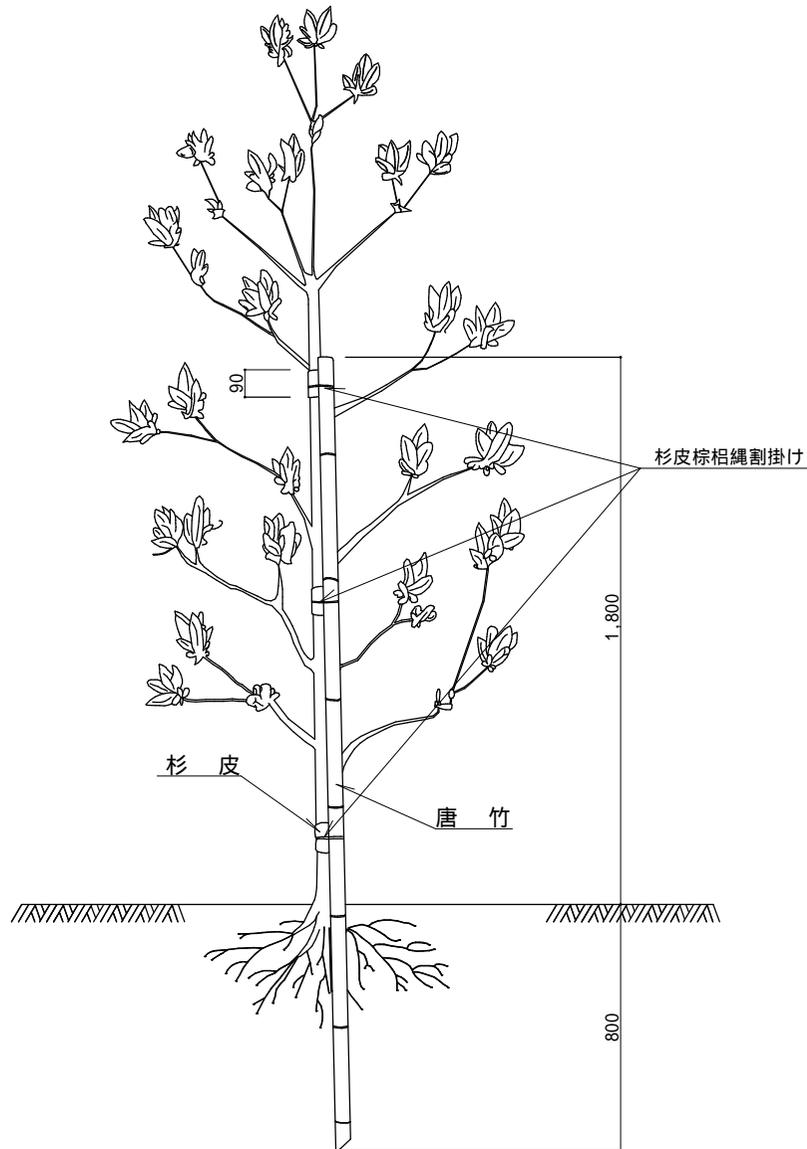
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
杉長丸太	長6.3m, 中央径6cm	本	3.0	控木用
杉切丸太	長0.6m, 末口径6cm	本	3.0	控木根止用
杉皮	長60cm, 幅30cm	式	1.0	幹当用
棕朶縄	径3mm	式	1.0	結束用
釘		式	1.0	打付用
鉄線	亜鉛引#18	式	1.0	結束用

- (注)1. 幹回り40cm未満の樹木に適用する。
 2. 丸太材料の防腐処理については特記仕様書による。
 3. 棕朶縄および鉄線による結束は、2本どり3回巻きの計6回巻き以上とする。

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
道路植栽工	控木	添え柱	H26.3	S=1/25	05 01 09

控木(添え柱)

正面図



材 料 表

(1本当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
唐竹	10本束	本	1.0	控木用
棕栢縄	径3mm	式	1.0	結束用
杉皮	長60cm, 幅30cm	式	1.0	幹当用

(注)1.高さ100cm以上の樹木に適用する。

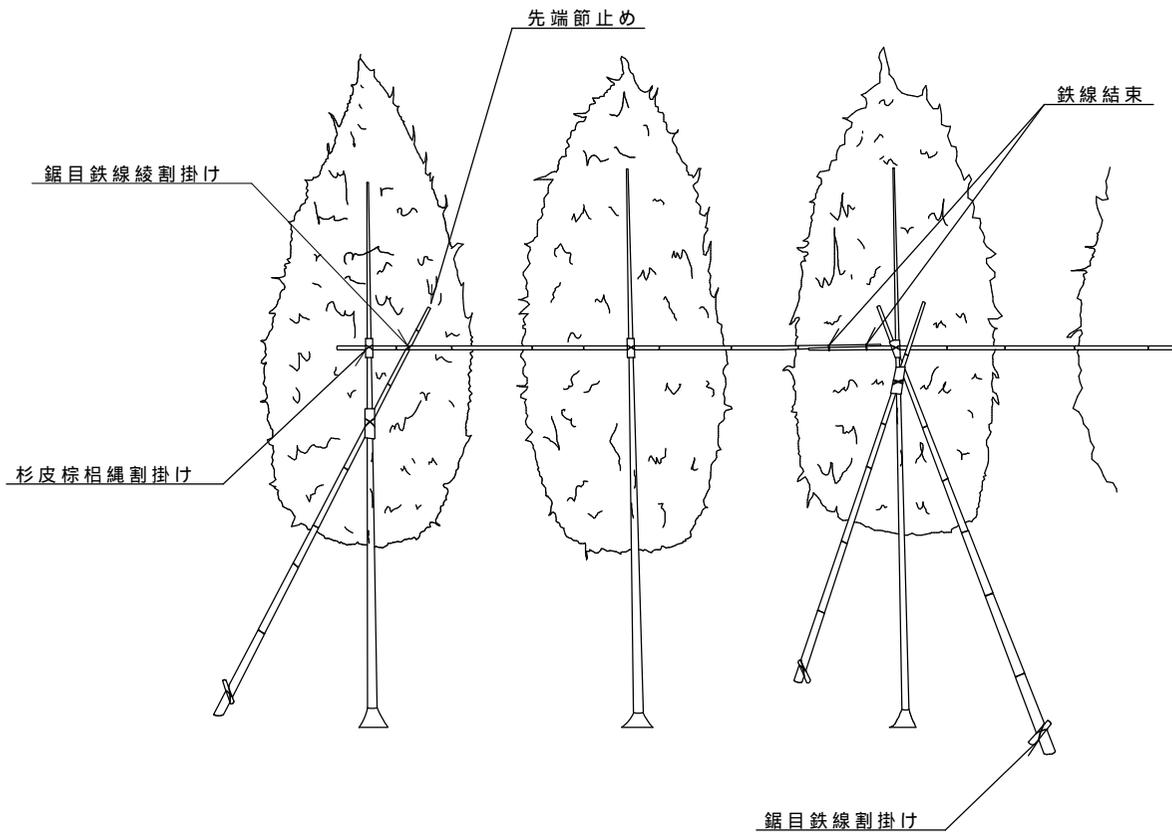
2.唐竹の高さは、植栽の樹高に応じて適宜調整できる。

3.棕栢縄および鉄線による結束は、2本どり3回巻きの計6回巻以上とする。

控木(布掛、1型)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
道路植栽工	控木	布掛(1型)	H26.3	—	05 01 10

正面図



材料表

(10m当り)				
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
唐竹	12本束	本	6.0	控木用
杉皮	長60cm 幅30cm	式	1.0	幹当用
棕相縄	径3mm	式	1.0	結束用
鉄線	亜鉛引 18	式	1.0	結束用

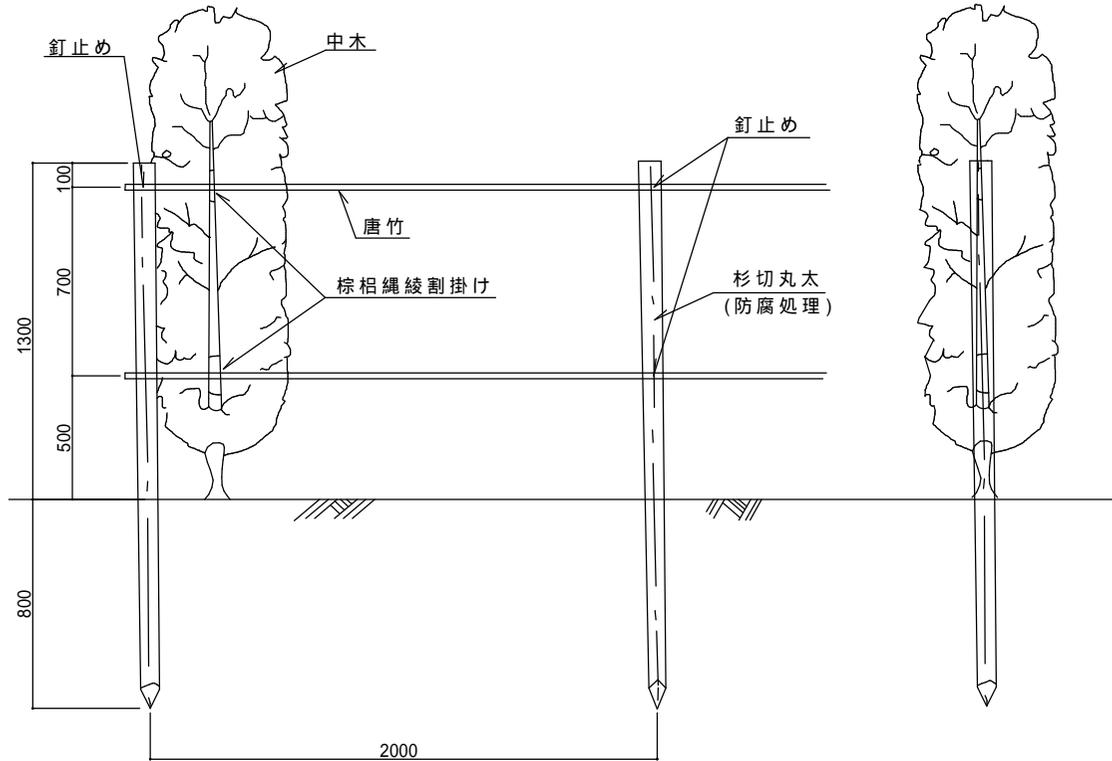
- (注) 1. 高さ100cm以上または幹回り9~19cmの樹木に適用する。
 2. 棕相縄および鉄線による結束は、2本どり3回巻の計6回巻以上とする。

控木(布掛、3型)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
道路植栽工	控木	布掛(3型)	H26.3	S=1/30	05 01 11

背面図

側面図



材料表

(10m当り)				
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
唐竹	12本束	本	5.0	控木用
杉切丸太	長2.1m 末口径7.5cm	本	6.0	控木 根止用
杉皮	長60cm 幅30cm	式	1.0	幹当用
棕栢縄	径3mm	式	1.0	結束用
釘		式	1.0	打付用

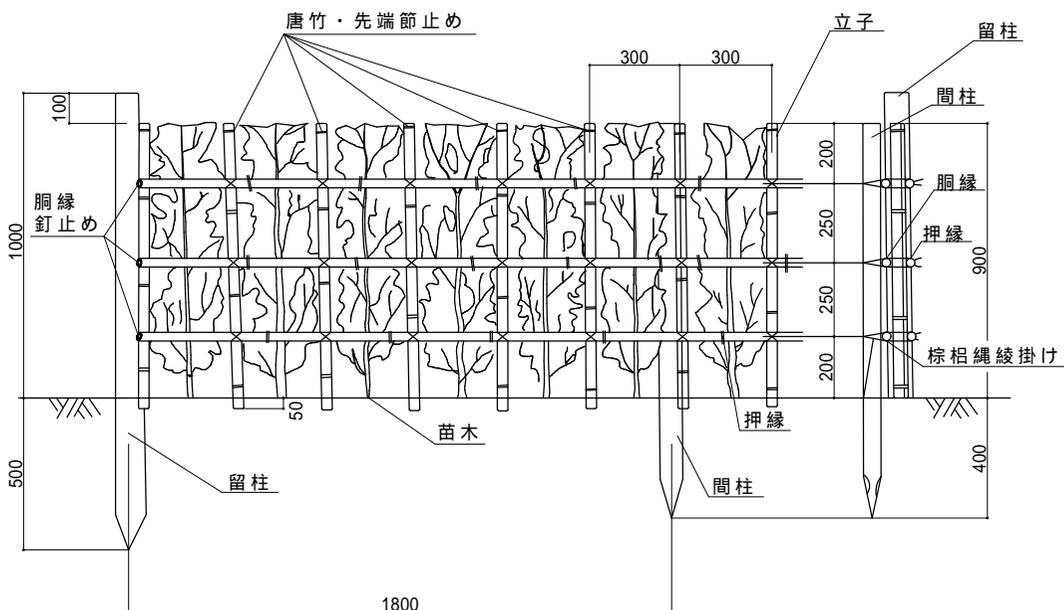
- (注) 1. 中木列植型の歩道植樹帯に適用する。
 2. 棕栢縄および鉄線による結束は、2本どり3回巻の計6回巻以上とする。
 3. 丸太材料の防腐処理については特記仕様書による。

生垣 (H=1000)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
道路植栽工	生垣	H=1000	H26.3	S=1/25	05 02 01

正面図

側面図



材料表

(18m当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
生垣	高90cm	m	18.0	
苗木		本	60.0	植付用
杉切丸太	長1.5m 末口径7.5cm	本	2.0	留柱用
杉切丸太	長1.3m 末口径6cm	本	9.0	間柱用
唐竹	12本束	本	30.0	胴縁、押縁用
唐竹	16本束	本	16.0	立子用
釘		式	1.0	胴縁打付用
棕枙縄	径3mm	式	1.0	結束用

- (注) 1. 樹高100cm以上の樹木に適用する。
 2. 丸太材料の防腐処理については特記仕様書による。

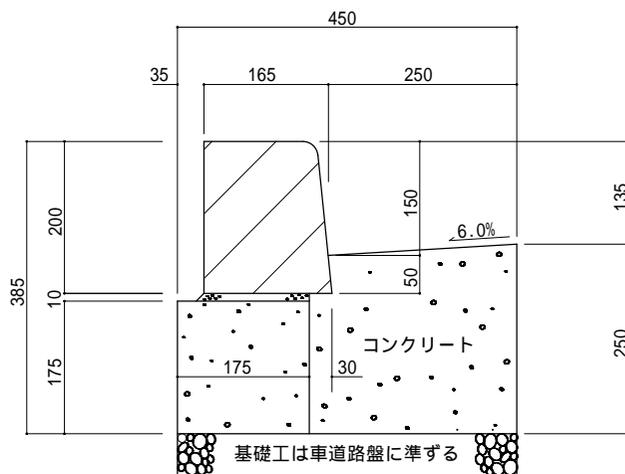


街きょ (155特殊型)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	街きょ	155特殊型	H26.3	S=1/10	11 01 01

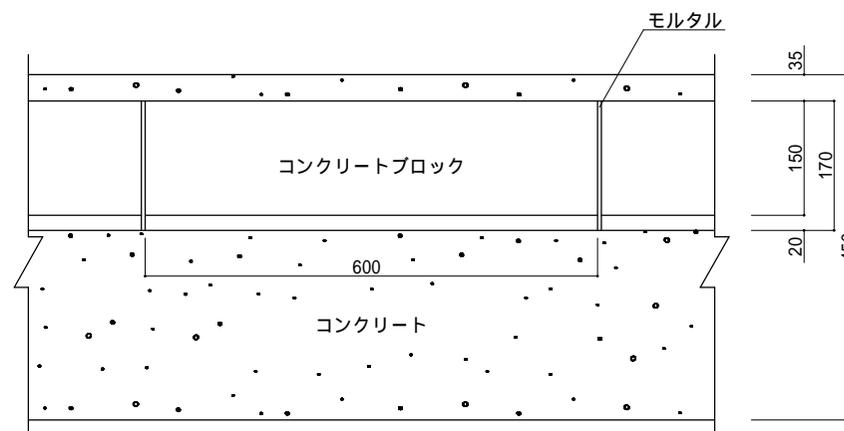
(維持管理用)

断面図



(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

平面図



(注)各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

材 料 表

(100m当り)

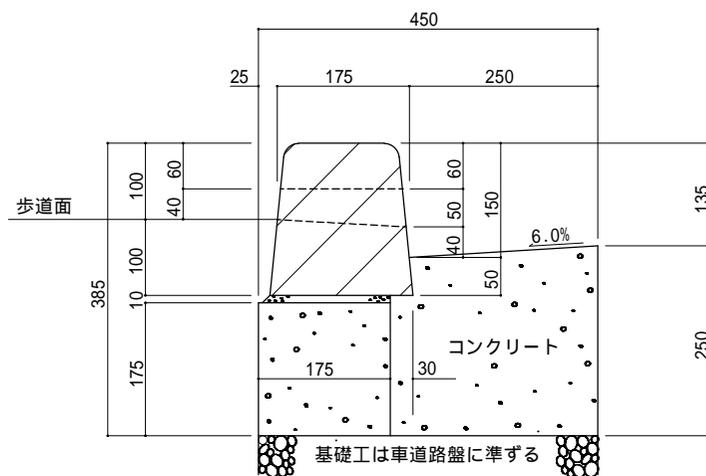
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	150/170×200×600	本	165.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	9.7	
モルタル	1 : 3	m ³	0.1	敷モルタル用
型 枠		m ²	60.0	

街きよ (155SF特殊型)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	街きよ	155SF 特殊型	H26.3	S=1/10	11 01 02

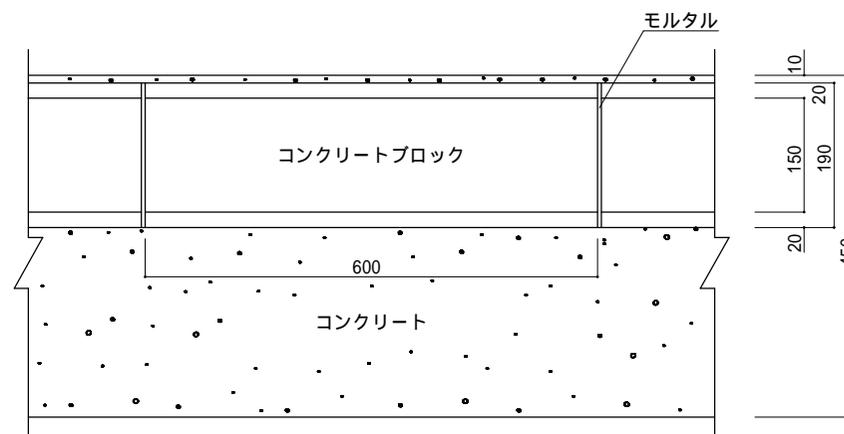
(維持管理用)

断面図



(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

平面図



(注)各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

材 料 表

(100m当り)

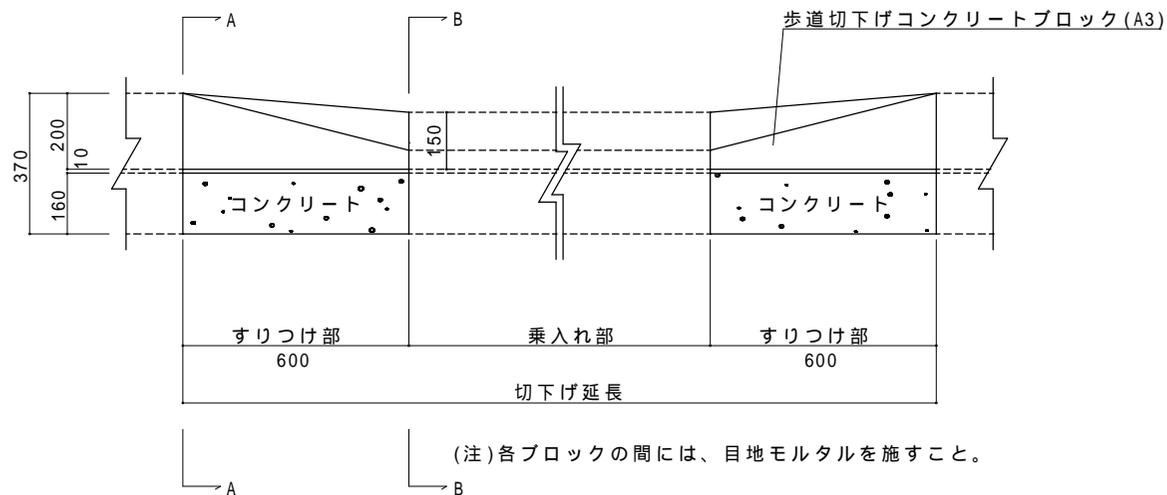
品 名	形状・寸法	単位	数 量	摘 要
両面歩車道境界ブロックA	150/190×200×600	本	83.0	
両面歩車道境界ブロックA-SF	150/190×200×600(水抜)	本	82.0	
コンクリート	18-8-20BB	m3	9.6	
モルタル	1 : 3	m3	0.2	敷モルタル用
型 枠		m2	60.0	

車乗入れ用歩道切下げ部街きよ (155I型、1本すりつけ)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	車乗入れ用歩道切下げ部街きよ	155I型1本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 02 01

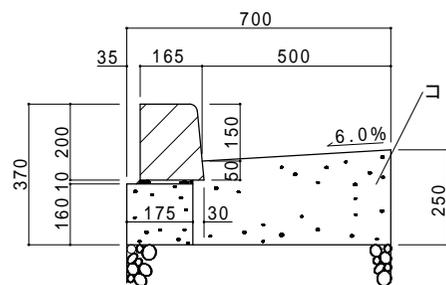
(維持管理用)

正面図

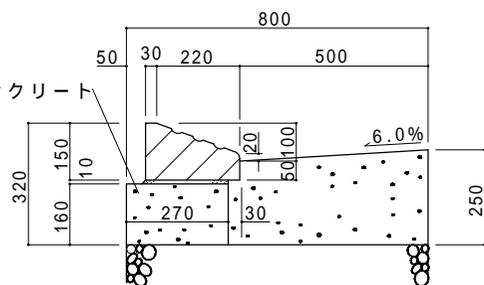


A-A 断面図

B-B 断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。



基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	(150/170×200)×(30/250×150)×600	本	200.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	19.0	
モルタル	1:3	m ³	0.2	敷モルタル用
型枠		m ²	68.4	

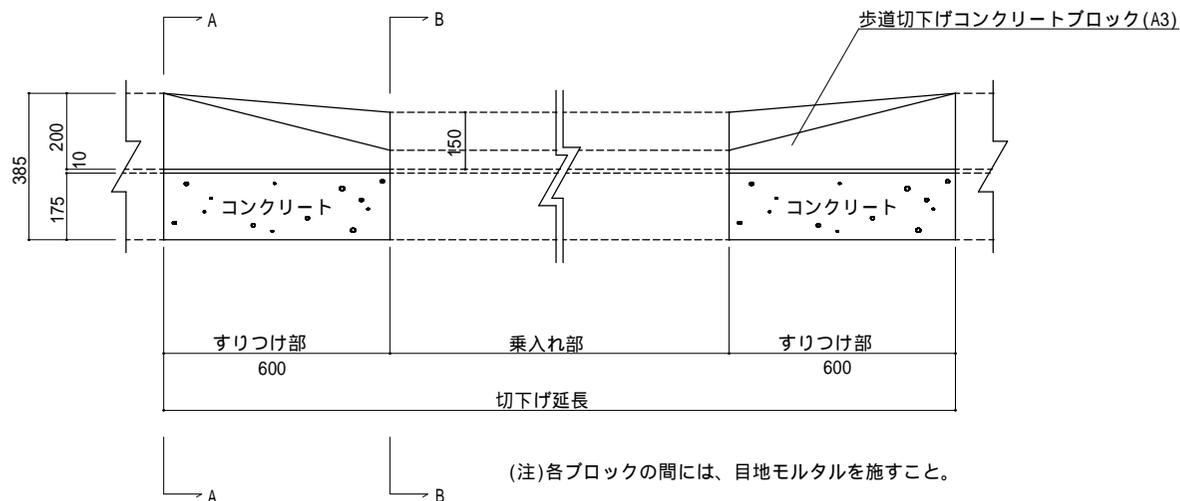
(注)本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

車乗入れ用歩道切下げ部街きょ (155特殊I型、1本すりつけ)

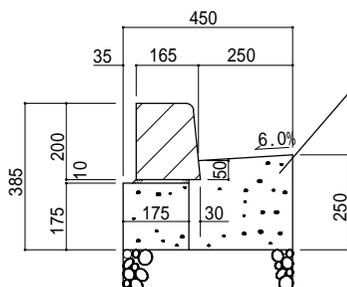
大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	車乗入れ用歩道切下げ部街きょ	155特殊I型1本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 02 02

(維持管理用)

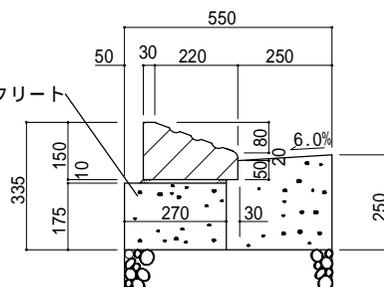
正面図



A-A 断面図



B-B 断面図



材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	(150/170×200)×(30/250×150)×600	本	200.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	12.6	
モルタル	1:3	m ³	0.2	敷モルタル用
型枠		m ²	72.0	

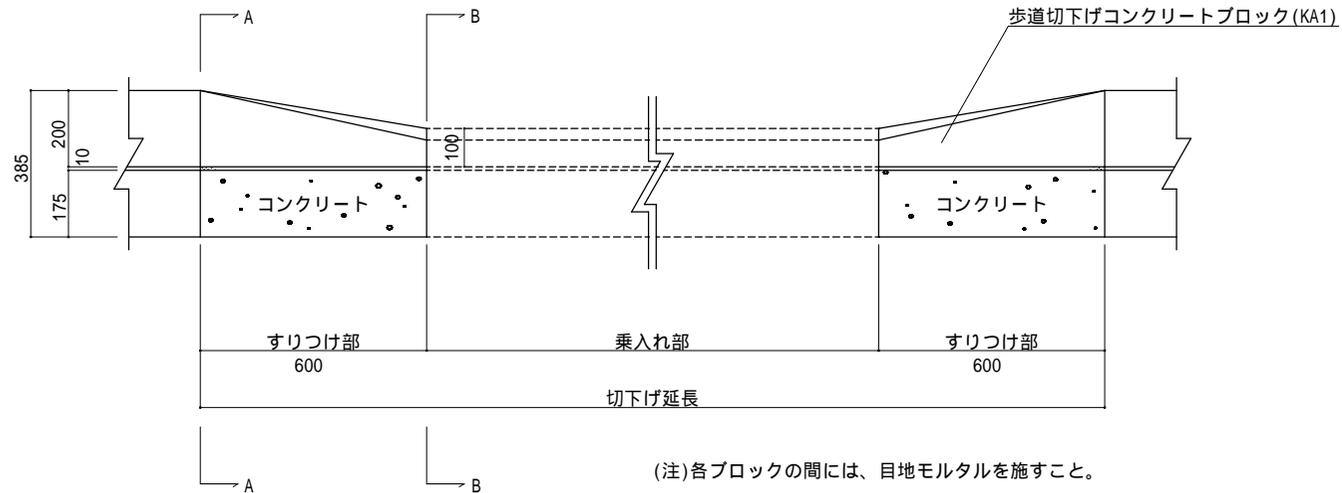
(注)本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

車乗入れ用歩道切下げ部街きょ (155特殊K型、1本すりつけ)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	車乗入れ用歩道切下げ部街きょ	155特殊K型1本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 02 03

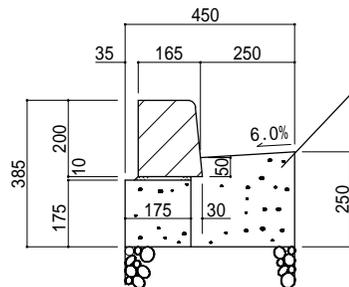
(維持管理用)

正面図



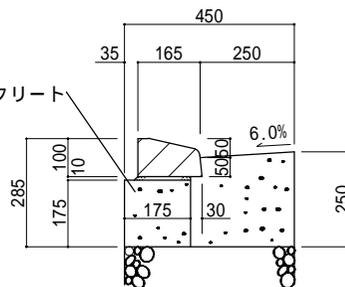
(注)各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

A-A 断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

B-B 断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	(150/170 × 200) × (30/170 × 100) × 600	本	200.0	01 04 01参照
コンクリート	18-8-20BB	m ³	11.6	
モルタル	1 : 3	m ³	0.2	敷モルタル用
型 枠		m ²	72.0	

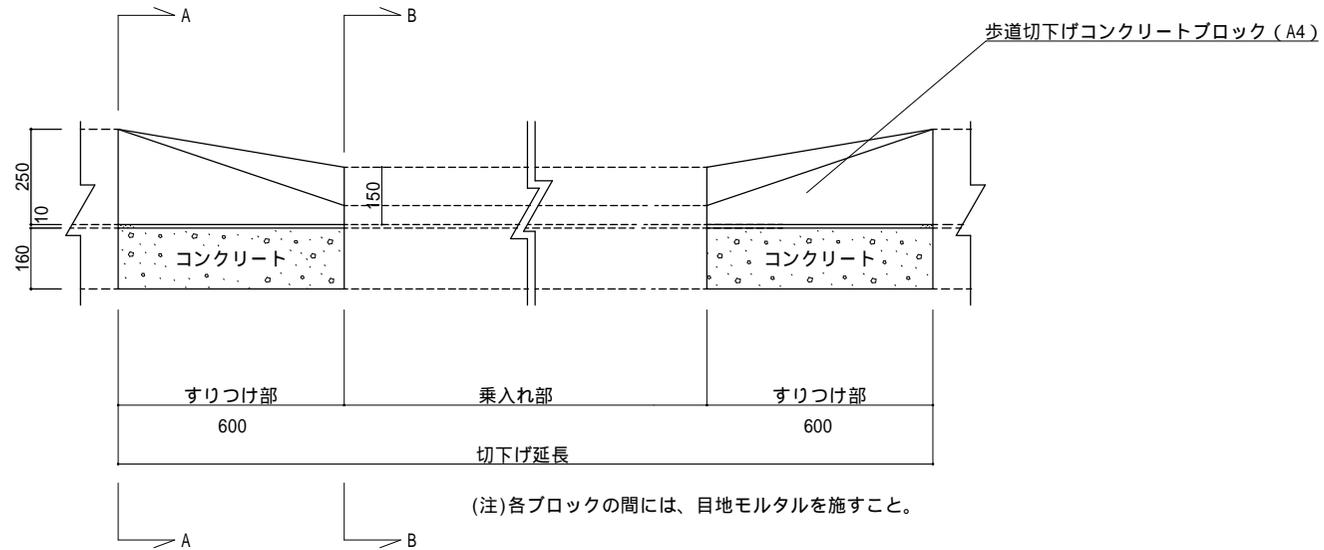
(注)本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

車乗入れ用歩道切下げ部街きよ (205I型、1本すりつけ)

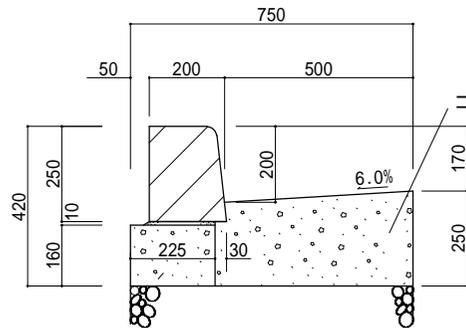
大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	車乗入れ用歩道切下げ部街きよ	205I型1本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 02 04

(維持管理用)

正面図

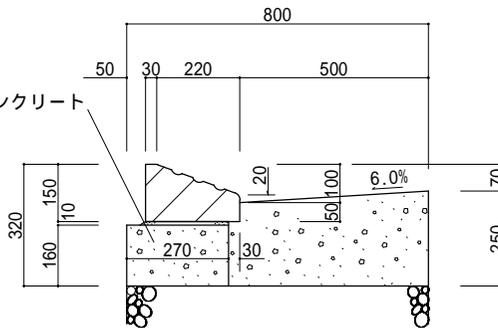


A - A 断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

B - B 断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	(180/205 × 250) × (30/250 × 150) × 600	本	200.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	19.4	
モルタル	1 : 3	m ³	0.2	敷モルタル用
型 枠		m ²	68.4	

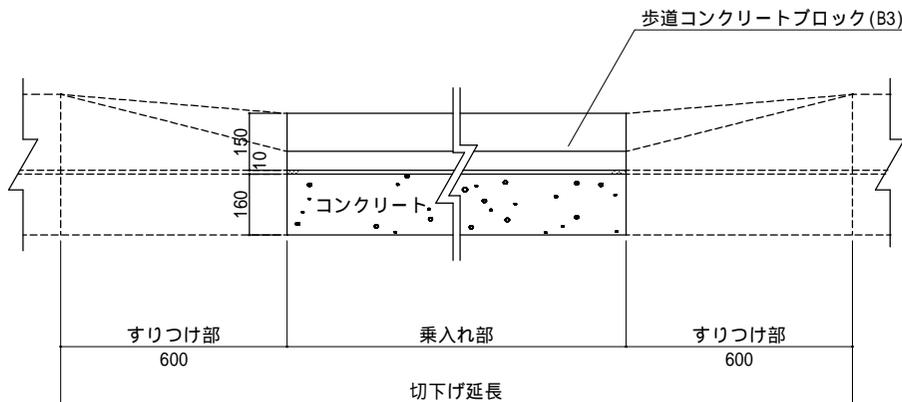
(注)本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

車乗入れ用歩道切下げ部街きよ(155I型、乗入れ部)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	車乗入れ用歩道切下げ部街きよ	155I型乗入れ部	H26.3	S=1/20	11 02 05

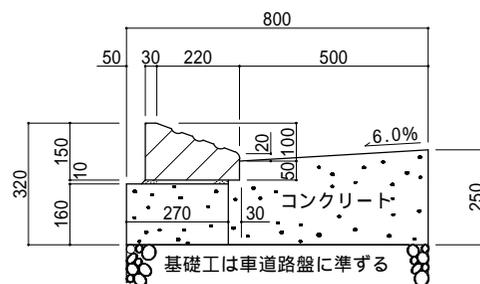
(維持管理用)

正面図



(注)各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

断面図



(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100m当り)

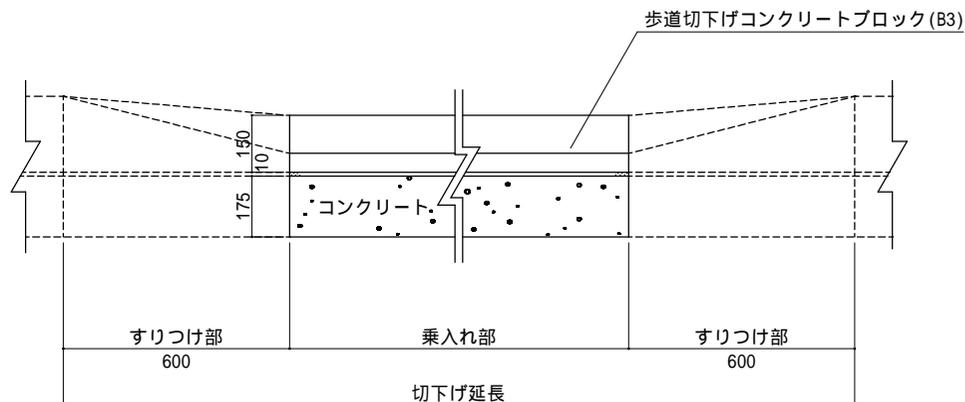
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	30/250×150×600	本	165.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	16.6	
モルタル	1:3	m ³	0.3	敷モルタル用
型枠		m ²	57.0	

車乗入れ用歩道切下げ部街きよ (155特殊I型、乗入れ部)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	車乗入れ用歩道切下げ部街きよ	155特殊I型乗入れ部	H26.3	S=1/20	11 02 06

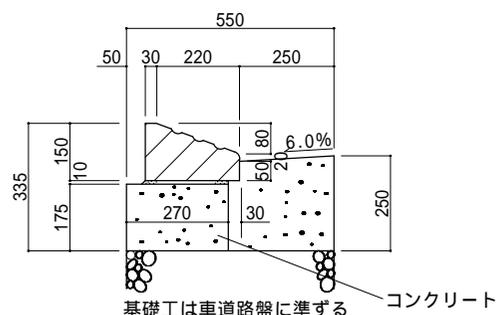
(維持管理用)

正面図



(注)各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

断面図



(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100m当り)

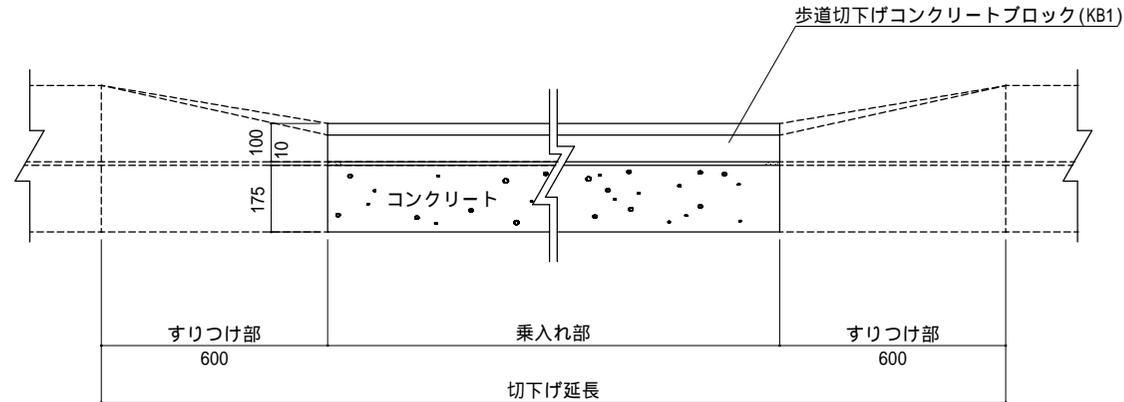
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	30/250×150×600	本	165.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	11.3	
モルタル	1:3	m ³	0.3	敷モルタル用
型枠		m ²	60.0	

車乗入れ用歩道切下げ部街きよ (155特殊K型、乗入れ部)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	車乗入れ用歩道切下げ部街きよ	155特殊K型乗入れ部	H26.3	S=1/20	11 02 07

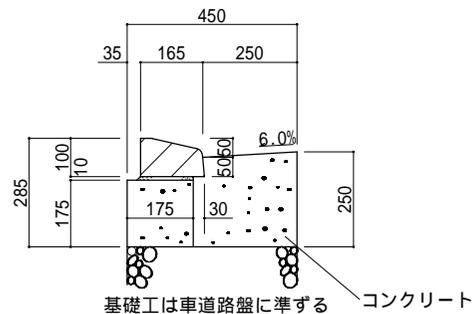
(維持管理用)

正面図



(注)各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
 (注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100m当り)

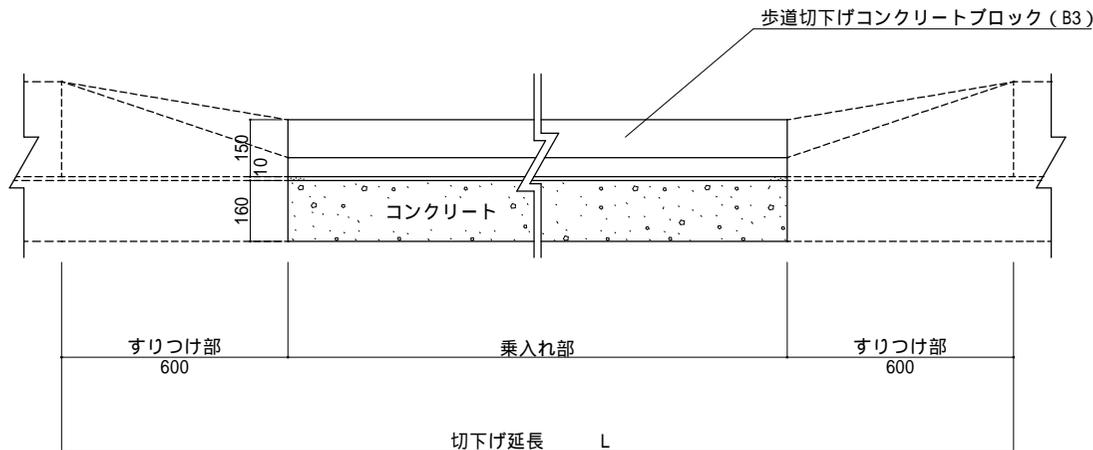
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	30/170×100×600	本	165.0	01 04 01参照
コンクリート	18-8-20BB	m ³	9.7	
モルタル	1:3	m ³	0.1	敷モルタル用
型枠		m ²	60.0	

車乗入れ用歩道切下げ部街きよ (205I型、乗入れ部)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	車乗入れ用歩道切下げ部街きよ	205I型乗入れ部	H26.3	S=1/20	11 02 08

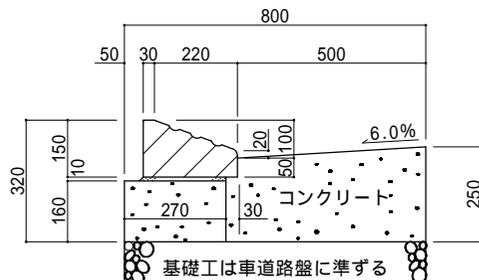
正面図

(維持管理用)



(注) 各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
 (注) アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材料表

(100m当り)

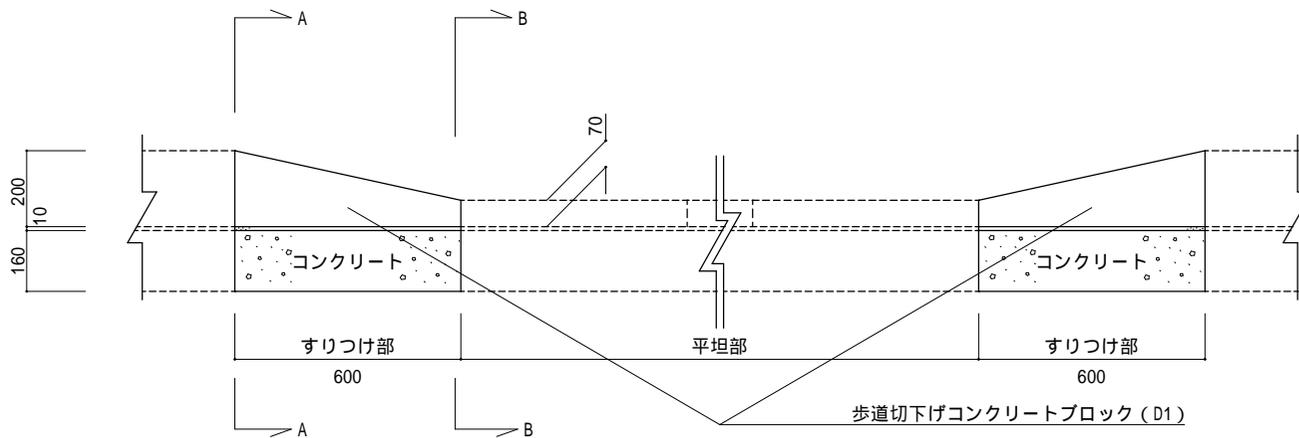
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	30/250×150×600	本	165.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	16.6	
モルタル	1:3	m ³	0.2	敷モルタル用
型枠		m ²	57.0	

歩行者横断用歩道切下げ部街きよ (155D型、1本すりつけ)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きよ	155D型1本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 03 01

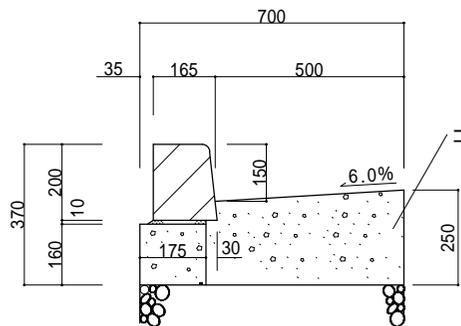
(維持管理用)

正面図



(注) 各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

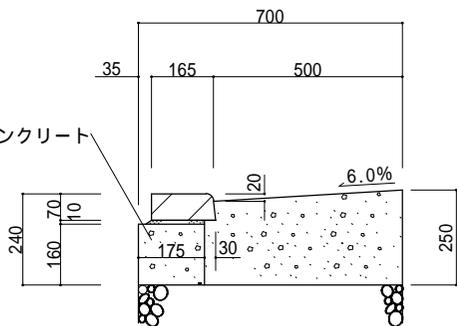
A - A断面図



基礎工は車道路盤に準ずる

(注) アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

B - B断面図



基礎工は車道路盤に準ずる

(注) アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100箇所当たり)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	(150/170 × 200) × (163/170 × 70) × 600	本	200.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	18.1	
モルタル	1 : 3	m ³	0.2	敷モルタル用
型 枠		m ²	68.4	

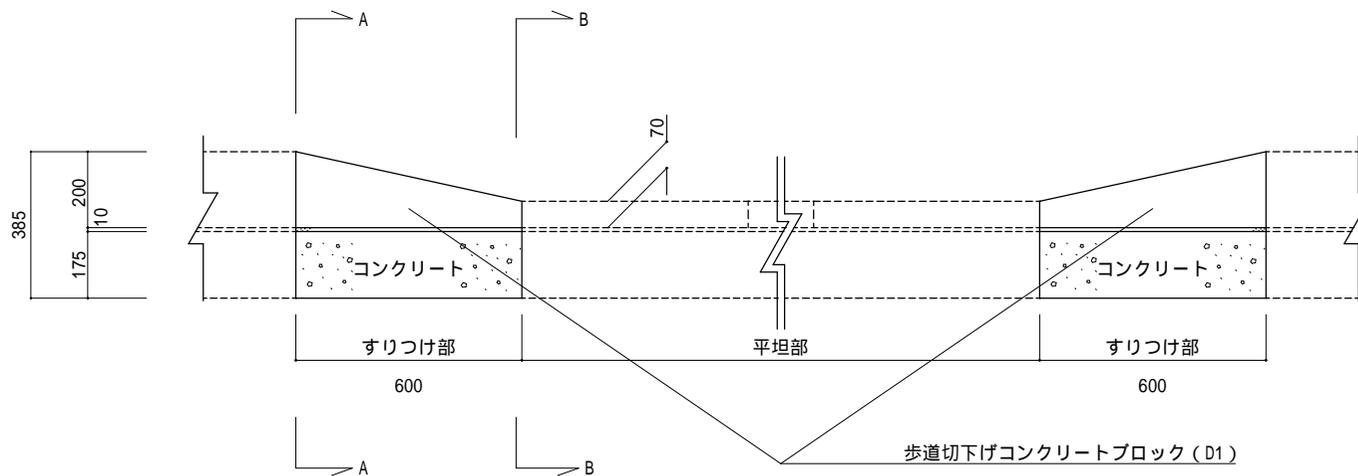
(注) 本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

歩行者横断用歩道切下げ部街きよ (155特殊D型、1本すりつけ)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きよ	155特殊D型 1本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 03 02

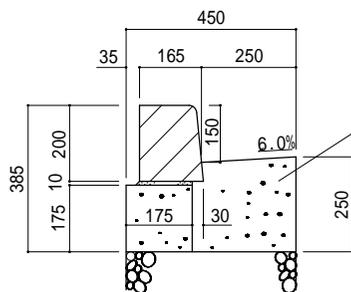
(維持管理用)

正面図



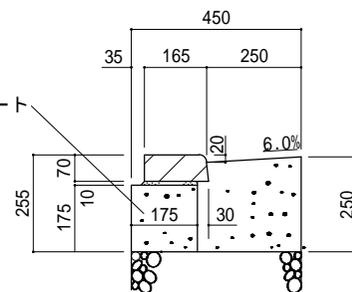
(注)各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

A-A断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

B-B断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	(150/170×200)× (163/170×70)×600	本	200.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	11.6	
モルタル	1:3	m ³	0.2	敷モルタル用
型 枠		m ²	72.0	

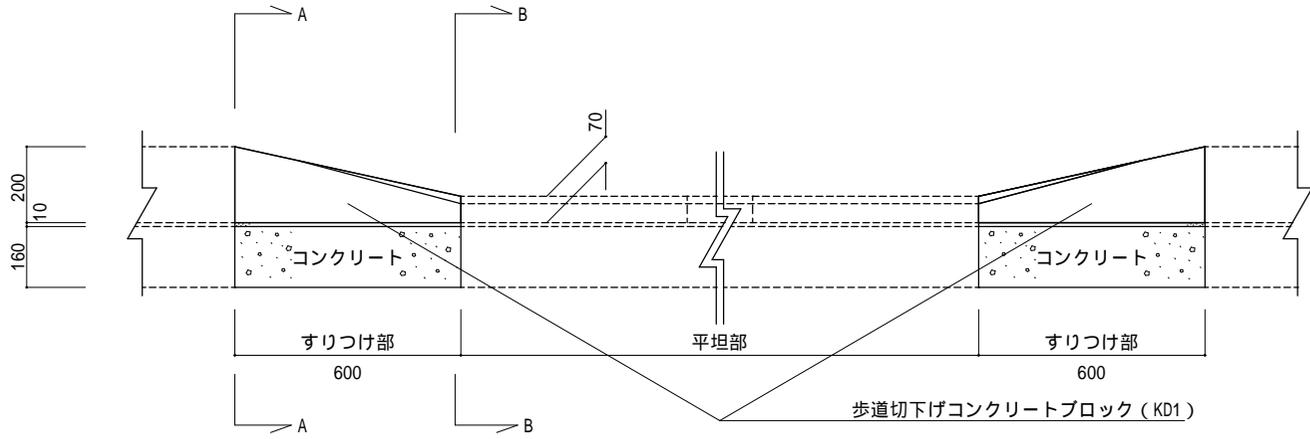
(注)本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

歩行者横断用歩道切下げ部街きよ (155KC型、1本すりつけ)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きよ	155KC型 1本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 03 03

(維持管理用)

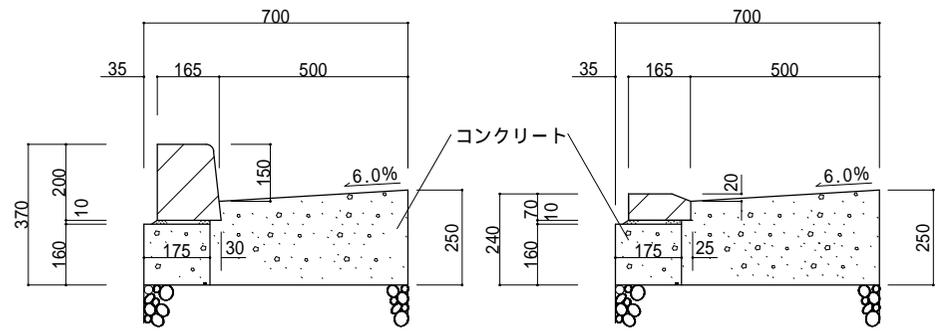
正面図



(注) 各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

A - A断面図

B - B断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
(注) アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

基礎工は車道路盤に準ずる
(注) アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100箇所当たり)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	(150/170 × 200) × (115/165 × 70) × 600	本	200.0	01 04 01参照
コンクリート	18-8-20BB	m ³	18.1	
モルタル	1 : 3	m ³	0.2	敷モルタル用
型 枠		m ²	68.4	

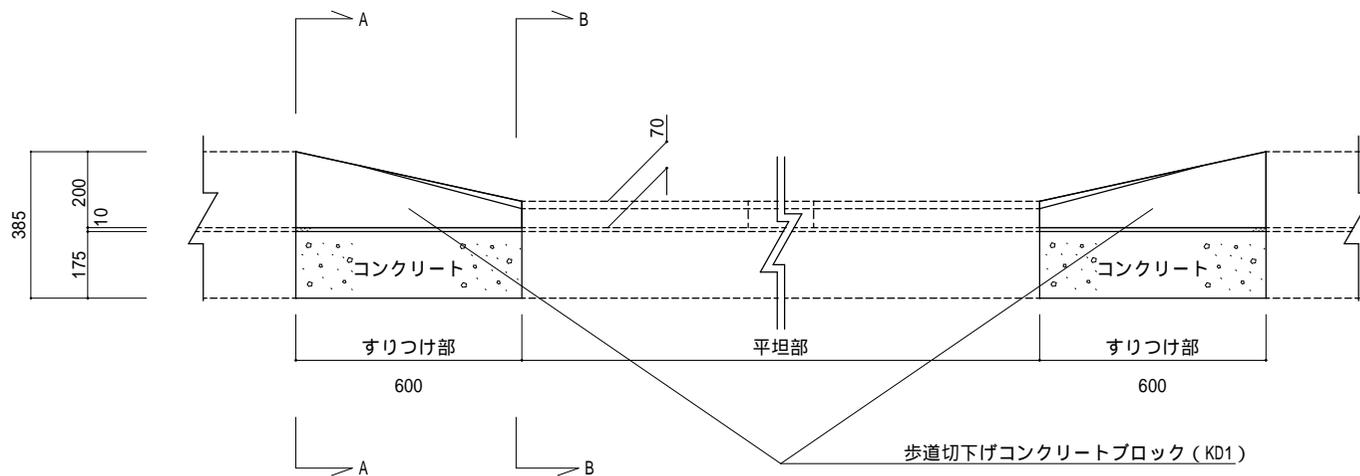
(注) 本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

歩行者横断用歩道切下げ部街きょ(155特殊KC型、1本すりつけ)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きょ	155特殊KC型 1本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 03 04

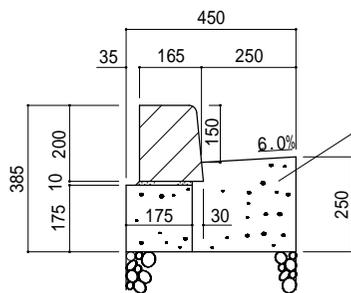
(維持管理用)

正面図



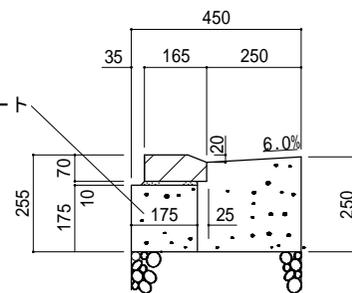
(注)各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

A-A断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

B-B断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100箇所当たり)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	(150/170×200)× (115/165×70)×600	本	200.0	01 04 01参照
コンクリート	18-8-20BB	m ³	11.6	
モルタル	1:3	m ³	0.2	敷モルタル用
型 枠		m ²	72.0	

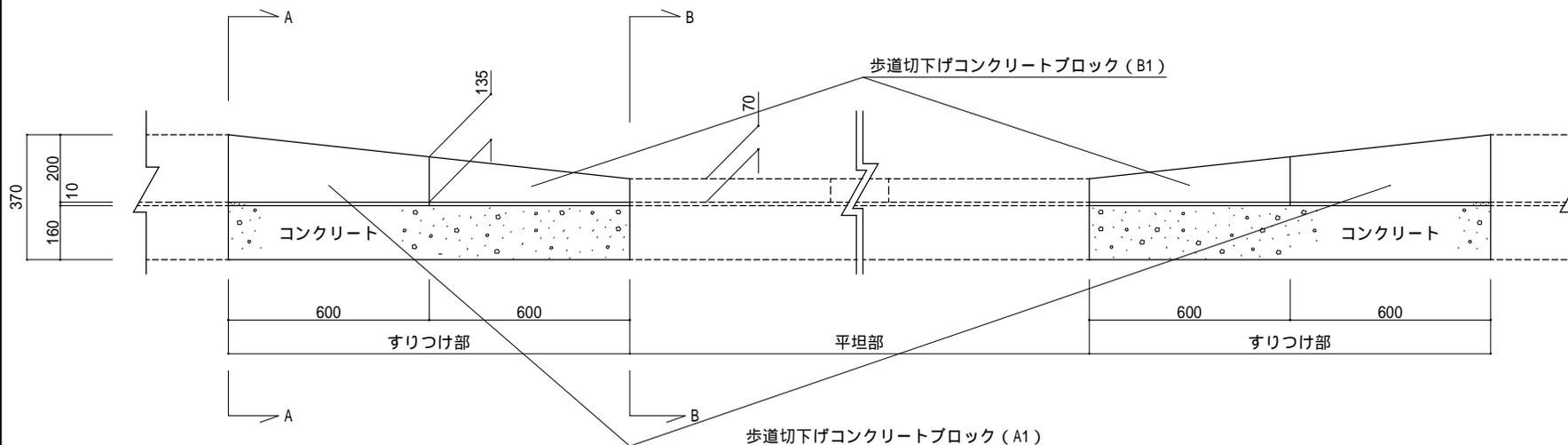
(注)本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

歩行者横断用歩道切下げ部街きょ (155型、2本すりつけ)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きょ	155型2本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 03 05

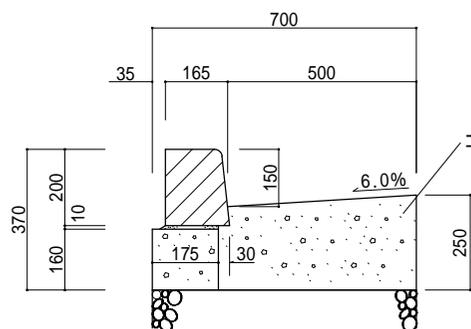
(維持管理用)

正面図



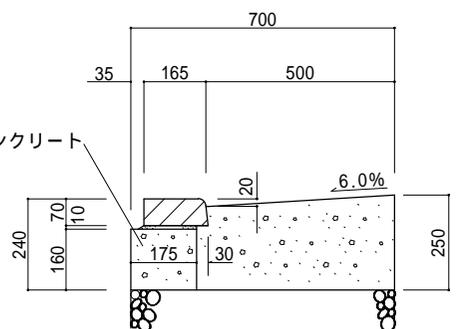
(注)各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

A - A断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

B - B断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	(150/170 × 200) × (157/170 × 135) × 600	本	200.0	
コンクリートブロック	(157/170 × 135) × (163/170 × 70) × 600	本	200.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	36.2	
モルタル	1 : 3	m ³	0.4	敷モルタル用
型 枠		m ²	136.8	

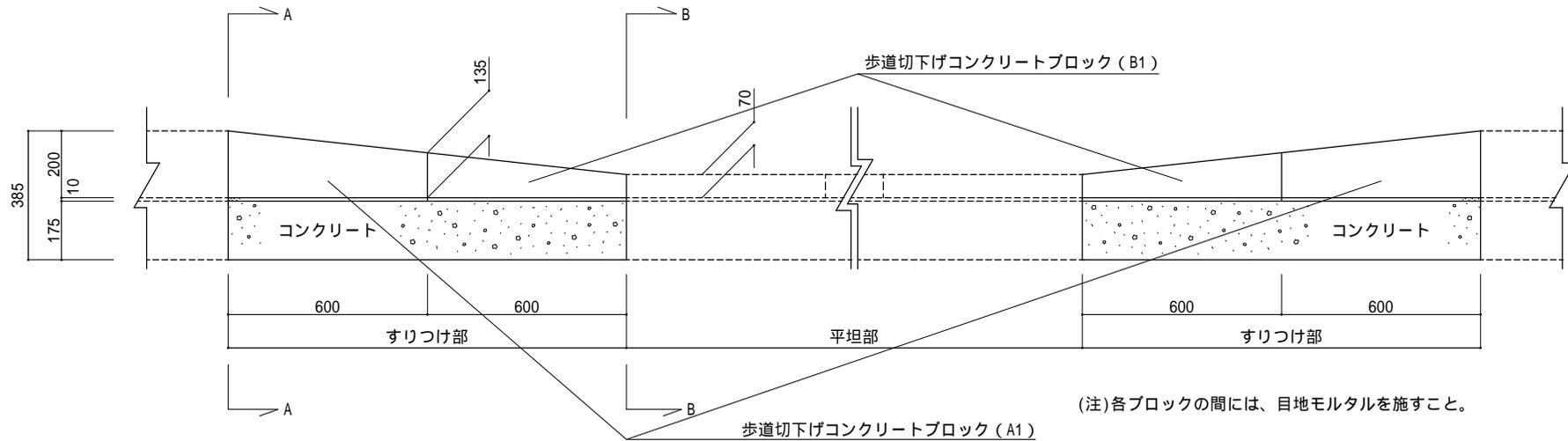
(注)本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

歩行者横断用歩道切下げ部街きょ(155特殊型、2本すりつけ)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きょ	155特殊型 2本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 03 06

(維持管理用)

正面図

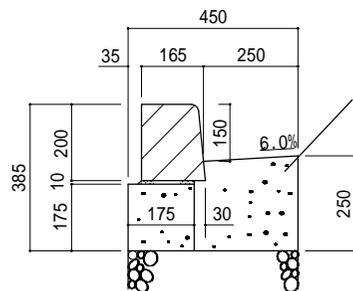


(注)各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

材 料 表

(100箇所当り)

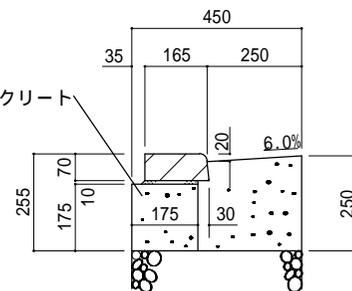
A-A断面図



基礎工は車道路盤に準ずる

(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

B-B断面図



基礎工は車道路盤に準ずる

(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	(150/170×200)× (157/170×135)×600	本	200.0	
コンクリートブロック	(157/170×135)× (163/170×70)×600	本	200.0	
コンクリート	18-8-20BB	m3	23.0	
モルタル	1:3	m3	0.4	敷モルタル用
型 枠		m2	144.0	

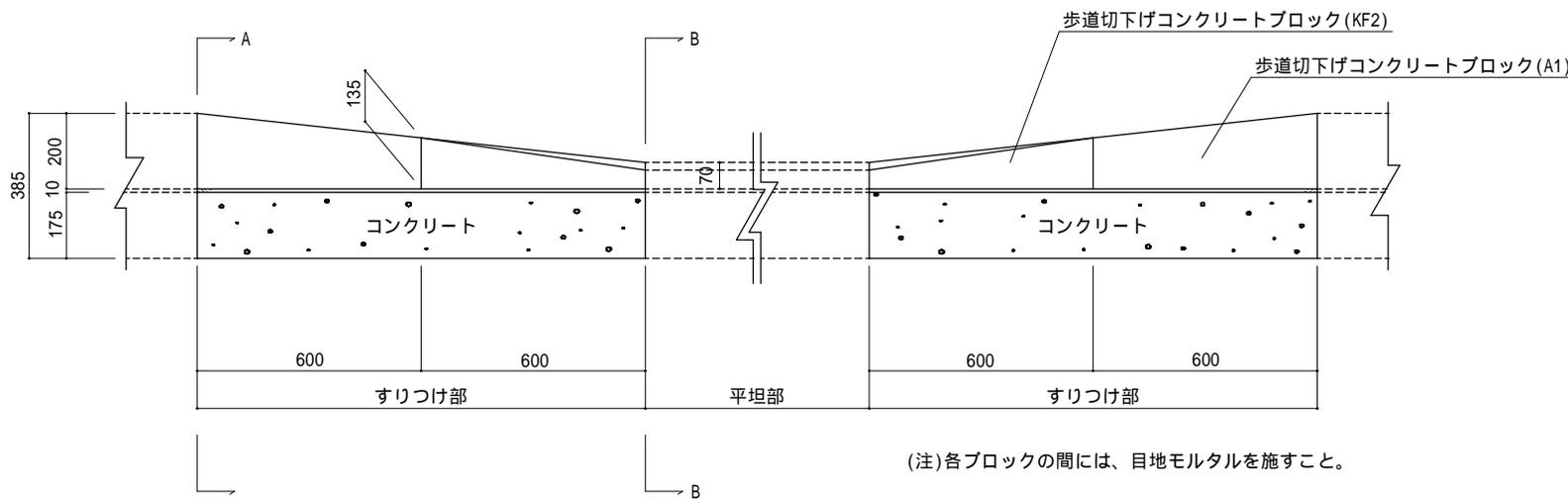
(注)本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

歩行者横断用歩道切下げ部街きょ(155KC型、2本すりつけ)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きょ	155KC型 2本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 03 07

(維持管理用)

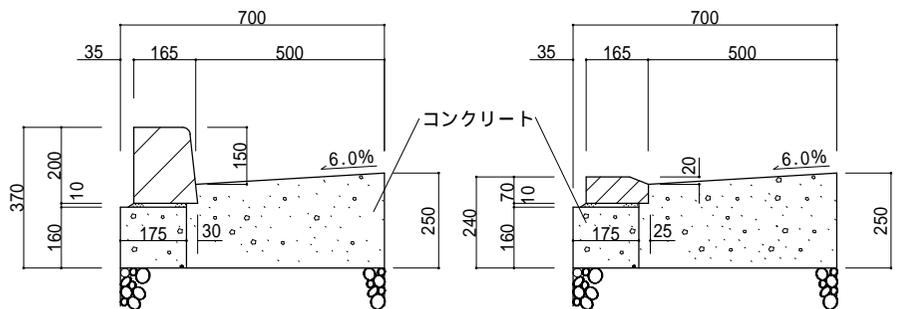
正面図



(注)各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

A - A断面図

B - B断面図



基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

基礎工は車道路盤に準ずる
(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材料表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	(150/170×200)×(157/170×135)×600	本	200.0	
コンクリートブロック	(157/170×135)×(115/165×70)×600	本	200.0	01 04 01参照
コンクリート	18-8-20BB	m ³	36.2	
モルタル	1:3	m ³	0.4	敷モルタル用
型枠		m ²	136.8	

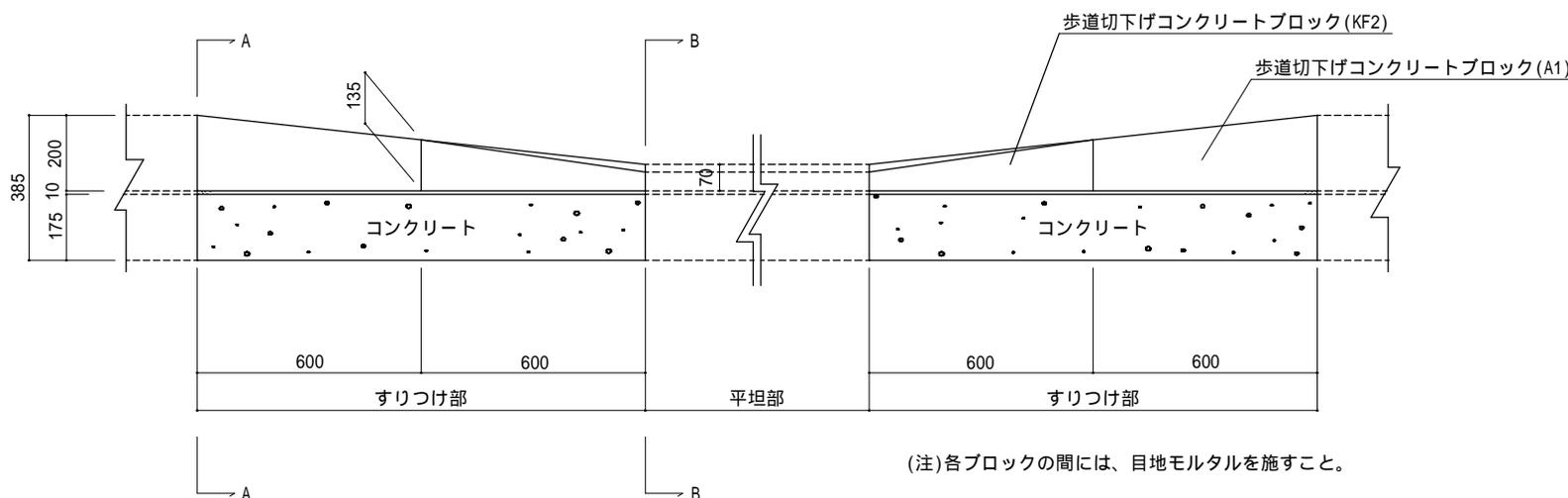
(注)本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

歩行者横断用歩道切下げ部街きょ(155特殊KC型、2本すりつけ)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きょ	155特殊KC型2本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 03 08

(維持管理用)

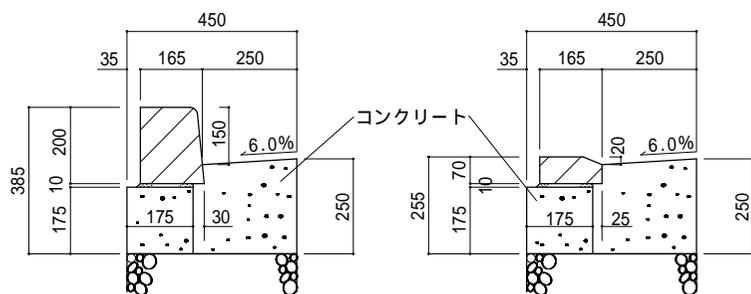
正面図



(注)各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

A-A断面図

B-B断面図



基礎工は車道路盤に準ずる

基礎工は車道路盤に準ずる

(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100箇所当たり)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	(150/170×200)×(157/170×135)×600	本	200.0	
コンクリートブロック	(157/170×135)×(115/165×70)×600	本	200.0	01 04 01参照
コンクリート		m ³	23.2	
モルタル		m ³	0.4	敷モルタル用
型枠		m ²	144.0	

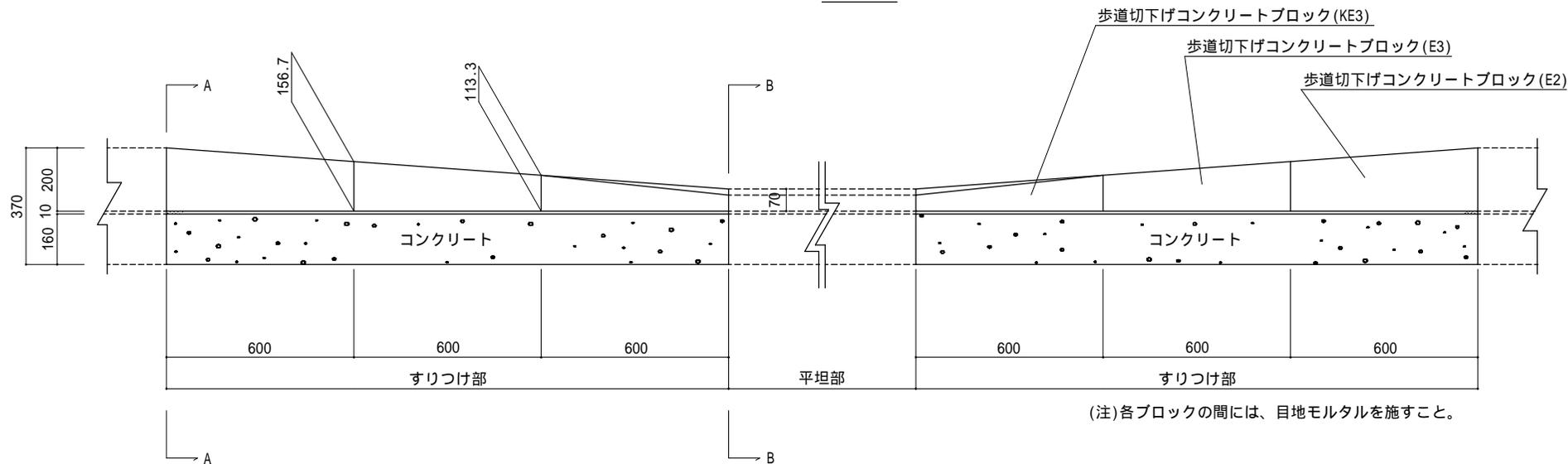
(注)本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

歩行者横断用歩道切下げ部街きょ (155型、3本すりつけ)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きょ	155型3本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 03 09

(維持管理用)

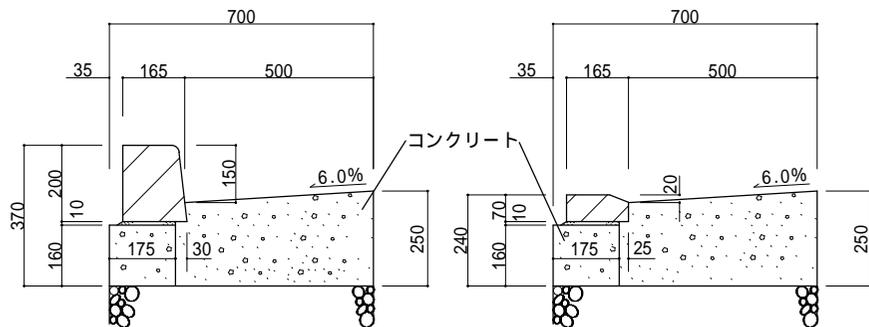
正面図



(注)各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

A - A断面図

B - B断面図



基礎工は車道路盤に準ずる

(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

基礎工は車道路盤に準ずる

(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・材料表	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	(150/170×200)×(154.3/170×156.7)×600	本	200.0	
コンクリートブロック	(154.3/170×156.7)×(158.7/170×113.3)×600	本	200.0	
コンクリートブロック	(158.7/170×113.3)×(115/165×70)×600	本	200.0	010401参照
コンクリート	18-8-20BB	m ³	54.2	
モルタル	1 : 3	m ³	0.5	敷モルタル用
型枠		m ²	205.2	

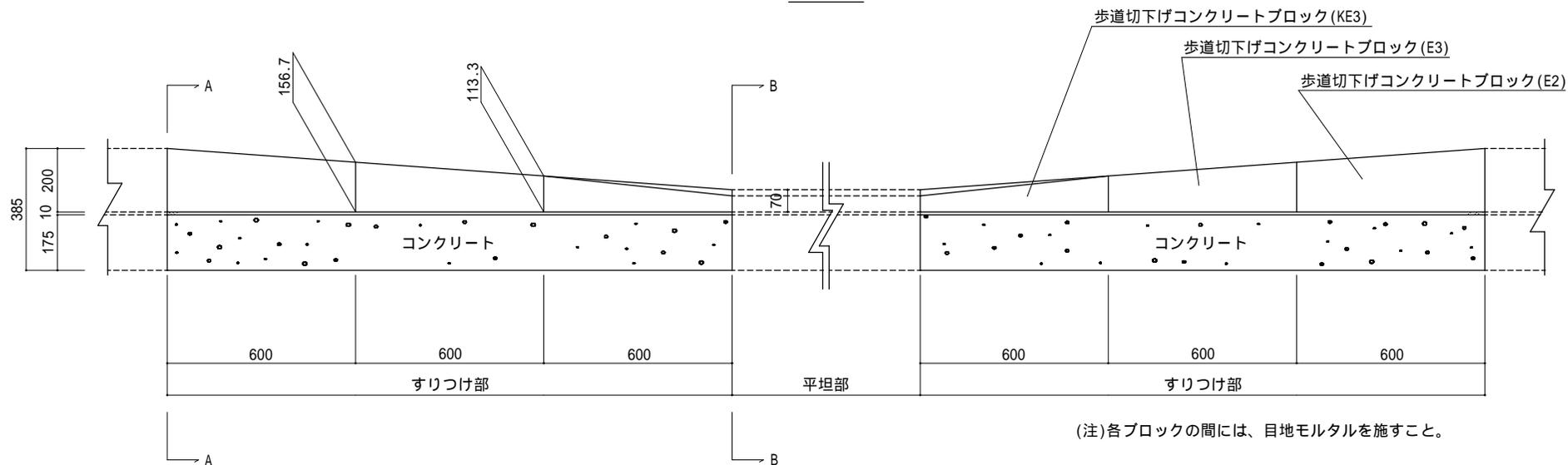
(注)本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

歩行者横断用歩道切下げ部街きよ (155特殊型、3本すりつけ)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きよ	155特殊型 3本すりつけ	H26.3	S=1/20	11 03 10

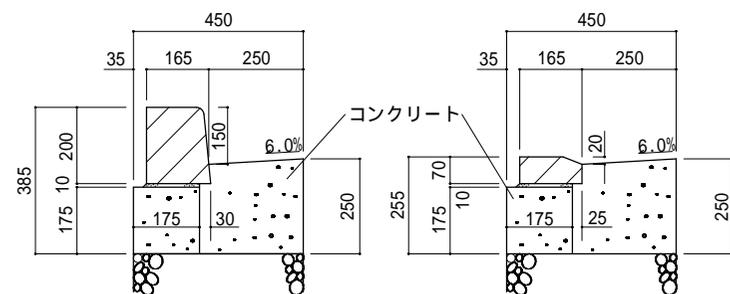
(維持管理用)

正面図



A-A断面図

B-B断面図



基礎工は車道路盤に準ずる

(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

基礎工は車道路盤に準ずる

(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

(注)本材料表は、すりつけ部両側の数量である。

材 料 表

(100箇所当り)

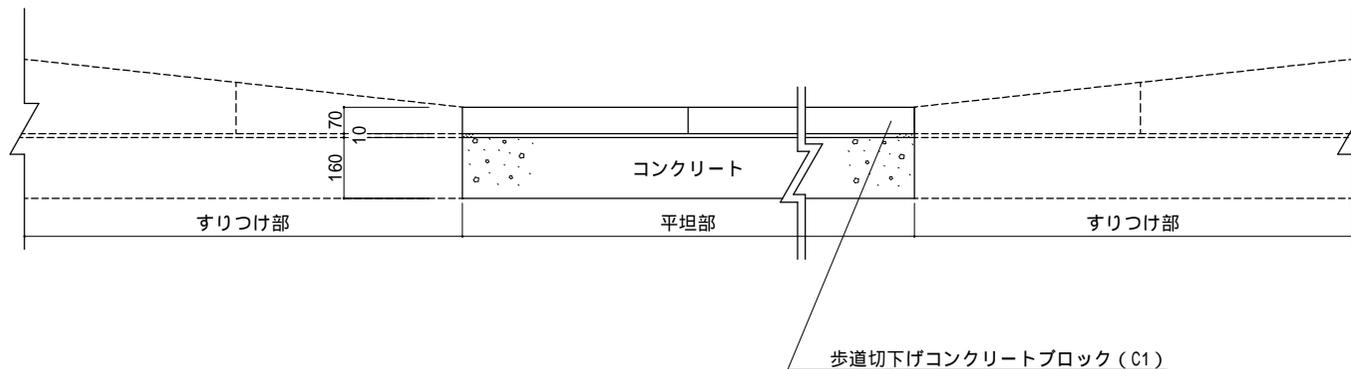
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	$(150/170 \times 200) \times (154.3/170 \times 156.7) \times 600$	本	200.0	
コンクリートブロック	$(154.3/170 \times 156.7) \times (158.7/170 \times 113.3) \times 600$	本	200.0	
コンクリートブロック	$(158.7/170 \times 113.3) \times (115/165 \times 70) \times 600$	本	200.0	01 04 01参照
コンクリート	18-8-20BB	m ³	34.8	
モルタル	1 : 3	m ³	0.5	敷モルタル用
型 枠		m ²	216.0	

歩行者横断用歩道切下げ部街きょ (155型平坦部)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きょ	155型平坦部	H26.3	S=1/20	11 03 11

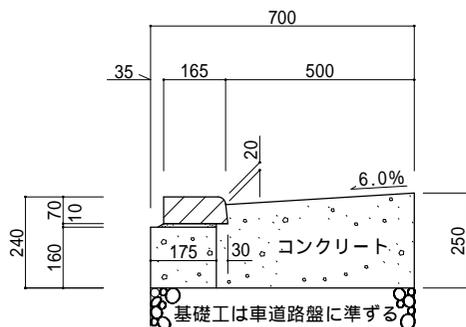
正面図

(維持管理用)



(注) 各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

断面図



(注) アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100m当り)

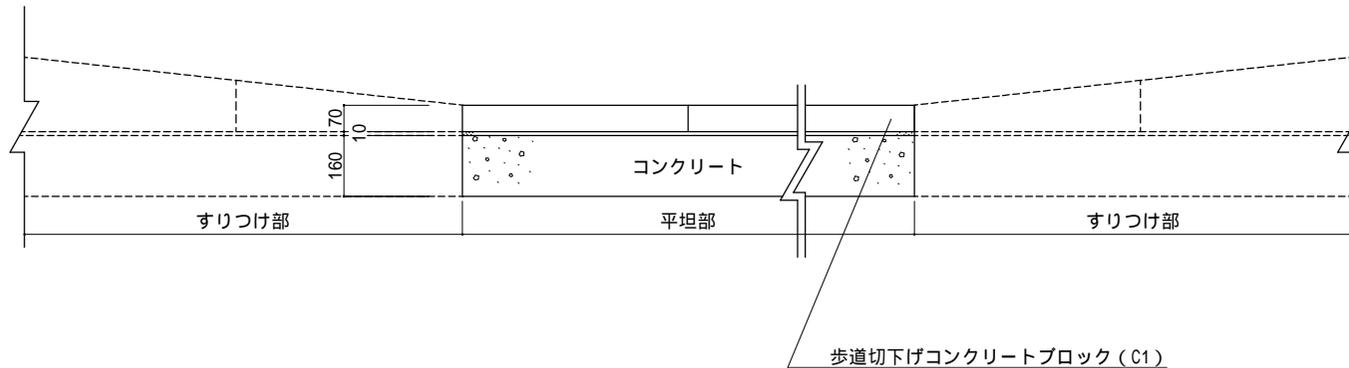
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	163/170 × 70 × 600	本	165.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	15.1	
モルタル	1 : 3	m ³	0.1	敷モルタル用
型 枠		m ²	57.0	

歩行者横断用歩道切下げ部街きよ (155特殊型平坦部)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きよ	155特殊型平坦部	H26.3	S=1/20	11 03 12

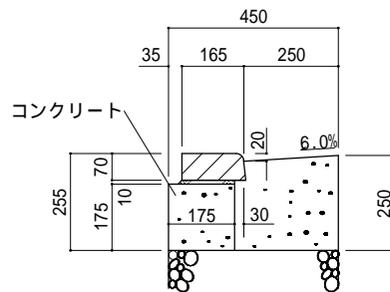
正面図

(維持管理用)



(注) 各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

断面図



基礎工は車道路盤に準ずる

(注) アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100m当り)

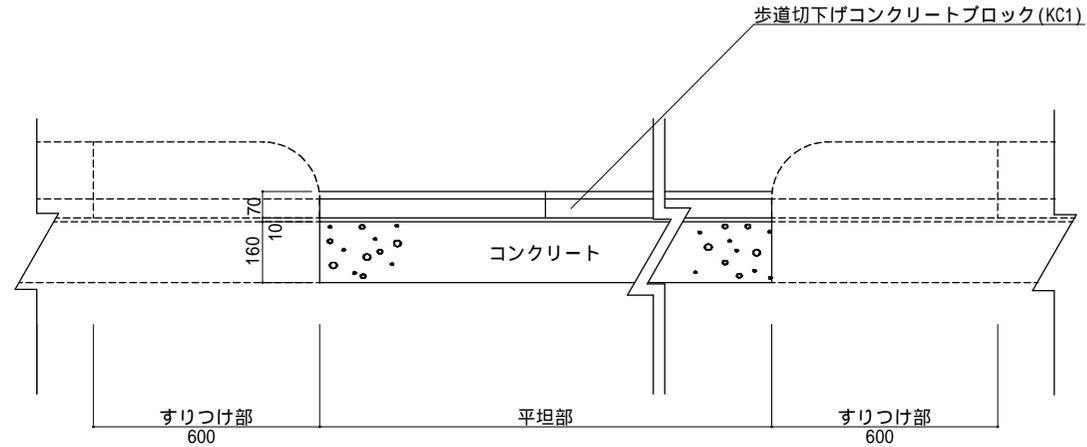
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	163/170 × 70 × 600	本	165.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	9.6	
モルタル	1 : 3	m ³	0.1	敷モルタル用
型 枠		m ²	60.0	

歩行者横断用歩道切下げ部街きよ (155KC型平坦部)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きよ	155KC型平坦部	H26.3	S=1/20	11 03 13

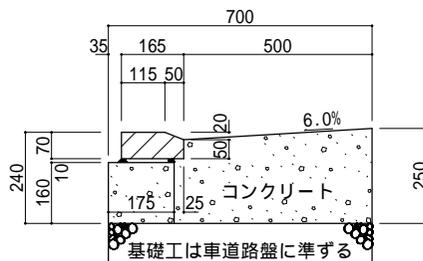
(維持管理用)

正面図



(注)各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

断面図



(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100m当り)

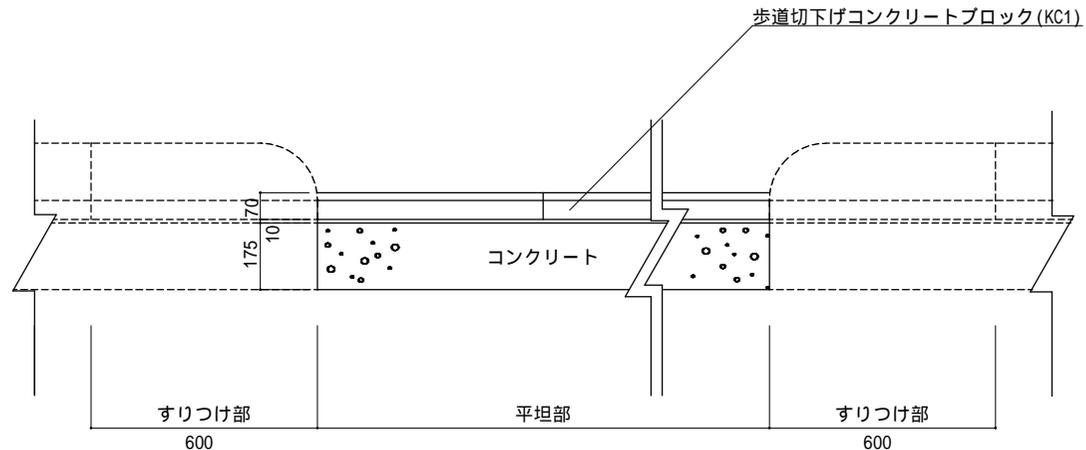
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	115/165×70×600	本	165.0	010401参照
コンクリート	18-8-20BB	m ³	15.0	
モルタル	1:3	m ³	0.1	敷モルタル用
型 枠		m ²	57.0	

歩行者横断用歩道切下げ部街きよ (155特殊KC型平坦部)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きよ	155特殊KC型平坦部	H26.3	S=1/20	11 03 14

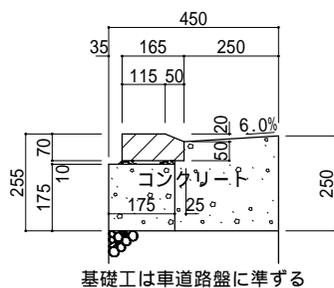
(維持管理用)

正面図



(注)各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

断面図



基礎工は車道路盤に準ずる

(注)アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100m当り)

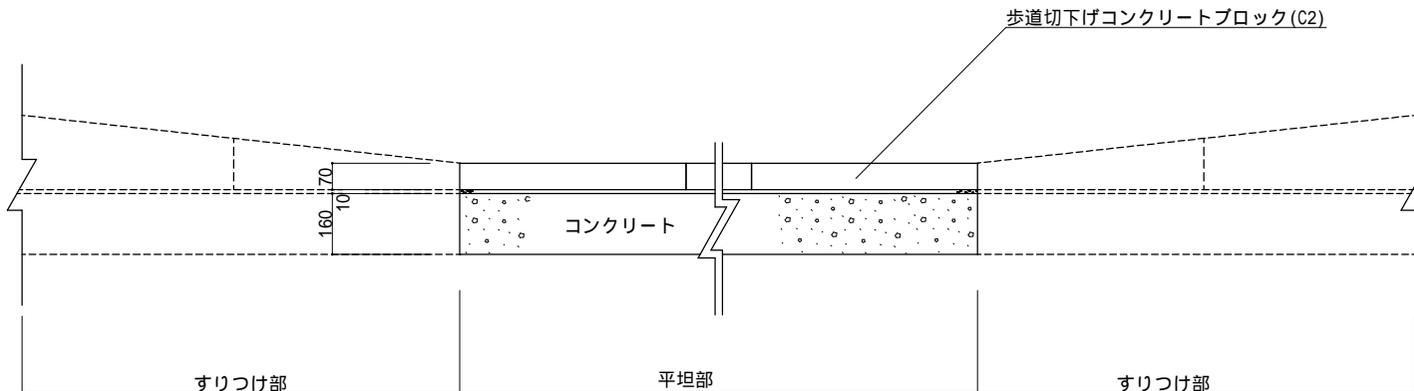
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	115/165 × 70 × 600	本	165.0	010401参照
コンクリート	18-8-20BB	m ³	9.6	
モルタル	1 : 3	m ³	0.1	敷モルタル用
型 枠		m ²	60.0	

歩行者横断用歩道切下げ部街きょ (205型平坦部)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	歩行者横断用歩道切下げ部街きょ	205型平坦部	H26.3	S=1/20	11 03 15

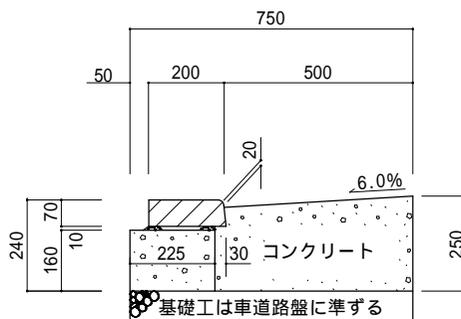
正面図

(維持管理用)



(注) 各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

断面図



(注) アスファルト舗装70型の場合は、調整用コンクリートを100mm打設すること。

材 料 表

(100m当り)

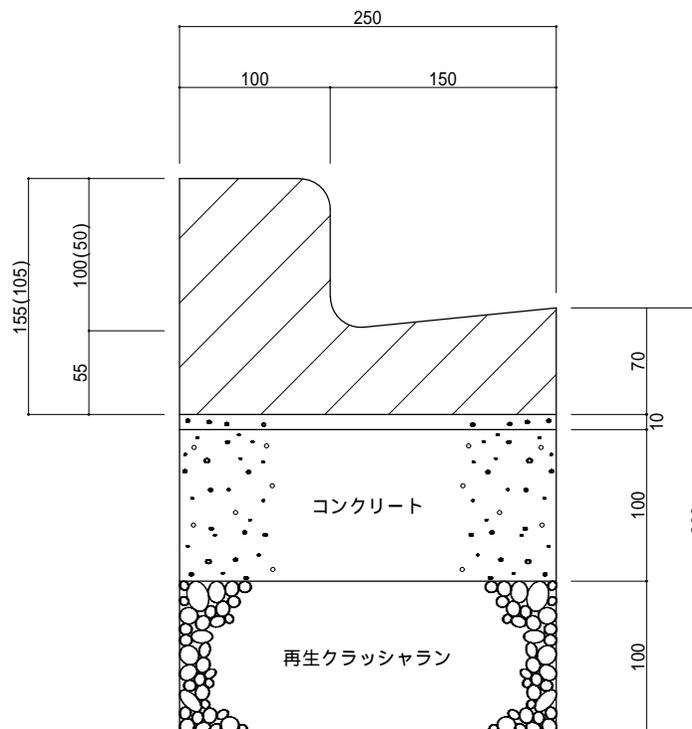
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	198/205×70×600	本	165.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	15.8	
モルタル	1:3	m ³	0.2	敷モルタル用
型枠		m ²	57.0	

L形側溝（一般部150A、同150E）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	一般部 (150A、 150E)	H26.3	S=1/5	11 04 01

断面図

(維持管理用)



(注)()表示は150Eの場合

材 料 表

(100m当り)

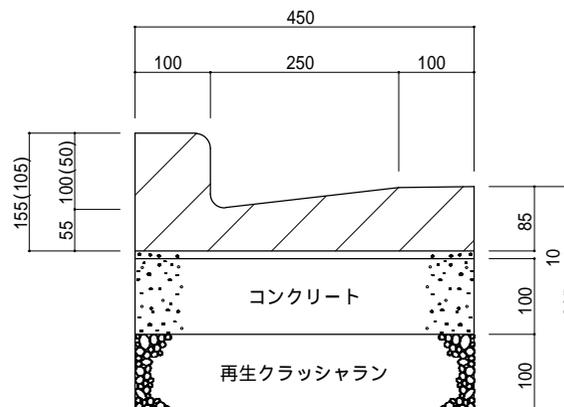
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	250 × 155(105) × 600	個	165.0	()表示は150E
コンクリート	18-8-20BB	m3	2.5	
モルタル	1 : 3	m3	0.3	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m3	2.5	
型 枠		m2	20.0(10.0)	()表示は片側型枠

L形側溝（一般部250B、同250E）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	一般部 (250B、 250E)	H26.3	S=1/10	11 04 02

(維持管理用)

断面図



(注)()表示は250Eの場合

材 料 表

(100m当り)

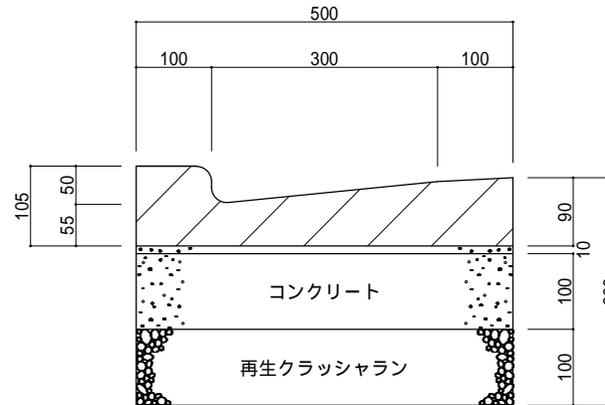
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	450 × 155(105) × 600	個	165.0	()表示は250E
コンクリート	18-8-20BB	m ³	4.5	
モルタル	1 : 3	m ³	0.5	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	4.5	
型 枠		m ²	20.0(10.0)	()表示は片側型枠

L形側溝（一般部、300E）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	一般部 (300E)	H26.3	S=1/10	11 04 03

（維持管理用）

断面図



材 料 表

(100m当り)

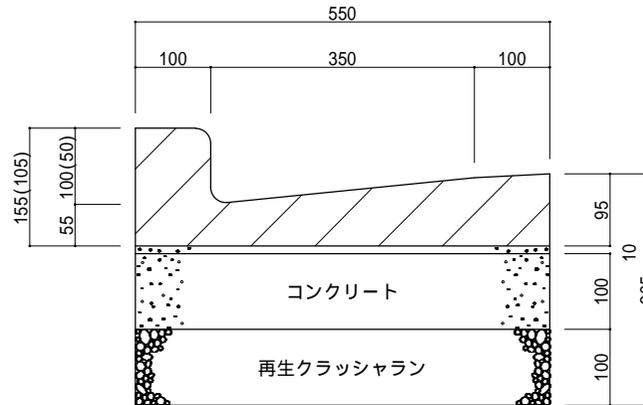
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	500×105×600	個	165.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	5.0	
モルタル	1:3	m ³	0.5	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	5.0	
型 枠		m ²	20.0(10.0)	()表示は片側型枠

L形側溝（一般部350B、同350E）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	一般部 (350B、 350E)	H26.3	S=1/10	11 04 04

(維持管理用)

断面図



(注)()表示は350Eの場合

材 料 表

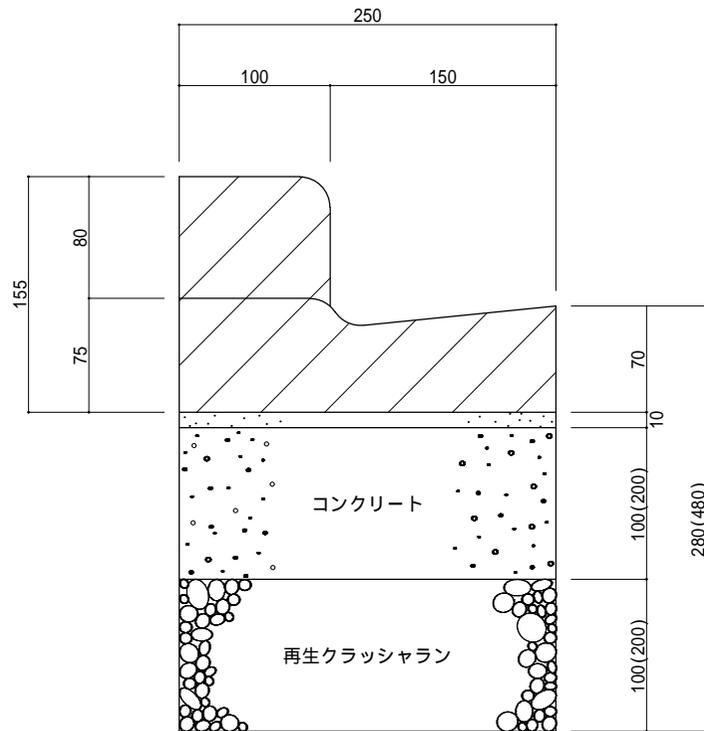
(100m当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	550×155(105)×600	個	165.0	()表示は350E
コンクリート	18-8-20BB	m ³	5.5	
モルタル	1:3	m ³	0.6	敷モルタル用
再生クラッシャーラン	RC-40	m ³	5.5	
型 枠		m ²	20.0(10.0)	()表示は片側型枠

L形側溝（すり合せ部、150A F）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	すり合せ部 (150A F)	H26.3	S=1/5	11 04 05

断面図



(維持管理用)

(注)()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数 量		摘 要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	250×75/155×600	個	100.0	100.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	1.5	3.0	
モルタル	1:3	m ³	0.2	0.2	敷モルタル用
再生クラッシャラン	RC-40	m ³	1.5	3.0	
型 枠		m ²	12.0(6.0)	24.0(12.0)	()表示は片側型枠

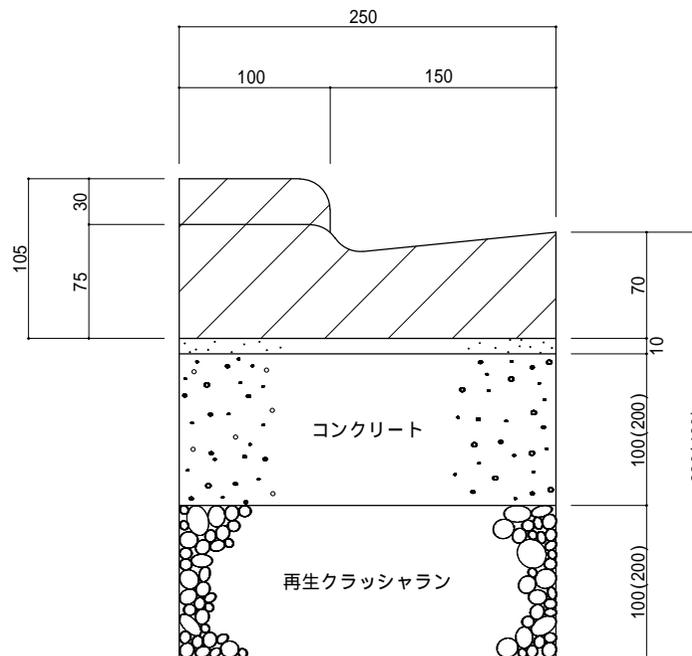
(注)基礎厚20cm:乗用車1台に限り可能

L形側溝（すり合せ部、150E F）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	すり合せ部 (150E F)	H26.3	S=1/5	11 04 06

（維持管理用）

断面図



(注)()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100箇所当たり)

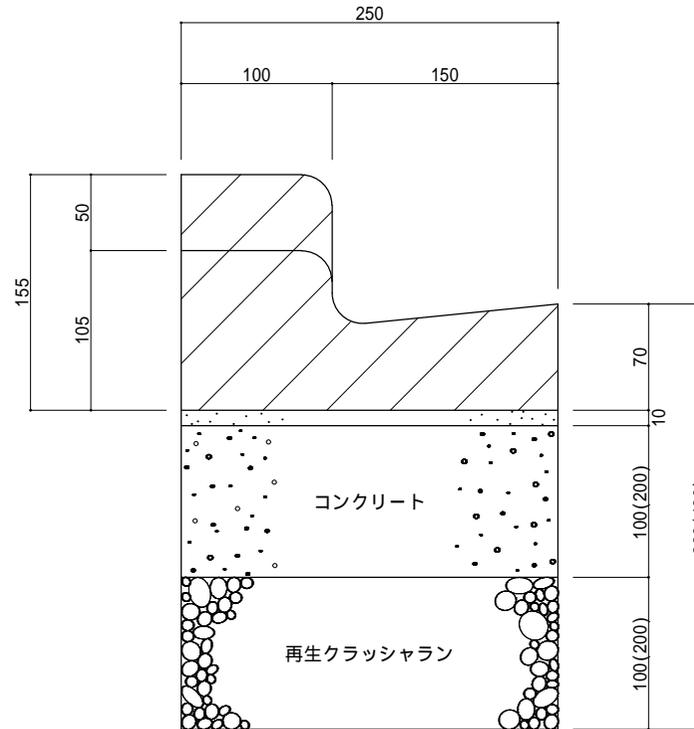
品名	形状・寸法	単位	数 量		摘 要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	250×75/105×600	個	100.0	100.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	1.5	3.0	
モルタル	1:3	m ³	0.2	0.2	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	1.5	3.0	
型 枠		m ²	12.0(6.0)	24.0(12.0)	()表示は片側型枠

(注)基礎厚20cm：乗用車1台に限り可能

L形側溝（すり合せ部、150A E）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	すり合せ部 (150A E)	H26.3	S=1/5	11 04 07

断面図



(維持管理用)

(注)()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数 量		摘 要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	250 × 105/155 × 600	個	100.0	100.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	1.5	3.0	
モルタル	1 : 3	m ³	0.2	0.2	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	1.5	3.0	
型 枠		m ²	12.0(6.0)	24.0(12.0)	()表示は片側型枠

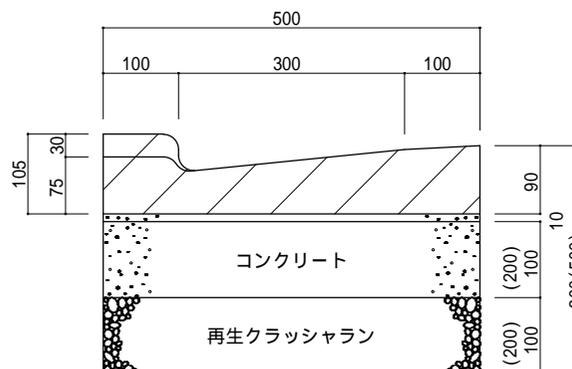
(注)基礎厚20cm：乗用車1台に限り可能

L形側溝（すり合せ部、300E F）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	すり合せ部 (300E F)	H26.3	S=1/10	11 04 08

（維持管理用）

断面図



(注) ()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数 量		摘 要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	500×75/105×600	個	100.0	100.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	3.0	6.0	
モルタル	1:3	m ³	0.3	0.3	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	3.0	6.0	
型 枠		m ²	12.0(6.0)	24.0(12.0)	()表示は片側型枠

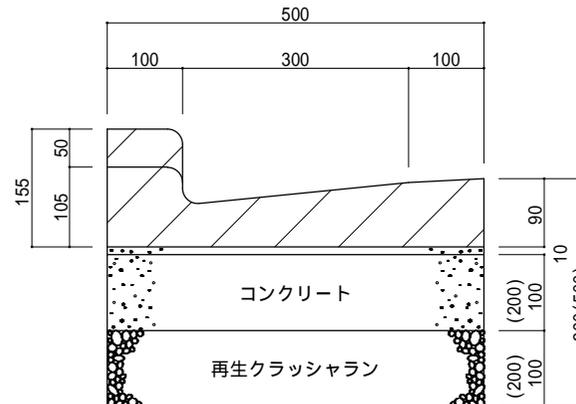
(注)基礎厚20cm：乗用車1台に限り可能

L形側溝（すり合せ部、300B E）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	すり合せ部 (300B E)	H26.3	S=1/10	11 04 09

（維持管理用）

断面図



(注) ()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数 量		摘 要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	500×105/155×600	個	100.0	100.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	3.0	6.0	
モルタル	1:3	m ³	0.3	0.3	敷モルタル用
再生クラッシャーラン	RC-40	m ³	3.0	6.0	
型 枠		m ²	12.0(6.0)	24.0(12.0)	()表示は片側型枠

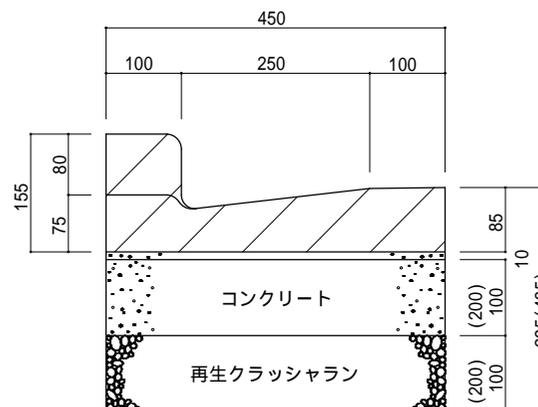
(注)基礎厚20cm：乗用車1台に限り可能

L形側溝（すり合せ部、250B F）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	すり合せ部 (250B F)	H26.3	S=1/10	11 04 10

（維持管理用）

断面図



(注) ()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数 量		摘 要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	450×75/155×600	個	100.0	100.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	2.7	5.4	
モルタル	1:3	m ³	0.3	0.3	敷モルタル用
再生クラッシャラン	RC-40	m ³	2.7	5.4	
型 枠		m ²	12.0(6.0)	24.0(12.0)	()表示は片側型枠

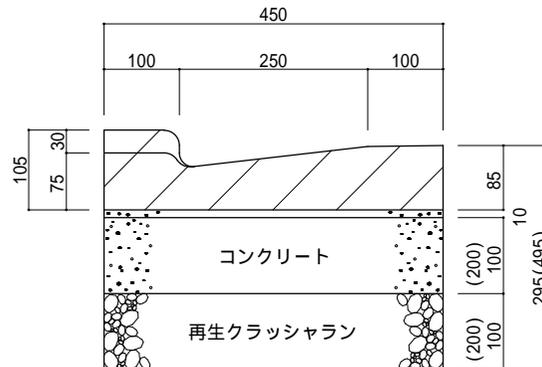
(注)基礎厚20cm：乗用車1台に限り可能

L形側溝（すり合せ部、250E F）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	すり合せ部 (250E F)	H26.3	S=1/10	11 04 11

（維持管理用）

断面図



(注) ()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数量		摘要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	450×75/105×600	個	100.0	100.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	2.7	5.4	
モルタル	1:3	m ³	0.3	0.3	敷モルタル用
再生クラッシャラン	RC-40	m ³	2.7	5.4	
型 枠		m ²	12.0(6.0)	24.0(12.0)	()表示は片側型枠

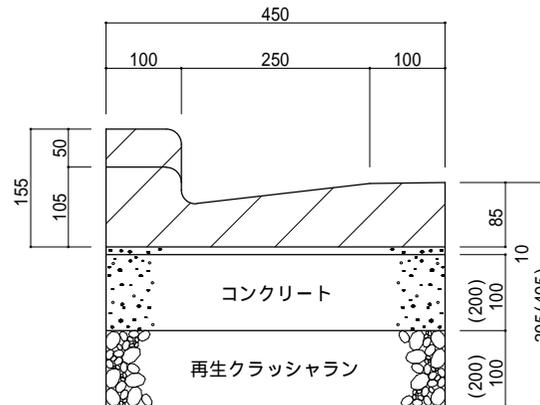
(注)基礎厚20cm: 乗用車1台に限り可能

L形側溝（すり合せ部、250B E）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	すり合せ部 (250B E)	H26.3	S=1/10	11 04 12

（維持管理用）

断面図



(注) ()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数 量		摘 要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	450 × 105 / 155 × 600	個	100.0	100.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	2.7	5.4	
モルタル	1 : 3	m ³	0.3	0.3	敷モルタル用
再生クラッシャラン	RC-40	m ³	2.7	5.4	
型 枠		m ²	12.0(6.0)	24.0(12.0)	()表示は片側型枠

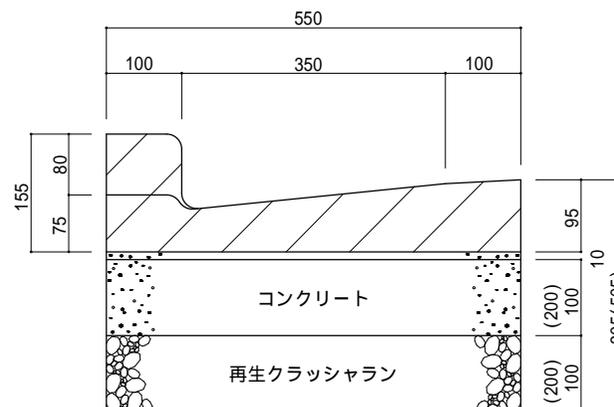
(注)基礎厚20cm：乗用車1台に限り可能

L形側溝（すり合せ部、350B F）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	すり合せ部 (350B F)	H26.3	S=1/10	11 04 13

(維持管理用)

断面図



(注)()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数 量		摘 要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	550×75/155×600	個	100.0	100.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	3.3	6.6	
モルタル	1:3	m ³	0.3	0.3	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	3.3	6.6	
型 枠		m ²	12.0(6.0)	24.0(12.0)	()表示は片側型枠

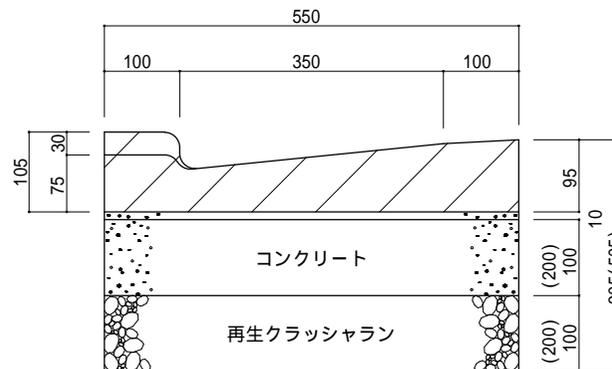
(注)基礎厚20cm: 乗用車1台に限り可能

L形側溝（すり合せ部、350E F）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	すり合せ部 (350E F)	H26.3	S=1/10	11 04 14

(維持管理用)

断面図



(注) ()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数 量		摘 要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	550×75/105×600	個	100.0	100.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	3.3	6.6	
モルタル	1:3	m ³	0.3	0.3	敷モルタル用
再生クラッシャラン	RC-40	m ³	3.3	6.6	
型 枠		m ²	12.0(6.0)	24.0(12.0)	()表示は片側型枠

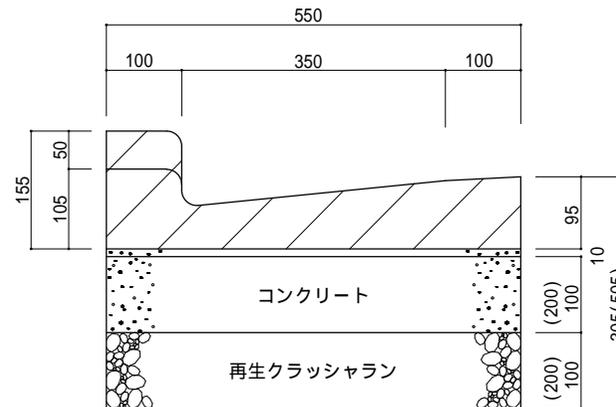
(注)基礎厚20cm：乗用車1台に限り可能

L形側溝（すり合せ部、350B E）

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	すり合せ部 (350B E)	H26.3	S=1/10	11 04 15

（維持管理用）

断面図



(注)()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数 量		摘 要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	550×105/155×600	個	100.0	100.0	
コンクリート	18-8-20BB	m3	3.3	6.6	
モルタル	1:3	m3	0.3	0.3	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m3	3.3	6.6	
型 枠		m2	12.0(6.0)	24.0(12.0)	()表示は片側型枠

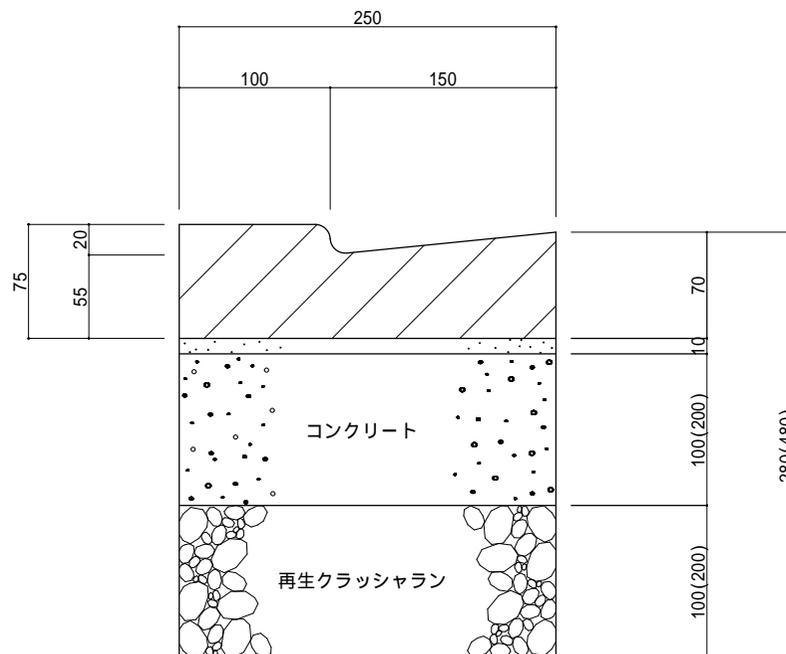
(注)基礎厚20cm：乗用車1台に限り可能

L形側溝(平坦部, 150F)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	平坦部 (150F)	H26.3	S=1/5	11 04 16

断面図

(維持管理用)



(注)()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100m当り)

品名	形状・寸法	単位	数 量		摘 要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	250×75×600	個	165.0	165.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	2.5	5.0	
モルタル	1:3	m ³	0.3	0.3	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	2.5	5.0	
型 枠		m ²	20.0(10.0)	40.0(20.0)	()表示は片側型枠

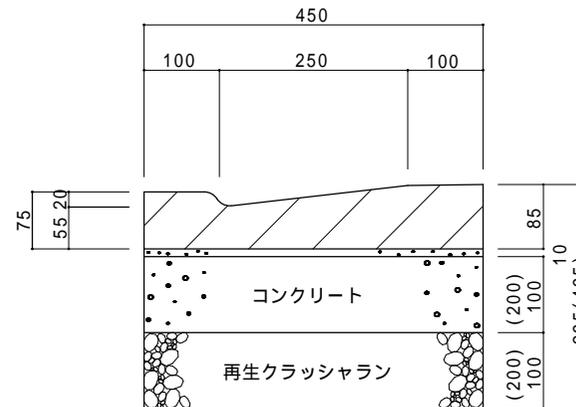
(注)基礎厚20cm:乗用車1台に限り可能

L形側溝(平坦部,250F)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	平坦部 (250F)	H26.3	S=1/10	11 04 17

(維持管理用)

断面図



(注)()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100m当り)

品名	形状・寸法	単位	数 量		摘 要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	450×75×600	個	165.0	165.0	
コンクリート	18-8-20BB	m3	4.5	9.0	
モルタル	1:3	m3	0.5	0.5	敷モルタル用
再生クラッシャラン	RC-40	m3	4.5	9.0	
型 枠		m2	20.0(10.0)	40.0(20.0)	()表示は片側型枠

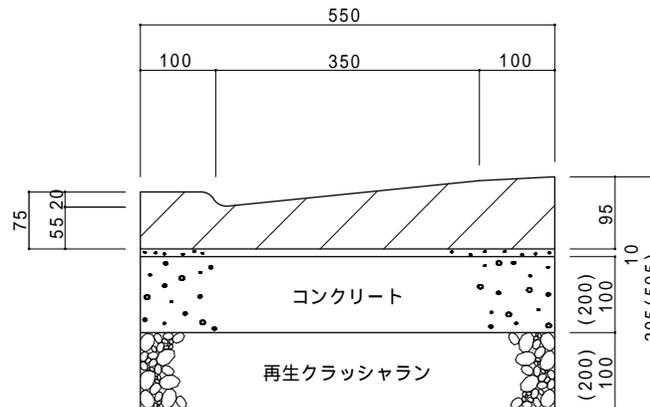
(注)基礎厚20cm:乗用車1台に限り可能

L形側溝(平坦部,350F)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝	平坦部 (350F)	H26.3	S=1/10	11 04 18

(維持管理用)

断面図



(注) ()表示は基礎厚40cmの場合

材 料 表

(100m当り)

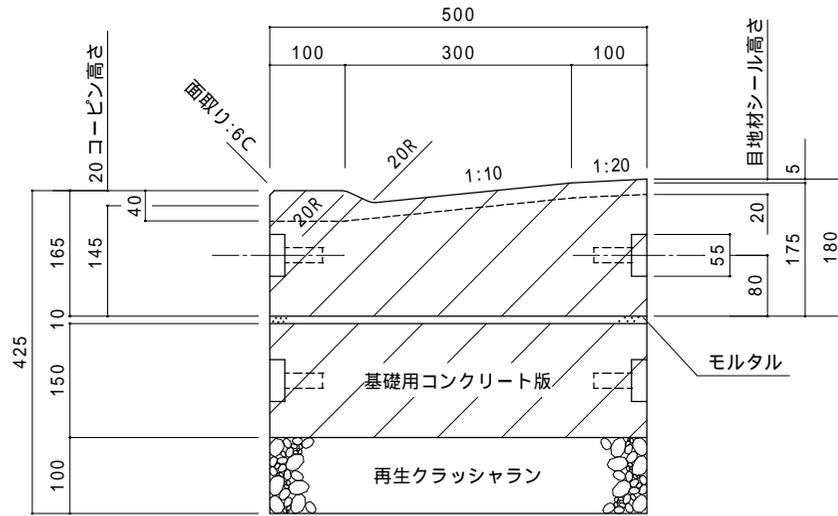
品名	形状・寸法	単位	数 量		摘 要
			基礎厚20cm	基礎厚40cm	
コンクリートブロック	550×75×600	個	165.0	165.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	5.5	11.0	
モルタル	1:3	m ³	0.6	0.6	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	5.5	11.0	
型 枠		m ²	20.0(10.0)	40.0(20.0)	()表示は片側型枠

(注)基礎厚20cm:乗用車1台に限り可能

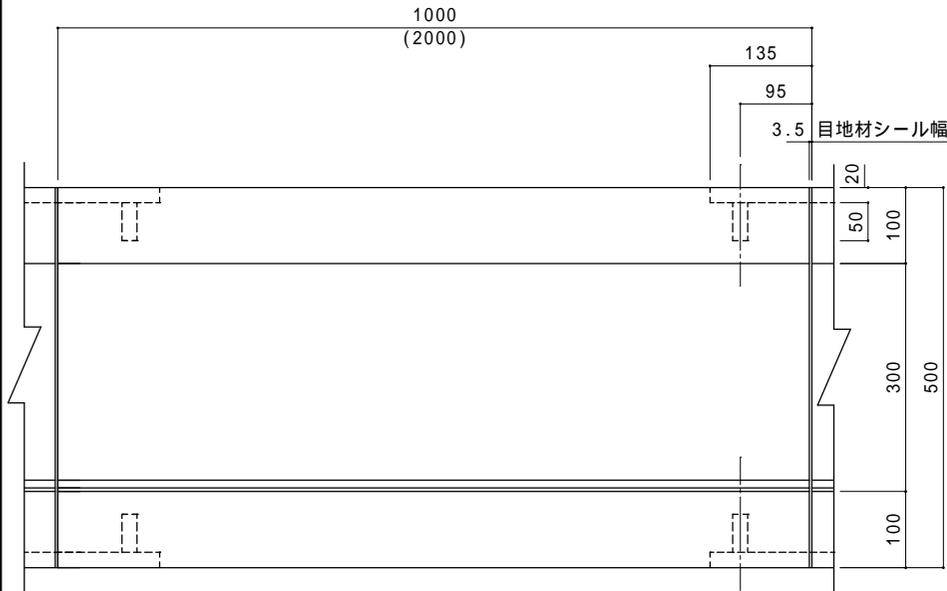
連結用特殊 L 形側溝 (平坦部、300F、コンクリート版基礎)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	連結用特殊 L形側溝	平坦部 (300F、コンクリート版基礎)	H26.3	S=1/10	11 05 01

断面図

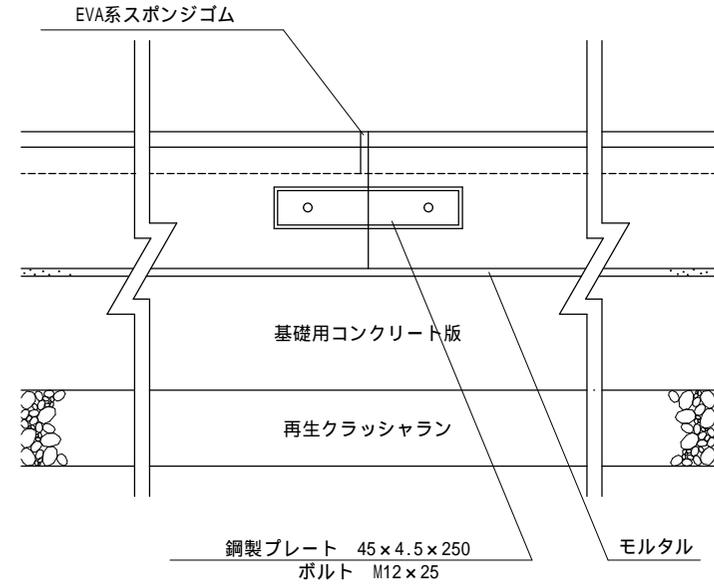


平面図



(維持管理用)

連結部詳細図



(注)鉄筋コンクリート特殊 L 形と基礎用コンクリート版は継ぎ目をずらして施工すること。

材 料 表

(100m当り)

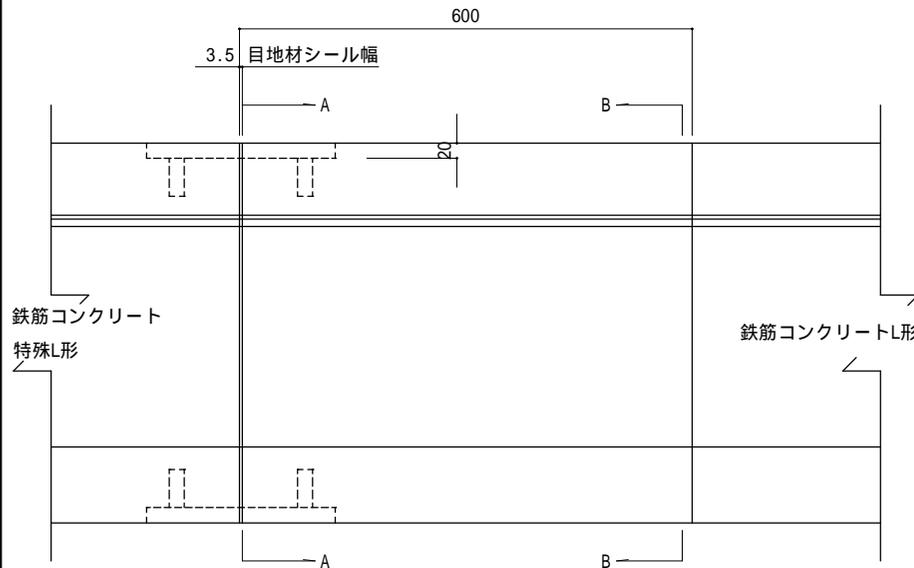
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
鉄筋コンクリート特殊 L 形	500 × 165 × 1000	個	100.0	
(鉄筋コンクリート特殊 L 形)	(500 × 165 × 2000)	(個)	(50.0)	
モルタル	1 : 3	m ³	0.5	敷モルタル用
基礎用コンクリート版	500 × 150 × 1000	個	100.0	
(基礎用コンクリート版)	(500 × 150 × 2000)	個	(50.0)	
再生クラッシャーラン	RC-40	m ³	5.0	

連結用特殊 L 形側溝 (すり合せ部、300E F、 コンクリート版基礎)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	連結用特殊 L形側溝	すり合せ部 (300E F、 コンクリート版 基礎)	H26.3	S=1/10	11 05 02

(維持管理用)

平面図



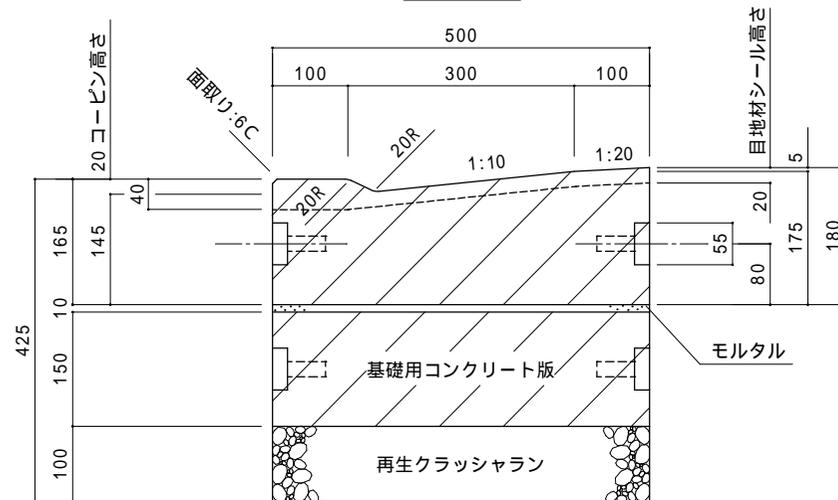
材 料 表

(100箇所当たり)

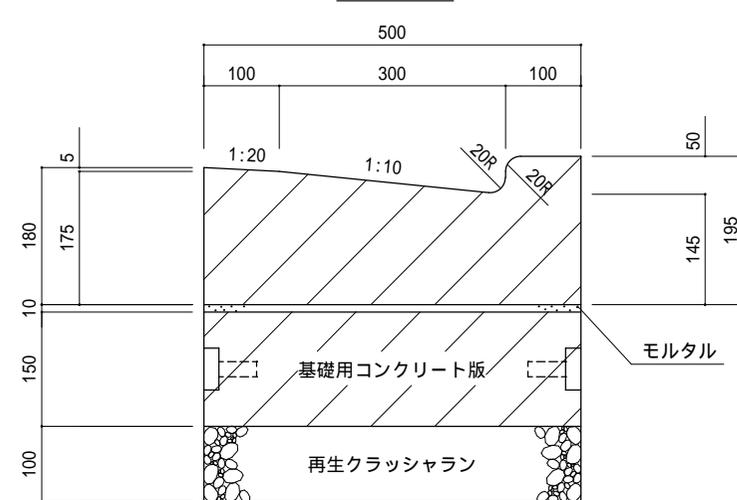
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
鉄筋コンクリート特殊 L 形	500 × 165/195 × 600	個	100.0	
モルタル	1:3	m ³	0.3	敷モルタル用
基礎用コンクリート版 (基礎用コンクリート版)	500 × 150 × 1000 (500 × 150 × 2000)	個	60.0 (30.0)	
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	3.0	

(注)鉄筋コンクリート特殊 L 形と基礎用コンクリート版は継ぎ目をずらして施工すること。

A-A断面図



B-B断面図

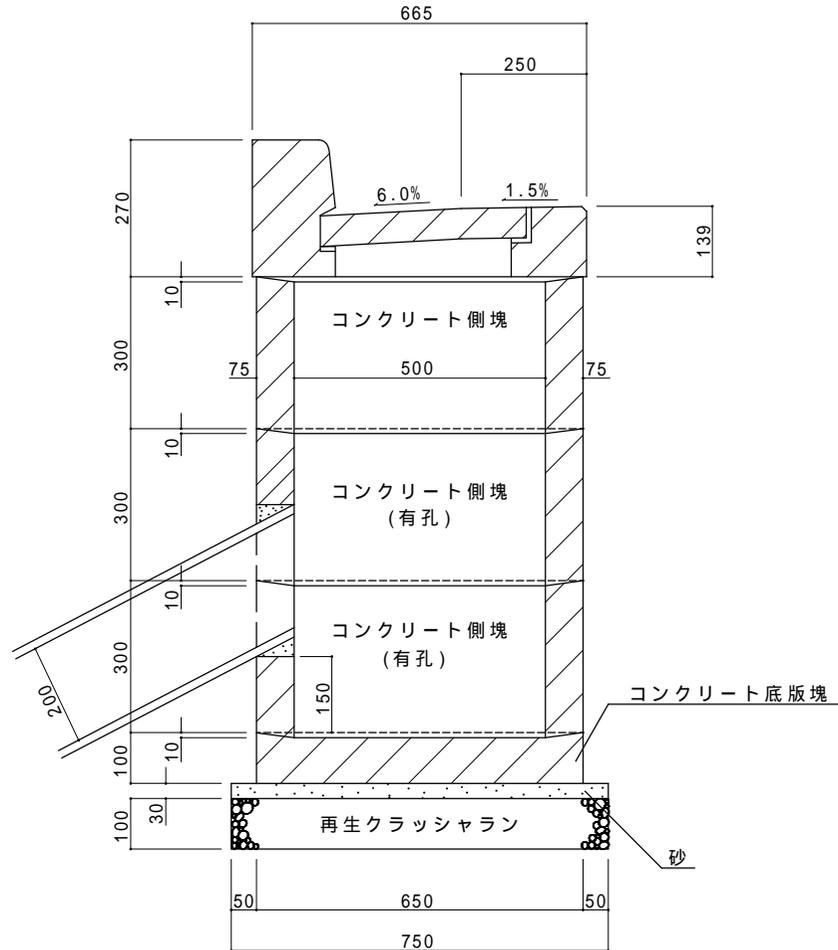


街きょ用集水桝(155特殊型、側塊3個)

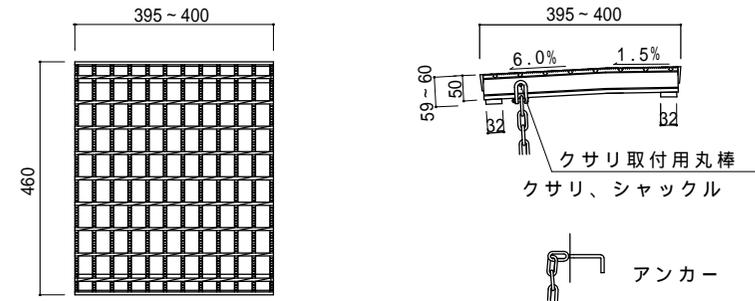
大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	街きょ用 集水桝	155特殊型 側塊3個	H26.3	S=1/15	11 06 01

(維持管理用)

断面図



ふた詳細図



(注)表面は粗面仕上げとする。

材 料 表

(100箇所当り)

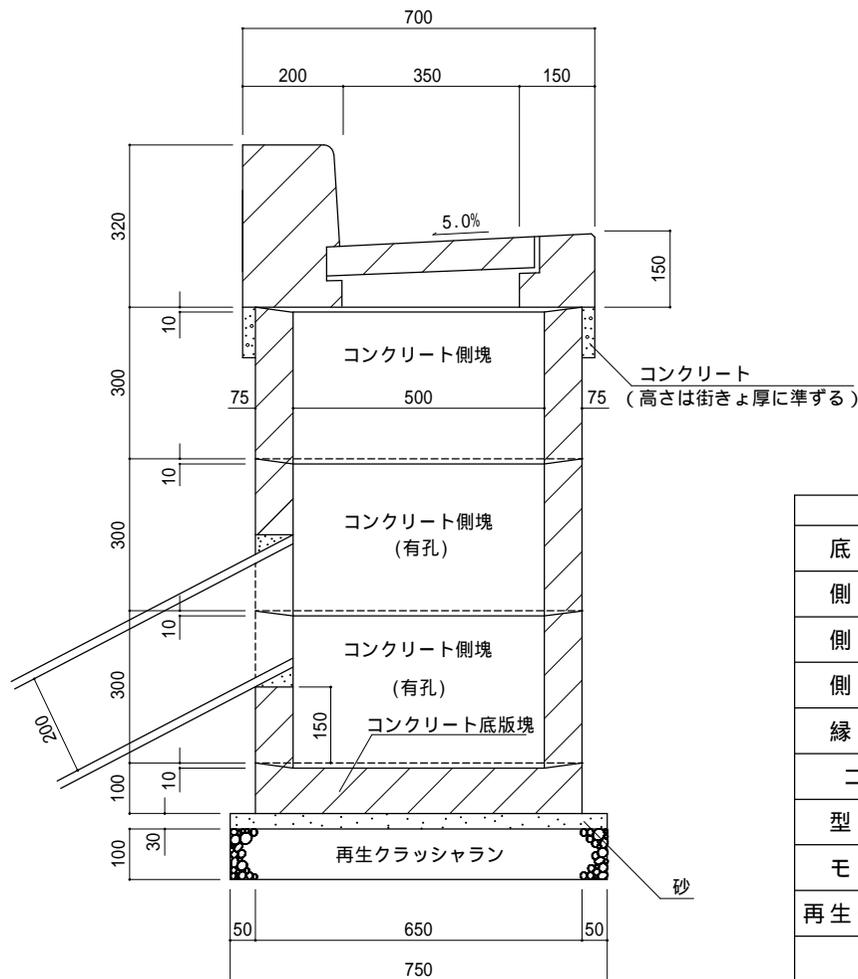
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
底版塊		個	100.0	
側塊	1号	個	100.0	
側塊	2号	個	100.0	
側塊	3号	個	100.0	
縁塊	蓋共	組	100.0	角度付蓋
モルタル	1:3	m3	0.8	敷モルタル用
再生クラッシャー	RC-40	m3	4.4	
砂	敷砂	m3	1.3	

(注)蓋と縁塊の隙間が開かない(1.5cm以下を目安)構造とすること。

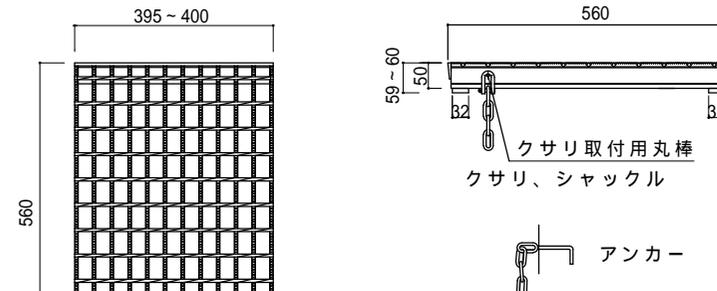
街きょ用集水桝(205型、側塊3個)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	街きょ用集水桝	205型側塊3個	H26.3	S=1/15	11 06 02

断面図



ふた詳細図



(維持管理用)

(注)表面は粗面仕上げとする。

材 料 表

(100箇所当たり)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
底版塊		個	100.0	
側塊	1号	個	100.0	
側塊	2号	個	100.0	
側塊	3号	個	100.0	
縁塊	蓋共	組	100.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	1.7	
型枠		m ²	14.7	
モルタル	1:3	m ³	0.9	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	4.4	
砂	敷砂	m ³	1.3	

(注)蓋と縁塊の隙間が開かない(1.5cm以下を目安)構造とすること。

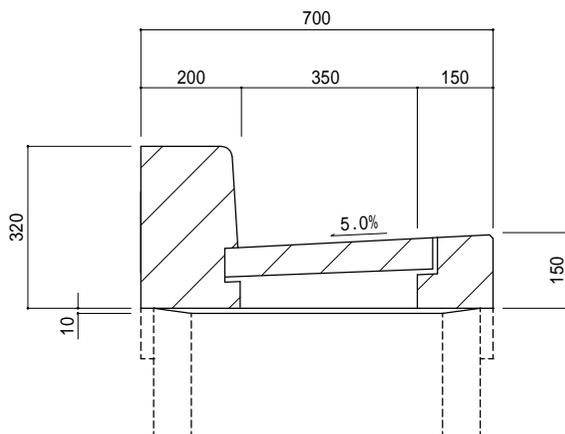
街きょ用集水枡(縁塊取替え205用)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	街きょ用集水枡	縁塊取替え205用	H26.3	S=1/15	11 06 03

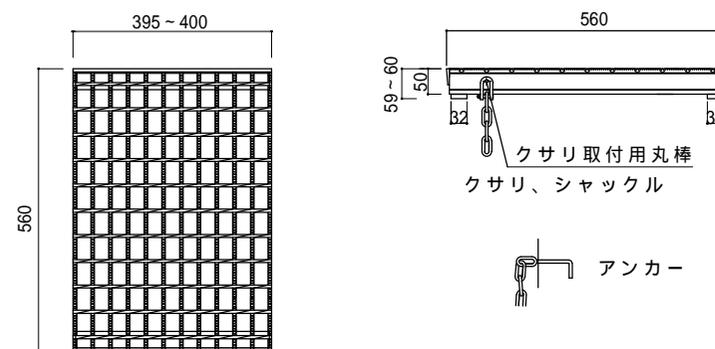
(維持管理用)

断面図

一般部



ふた詳細図



(注)表面は粗面仕上げとする。

材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
縁塊	蓋共	組	100.0	
モルタル	1:3	m3	0.1	敷モルタル用

(注)蓋と縁塊の隙間が開かない(1.5cm以下を目安)構造とすること。

L形側溝用集水柵(250用)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝用 集水柵	250用	H26.3	S=1/15	11 07 01

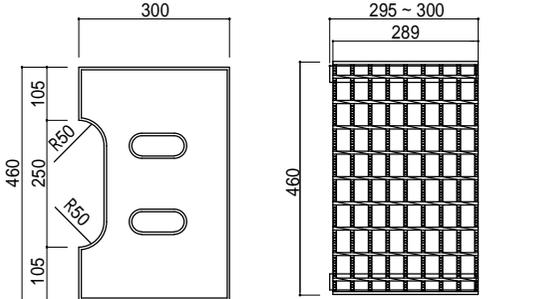
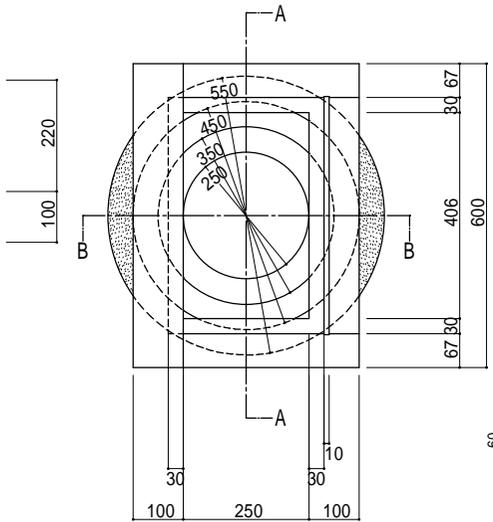
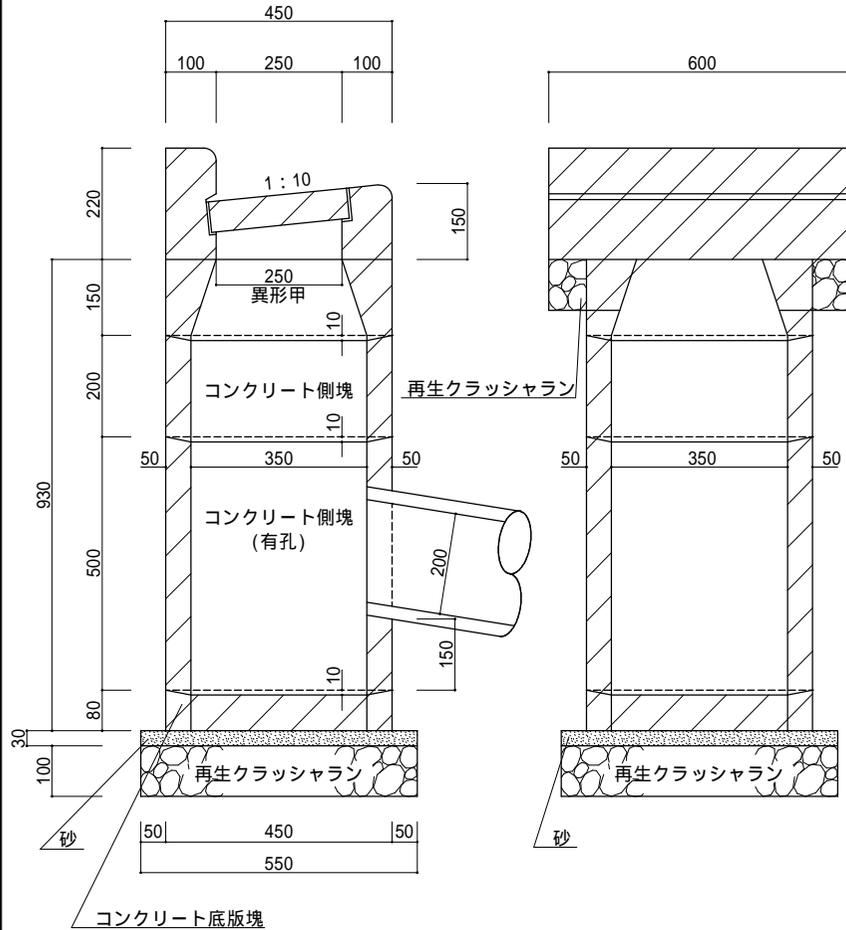
(維持管理用)

B-B断面図

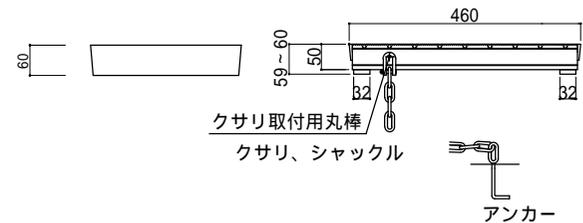
A-A断面図

平面図

ふた詳細図



(注)表面は粗面仕上げとする。



材 料 表

(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
底版塊		個	100.0	
側塊	有孔	個	100.0	
(側塊)		個	(100.0)	
側塊	異形甲	個	100.0	
縁塊	ふた共	組	100.0	
モルタル	1:3	m ³	0.6	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	3.5	縁塊まわりを含む
砂	敷砂	m ³	0.7	

(注)1.()表示のコンクリート側塊は現場状況に応じ使用する。
2.蓋と縁塊の隙間が開かない(1.5cm以下を目安)構造とする。

L形側溝用集水柵(350用)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	L形側溝用 集水柵	350用	H26.3	S=1/15	11 07 02

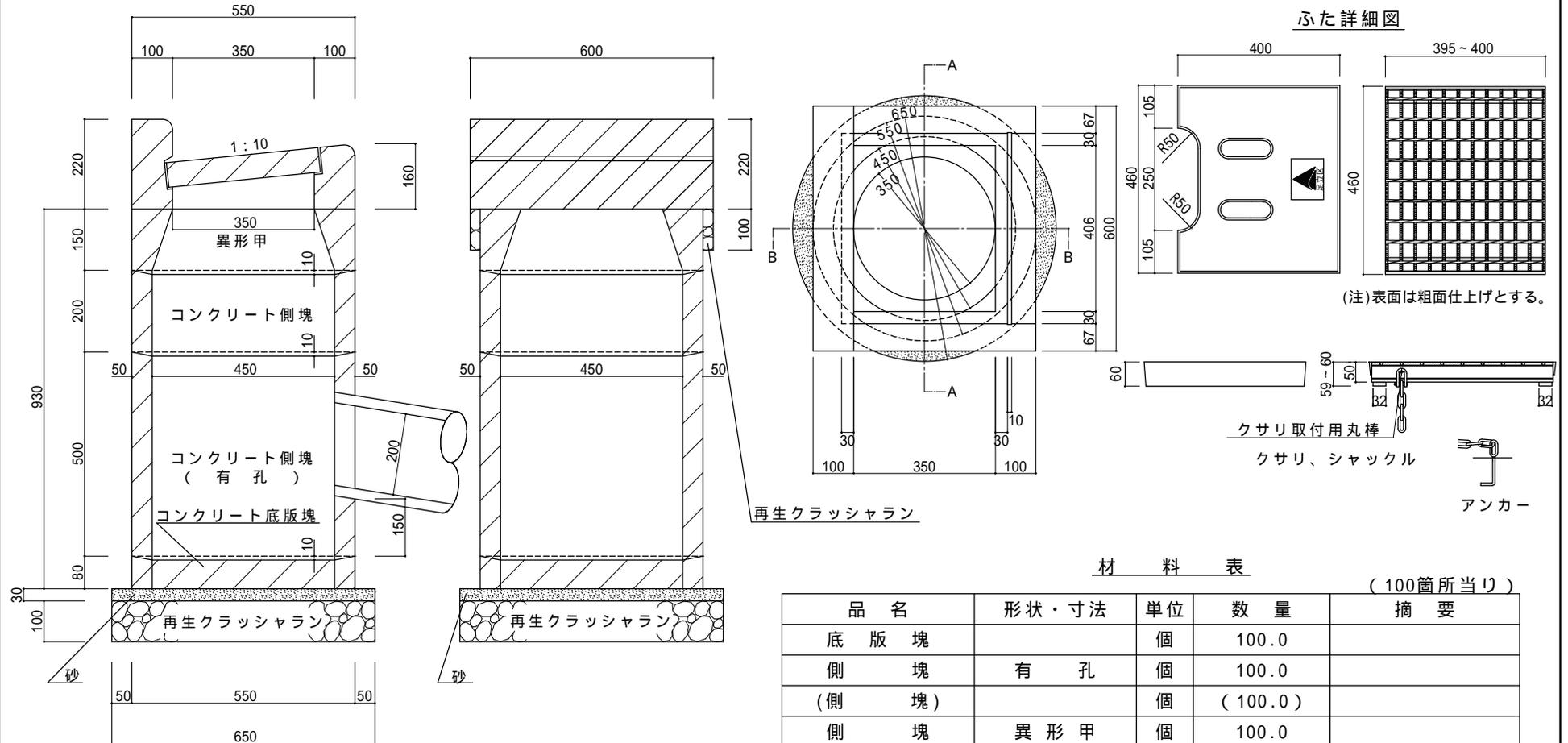
(維持管理用)

B-B断面図

A-A断面図

平面図

ふた詳細図



材 料 表

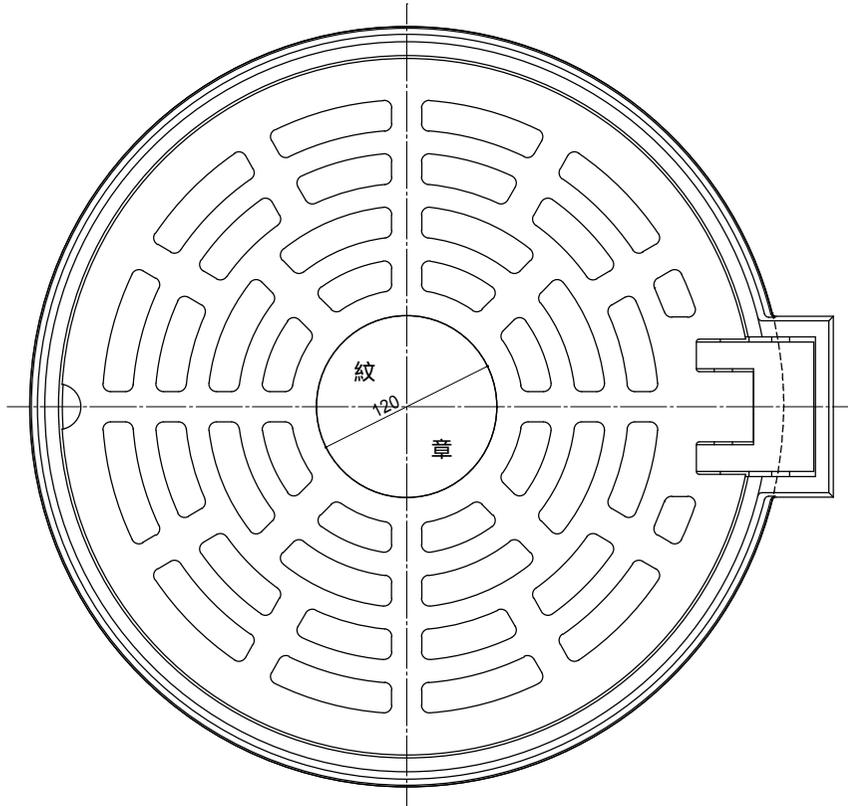
(100箇所当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
底版塊		個	100.0	
側塊	有孔	個	100.0	
(側塊)		個	(100.0)	
側塊	異形甲	個	100.0	
縁塊	ふた共	組	100.0	
モルタル	1:3	m ³	0.7	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	4.2	縁塊まわりを含む
砂	敷砂	m ³	1.0	

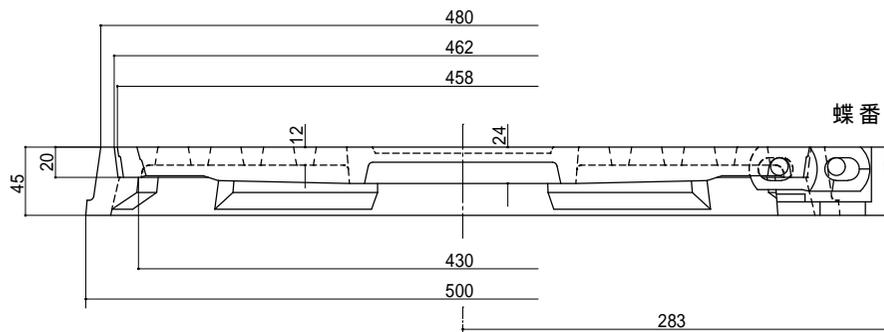
(注)1.()表示のコンクリート側塊は現場状況に応じ使用する。
2.蓋と縁塊の隙間が開かない(1.5cm以下を目安)構造とする。

丸型集水桝(枠付格子網鉄蓋)

平面図 S=1/5



枠付格子網鉄蓋断面図 S=1/5

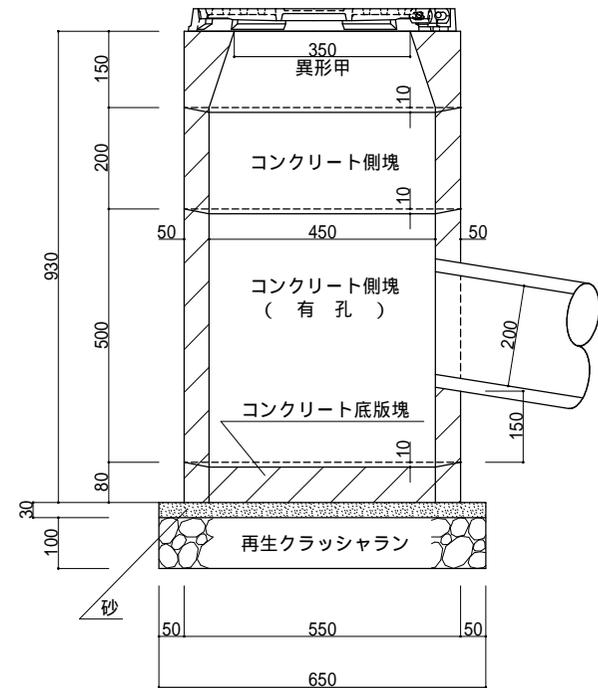


大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
排水施設工	丸型集水桝	枠付格子網鉄蓋	H26.3	図示	11 08 01

足立区紋章詳細図 S=1/4



断面図 S=1/15



材 料 表

(100箇所当り)

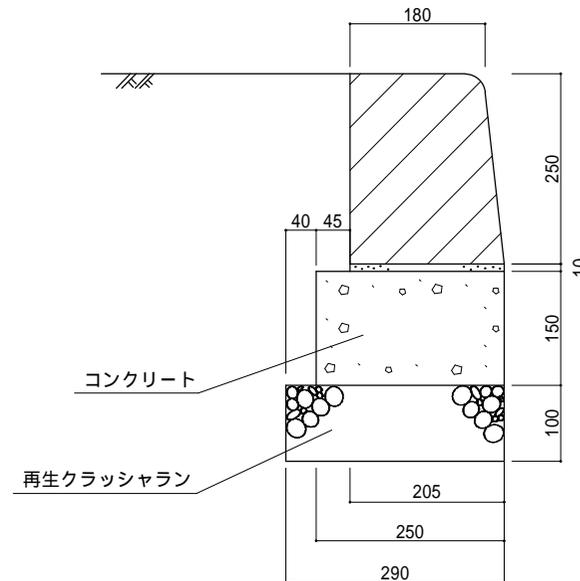
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
底版塊		個	100.0	
側塊	有孔	個	100.0	
側塊		個	100.0	
側塊	異形甲	個	100.0	
枠付格子網鉄蓋		個	100.0	
モルタル	1:3	m3	0.7	敷モルタル用
再生クラッシュラン	RC-40	m3	3.3	
砂	敷砂	m3	1.0	

歩道止石(歩車道境界ブロックB)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
街築工	歩道止石	歩車道境界ブロック(B)	H26.3	S=1/10	12 01 01

(維持管理用)

断面図



(注) 各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

材料表

(100m当り)

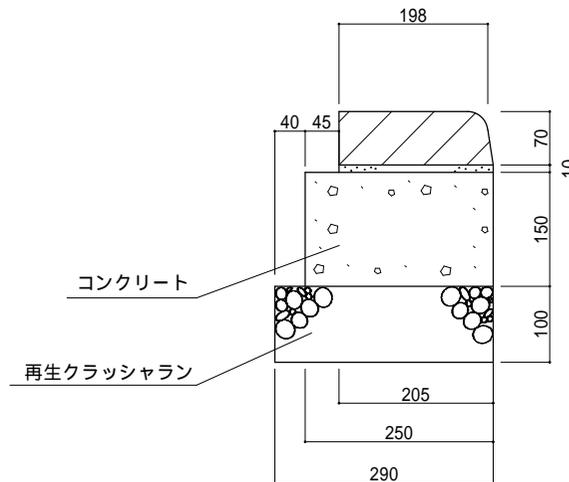
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリート ブロック	180/205 × 250 × 600	本	165.0	
モルタル	1 : 3	m ³	0.2	敷モルタル用
コンクリート	18-8-20BB	m ³	3.8	
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	2.9	
型枠		m ²	30.0	

歩道止石(歩車道境界ブロックC2)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
街築工	歩道止石	歩車道境界ブロック(C2)	H26.3	S=1/10	12 01 02

(維持管理用)

断面図



(注) 各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

材料表

(100m当り)

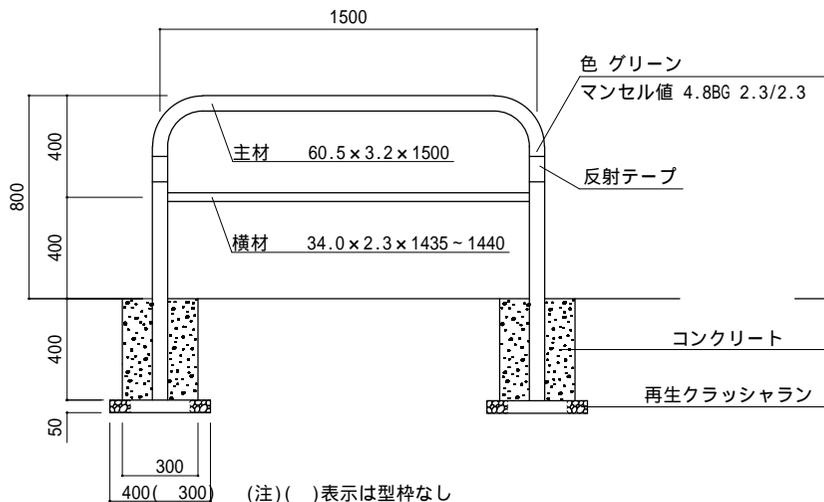
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック	198/205×70×600	本	165.0	
モルタル	1:3	m3	0.2	敷モルタル用
コンクリート	18-8-20BB	m3	3.8	
再生クラッシュラン	RC-40	m3	2.9	
型枠		m2	30.0	

防護柵（ガードパイプ、P1-PK、グリーン）

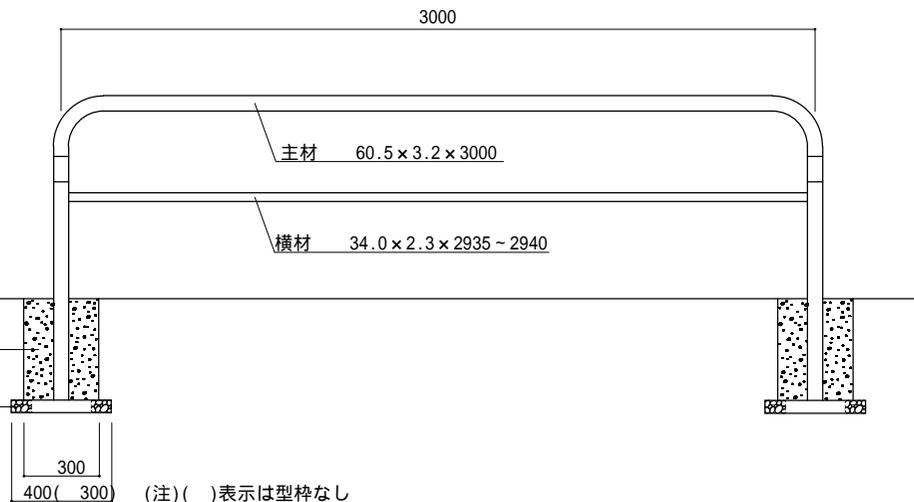
大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
交通安全 施設工	防護柵	ガードパイプ (P1-Pk)	H26.3	S=1/30	13 01 01

(維持管理用)

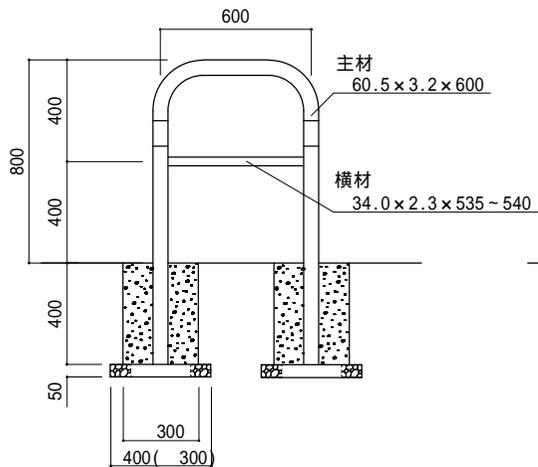
正面図



正面図

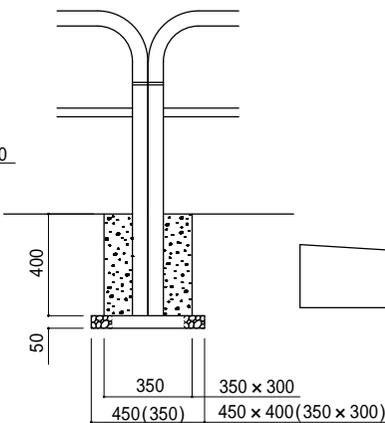


正面図



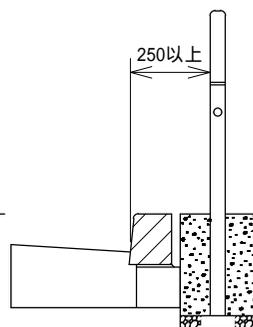
(注)()表示は型枠なし

連続用



(注)()表示は型枠なし

断面図



材料表

(100箇所当り)

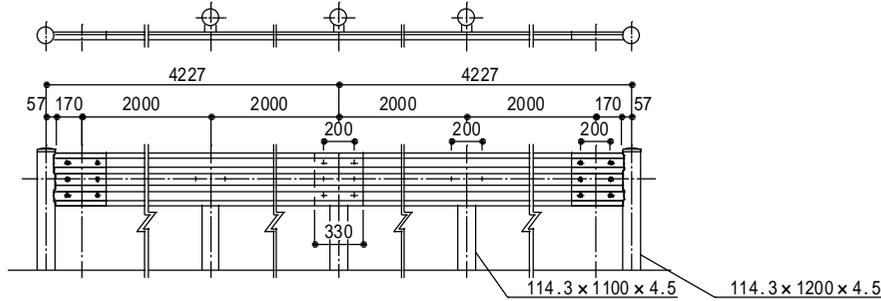
品名	形状・寸法	単位	数量	
			単独用	連続用
コンクリート	18-8-20BB	m ³	3.5	4.0
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	(0.5) 0.8	(0.5) 0.9
型枠		m ²	(-) 48.0	(-) 52.0

- (注) 1. 工事起終点の端部支柱の歩道側に「足立区シンボルマーク平成 年 月足立区」と印字したシールを貼り付けること。
 2. 起終点及び歩道切下げ部の端部には幅10cmの反射テープを巻く。連続部は幅1cm程度のものを使用する。
 3. 本材料表の()表示は型枠なしの数量である。

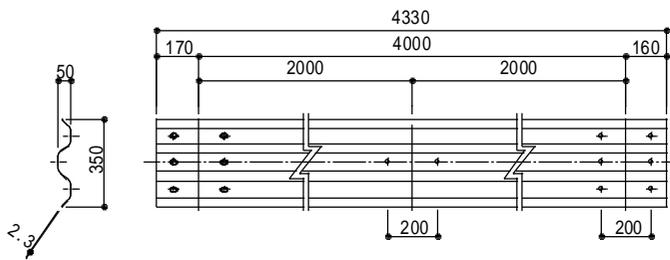
防護柵(ガードレール、Cp、コンクリート中)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
交通安全 施工	防護柵	ガードレール (Cp、 コンクリート中)	H26.3	図示	13 01 02

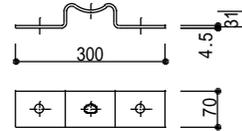
組立図 S=1/50



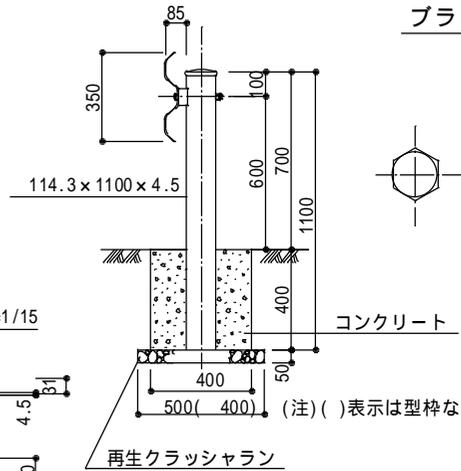
ビーム詳細図 S=1/30



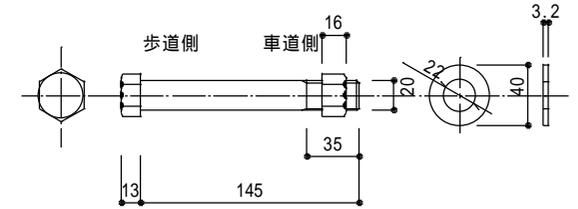
ブラケット詳細図 S=1/15



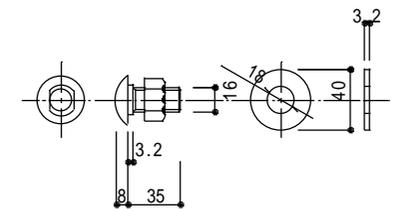
中間支柱詳細図 S=1/30



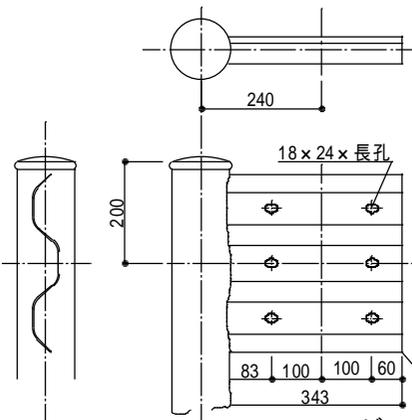
ブラケット取付用ボルト詳細図 S=1/5



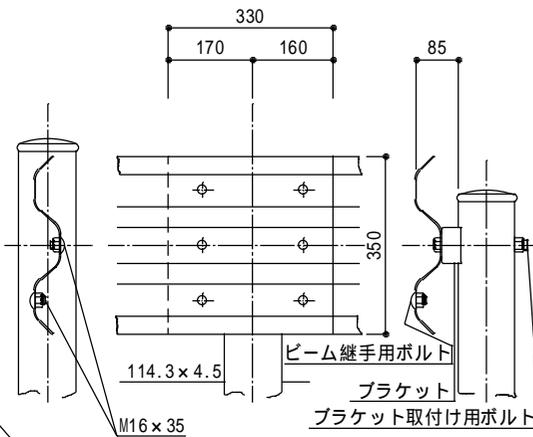
ビーム継手用ボルト詳細図 S=1/5



端末支柱詳細図 S=1/15



取付詳細図 S=1/15



材 料 表

(1組当り)

品名	形状・寸法	単位	数量		摘要
			型枠あり	型枠なし	
ビーム	[50] 350 x 4330 x 2.3	枚	1.0	1.0	
(端末支柱)	(114.3 x 1200 x 4.5)	本	(2.0)	(2.0)	
中間支柱	114.3 x 1100 x 4.5	本	(1.0) 2.0	(1.0) 2.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	(0.18) 0.12	(0.18) 0.12	
再 生 クラッシュラン	RC-40	m ³	(0.04) 0.03	(0.02) 0.02	
型 枠		m ²	(1.9) 1.3	(-) -	

(注)1. 工事起終点の端末支柱に「足立区シンボルマーク平成 年 月足立区」と印字したシールを貼り付けること。
2.()表示は端支間

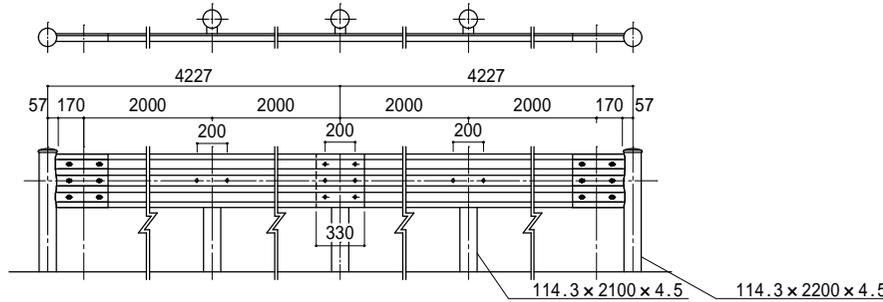
(維持管理用)

防護柵(ガードレール、Cp、土中)

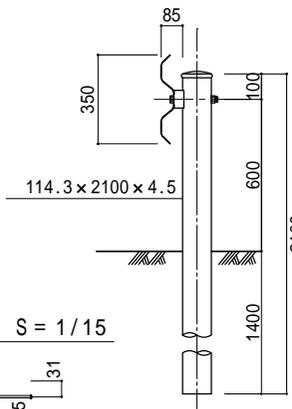
大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
交通安全 施設工	防護柵	ガードレール (Cp、土中)	H26.3	図示	13 01 03

(維持管理用)

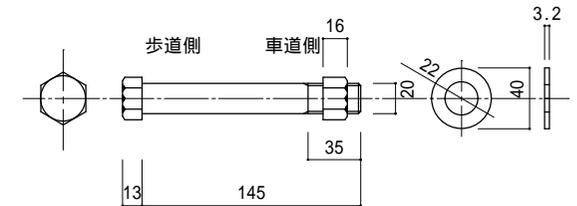
組立図 S = 1/50



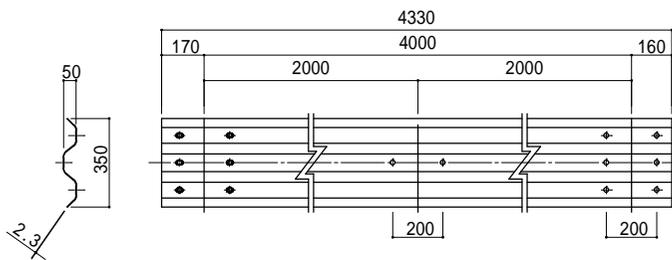
中間支柱詳細図 S = 1/30



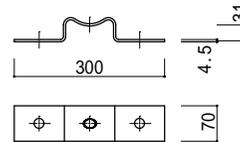
ブラケット取付用ボルト詳細図 S=1/5



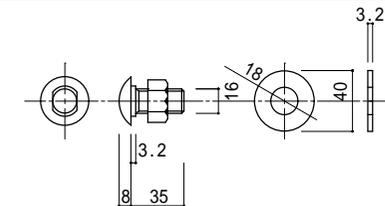
ビーム詳細図 S=1/30



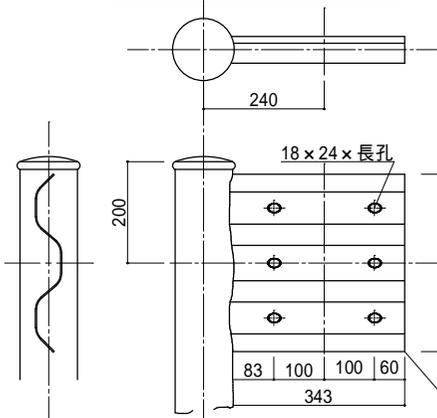
ブラケット詳細図 S = 1/15



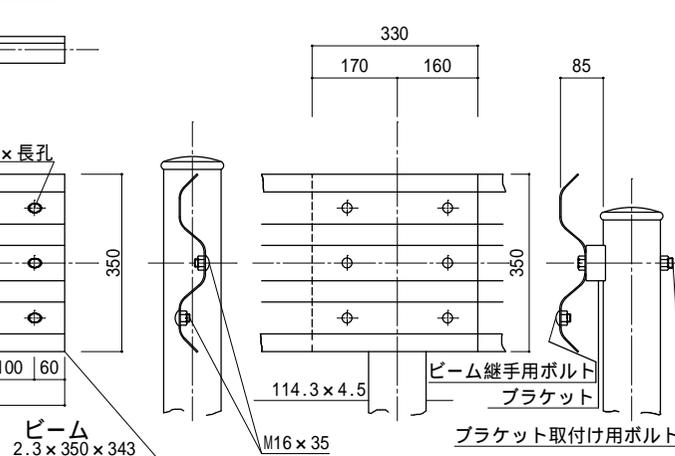
ビーム継手用ボルト詳細図 S=1/5



端末支柱詳細図 S=1/15



取付詳細図 S=1/15



材 料 表

(1組当り)

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
ビーム	[50] 350 × 4330 × 2.3	枚	1.0	
(端末支柱)	(114.3 × 2200 × 4.5)	本	(2.0)	
中間支柱	114.3 × 2100 × 4.5	本	(1.0) 2.0	

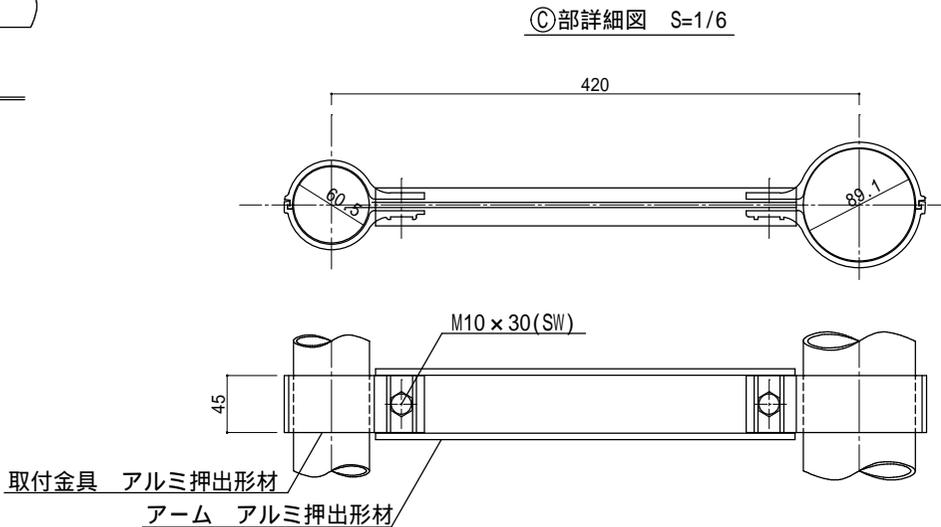
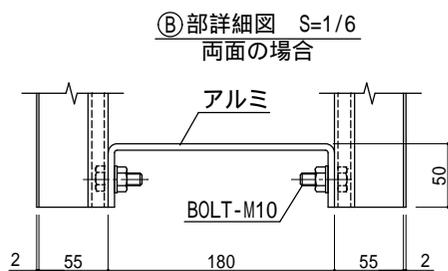
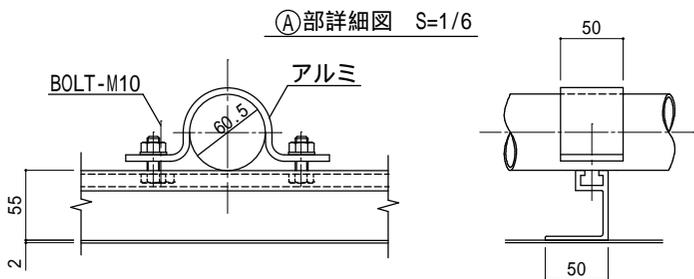
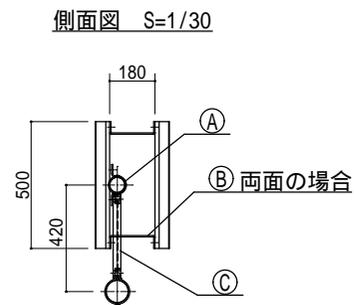
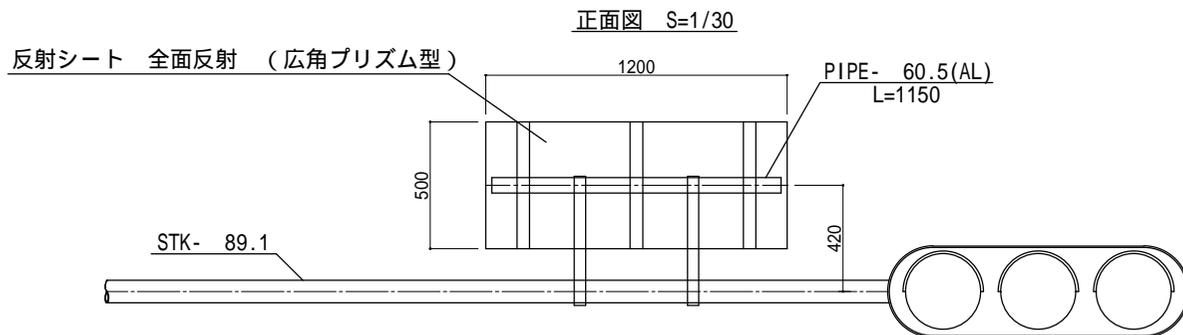
(注)1. 工事起終点の端末支柱に「足立区シンボルマーク平成 年 月足立区」と印字したシールを貼り付けること。

2. () 表示は端支間

道路標識(案内標識、信号アーム横部)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
交通安全 施設工	道路標識	案内標識 (信号アーム 横部)	H26.3	図示	13 02 01

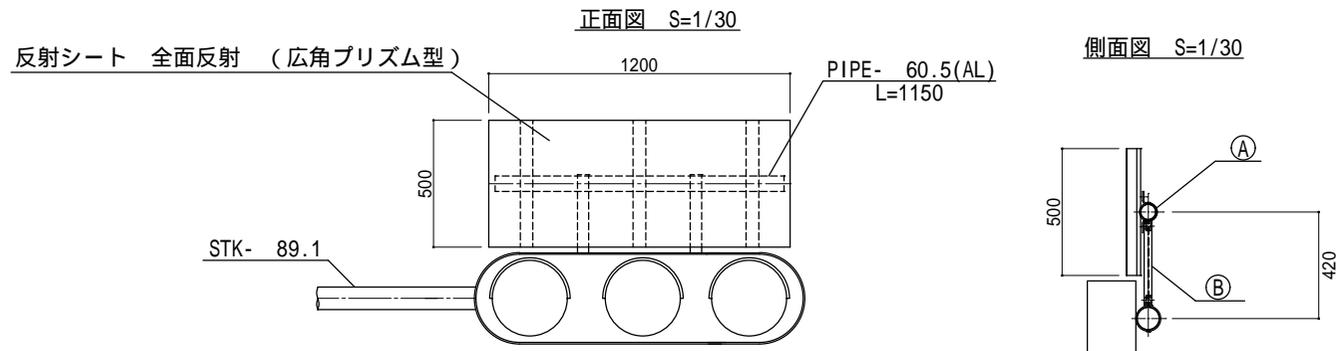
(維持管理用)



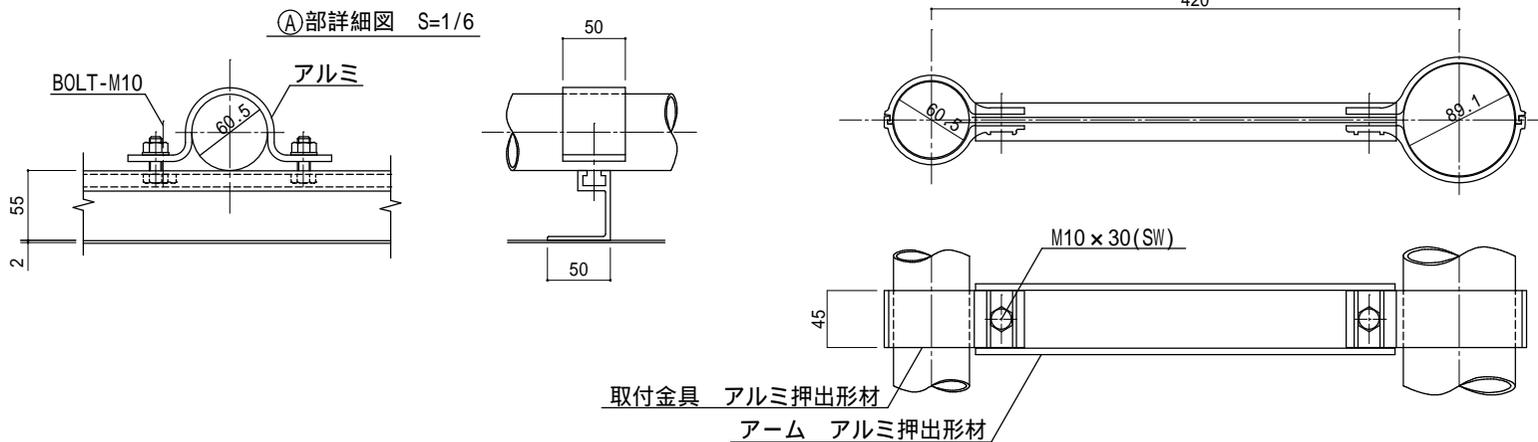
道路標識(案内標識、信号アーム上部)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
交通安全 施設工	道路標識	案内標識 (信号アーム 上部)	H26.3	図示	13 02 02

(維持管理用)



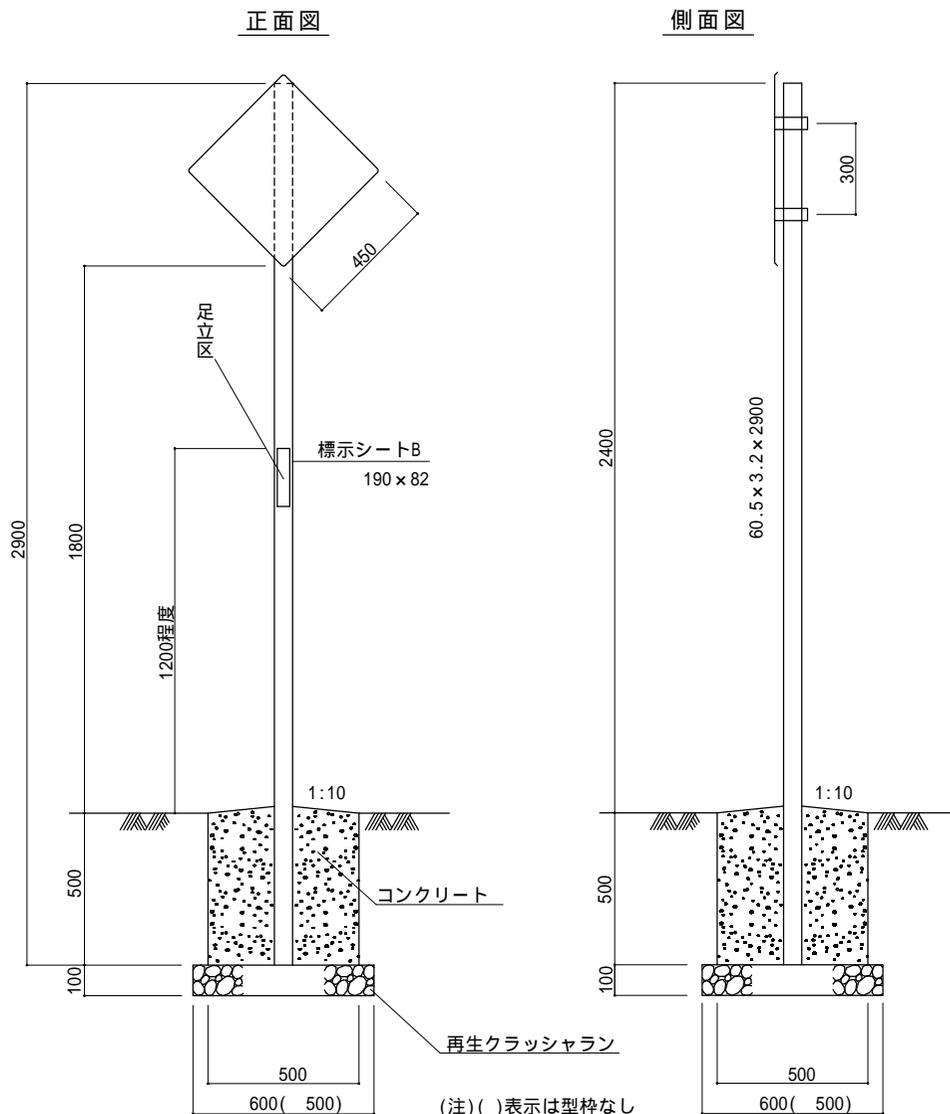
Ⓑ部詳細図 S=1/6



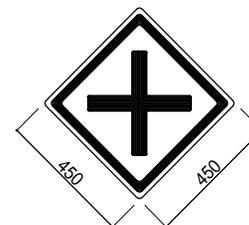
道路標識(警戒標識)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
交通安全 施設工	道路標識	警戒標識	H26.3	S=1/25	13 02 03

(維持管理用)



標識板詳細図



標識板 アルミ板 t=2.0
反射シート(広角プリズム型:蛍光黄色)

- (注)1.歩道橋ガードレール等に添架するときはアーム使用。
2.支柱地際部は、水がたまらないように勾配を設ける。

材 料 表

品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
標識板	450×450×2.0	枚	10.0	
支柱	60.5×3.2×2900	本	10.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	1.2	
再生クラッシャー	RC-40	m ³	(0.3) 0.4	
型枠		m ²	(-) 10.0	

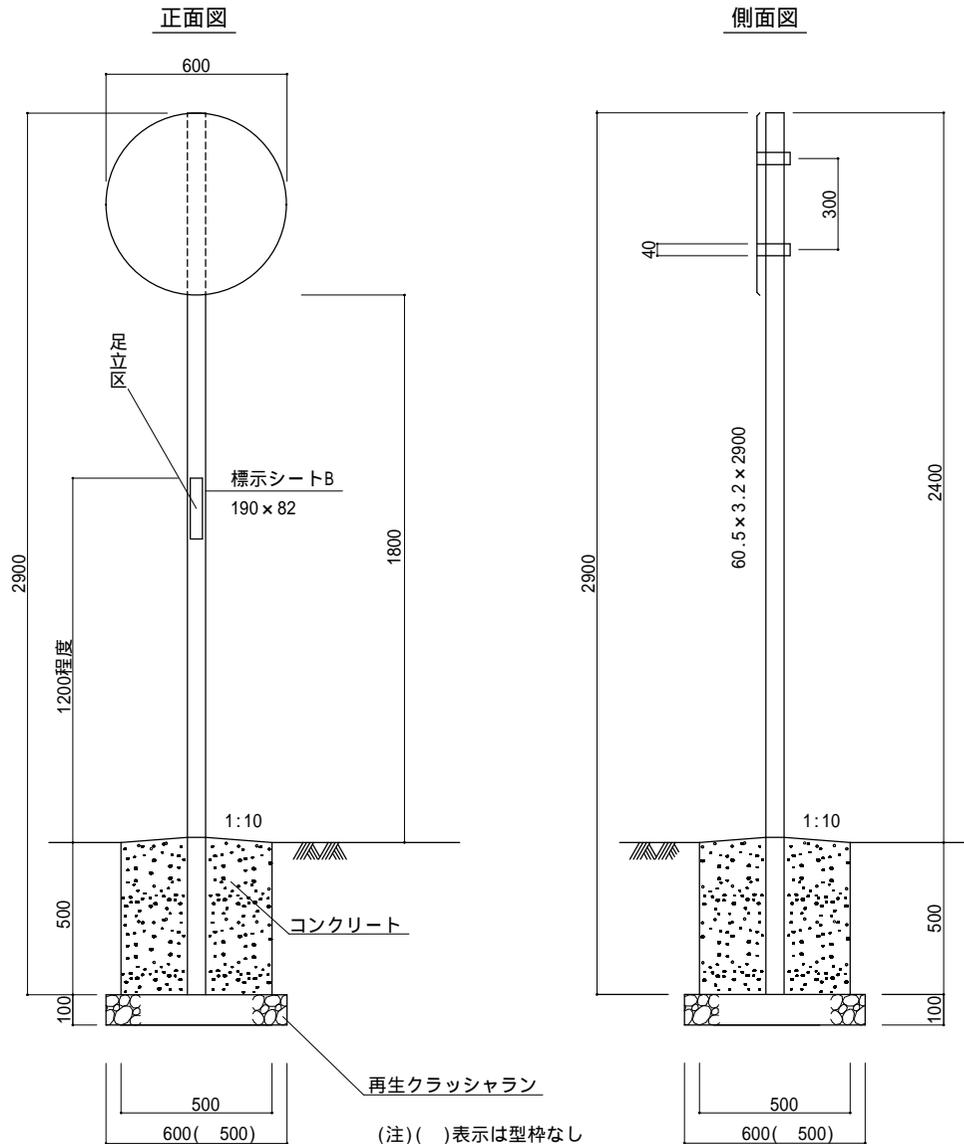
- (注)1.標識板高さは板下1.8mを標準とし、歩行者等の通行に支障となる場合には2.5mとする。
2.本基礎コンクリート深さは、舗装面などの拘束効果が期待できる箇所に設置する場合に使用すること。
3.本材料表の()表示は型枠なしの数量である。

(注)()表示は型枠なし

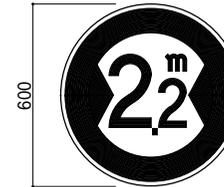
道路標識(規制標識)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
交通安全 施設工	道路標識	規制標識	H26.3	S=1/25	13 02 04

(維持管理用)



標識板詳細図



標識板 アルミ板 t=2.0
反射シート(広角プリズム型)

- (注)1.歩道橋ガードレール等に添架するときはアーム使用。
2.支柱地際部は、水がたまらないように勾配を設ける。

材 料 表

品 名	形状・寸法	単位	数量	10本当たり 摘要
標 識 板	600×2.0	枚	10.0	
支 柱	60.5×3.2×2900	本	10.0	
コンクリート	18-8-20BB	m ³	1.2	
再生クラッシャーラン	RC-40	m ³	(0.3) 0.4	
型 枠		m ²	(-) 10.0	

- (注)1. 標識板高さは板下1.8mを標準とし、歩行者等の通行に支障となる場合には2.5mとする。
2. 本基礎コンクリート深さは、舗装面などの拘束効果が期待できる箇所に設置する場合に使用すること。
3. 本材料表の()表示は型枠なしの数量である。

道路反射鏡(一面鏡、二面鏡)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
交通安全 施設工	道路反射鏡	一面鏡 二面鏡	H26.3	図示	13 03 01

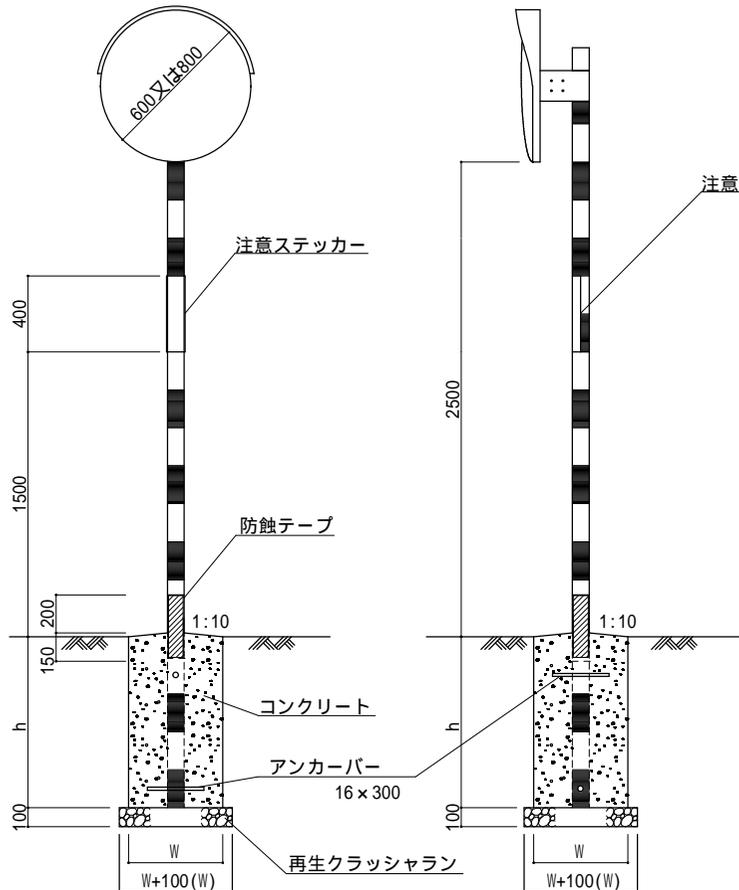
(維持管理用)

正面図 S=1/40

側面図(一面鏡) S=1/40

側面図(二面鏡) S=1/40

注意ステッカー詳細図 S=1/10



形状組合せ及び材料表

(10本当たり)

形式	支柱	W (mm)	h (mm)	コンクリート 18-8-20BB (m3)	再生クラッシュラン RC-40 (m3)	型枠 (m2)	
						型枠あり	型枠なし
1- 600	76.3 × 3.2 × 4000	500	600	1.5	0.4(0.3)	12.0	(-)
1- 800	76.3 × 3.2 × 4000	500	700	1.7	0.4(0.3)	14.0	(-)
2- 600	89.1 × 3.2 × 4400	600	600	2.1	0.5(0.4)	14.4	(-)
2- 800	89.1 × 3.2 × 4400	600	700	2.5	0.5(0.4)	16.8	(-)

(注)()表示は型枠なし

(注)1. 狭い幅員の道路において、道路端に側溝等がある場合は曲支柱を用いたり、路端側の余掘りをなくし鏡面が路端にくるよう考慮すること。

2. 支柱地際部は、水がたまらないように勾配を設けること。

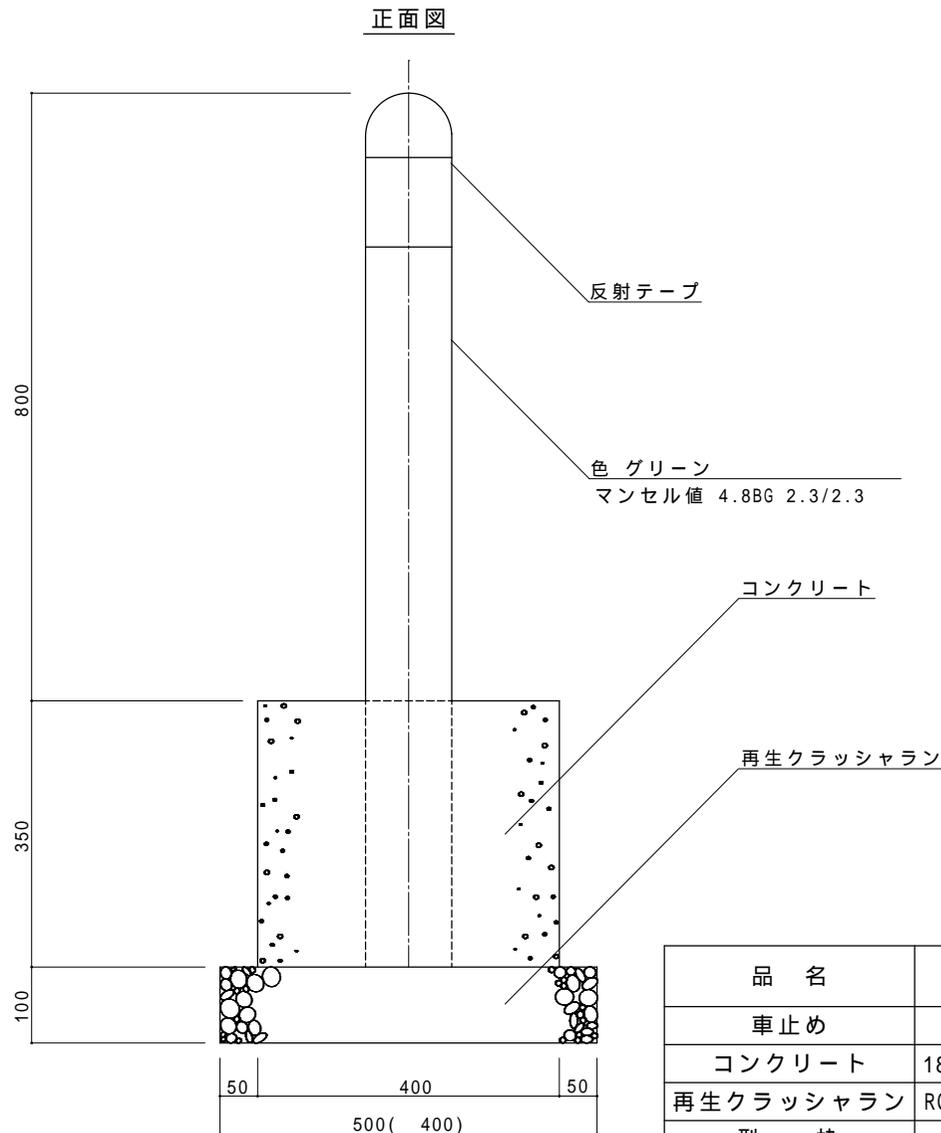
3. 本基礎コンクリート深さ(h)は、舗装面などの拘束効果が期待できる箇所に設置する場合に使用すること。

4. 本材料表の()表示は型枠なしの数量である。

車止め (H = 800、グリーン)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
交通安全 施設工	車止め	H=800	H26.3	S=1/10	13 04 01

(維持管理用)



材 料 表

(100箇所当り)

品 名	形状・寸法	単 位	数 量		摘 要
			型枠あり	型枠なし	
車止め	114.3×4.5×1150(STK400)	本	100.0	100.0	
コンクリート	18-8-20BB	m3	5.2	5.2	
再生クラッシュラン	RC-40	m3	2.5	1.6	
型 枠		m2	56.0	—	

(注)()表示は型枠なし

(注)幅10cmの反射テープを巻くこと。

ネットフェンス(H=800)

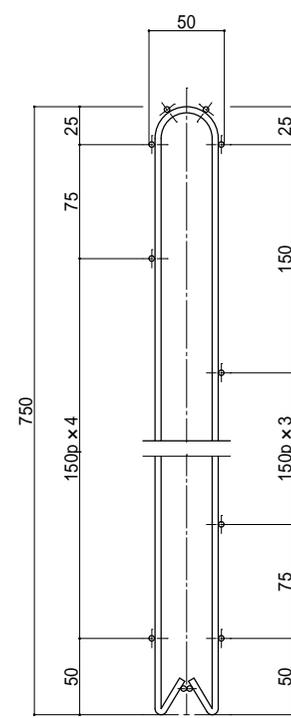
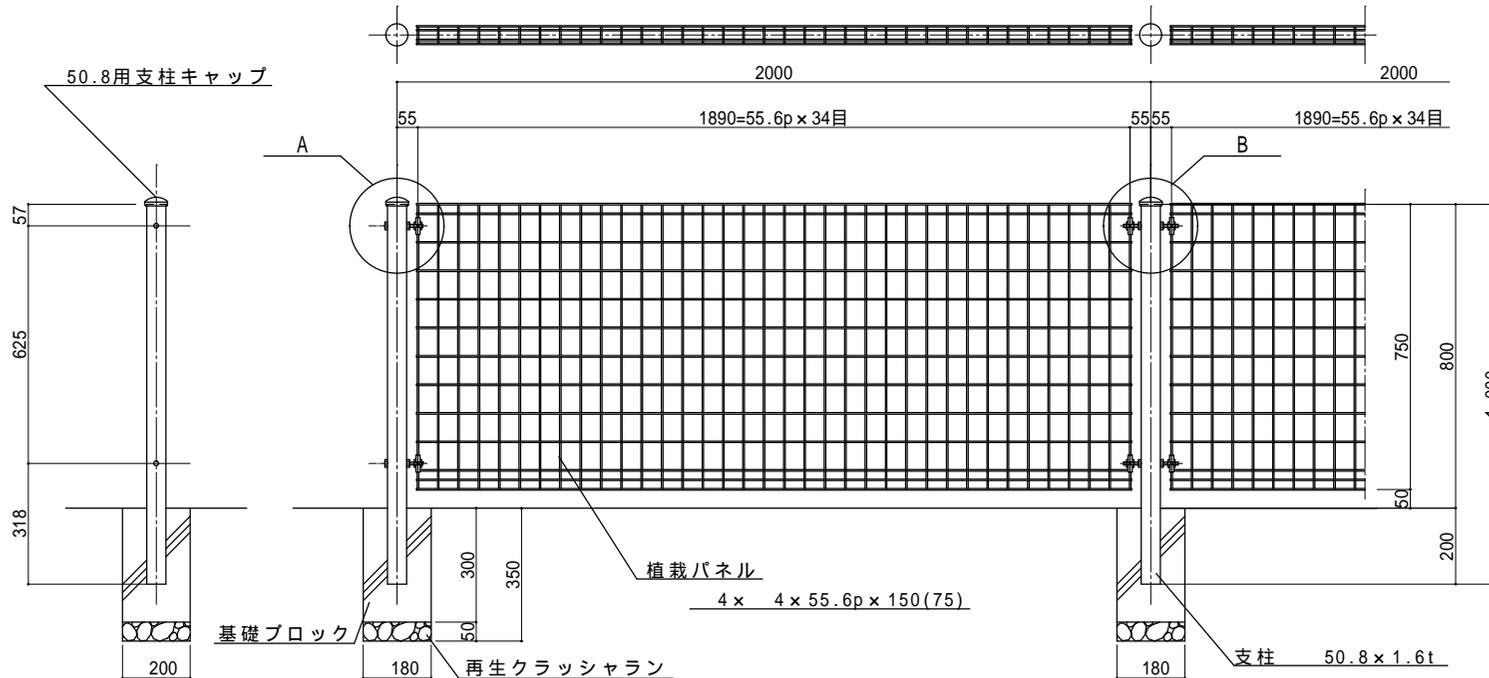
大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
交通安全 施工	ネットフェンス	H=800	H26.3	図示	13 05 01

側面図 S=1/20

正面図 S=1/20

(維持管理用)

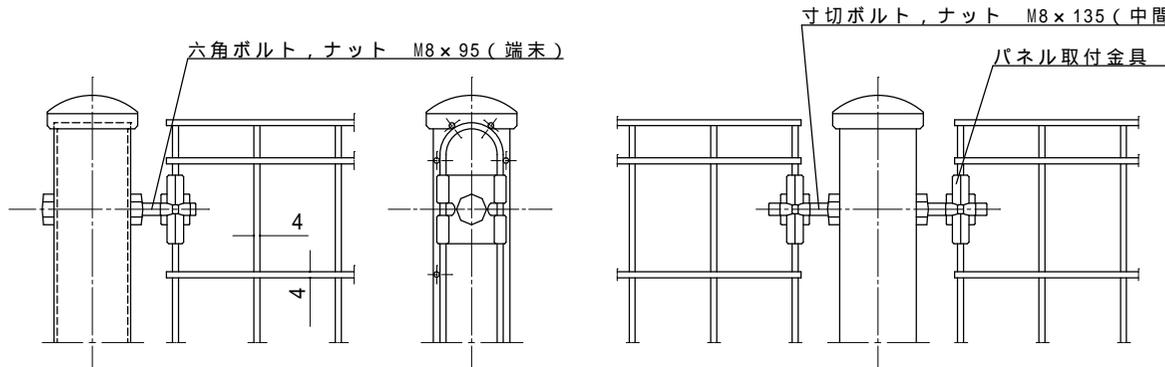
植栽パネル断面図 S=1/5



(注)支柱には反射テープを設置すること。

A部詳細図 S=1/5

B部詳細図 S=1/5



材 料 表

(100m当り)

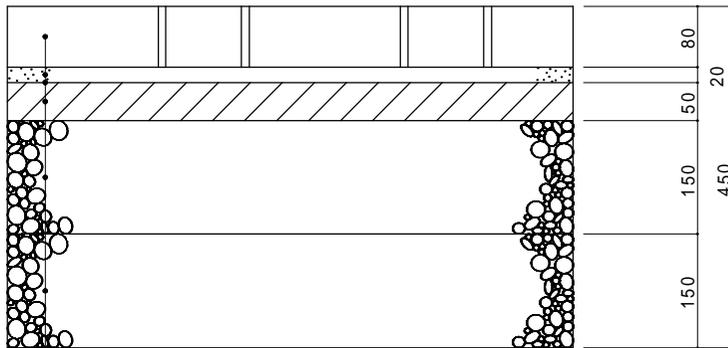
品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
基礎ブロック	180×200×300	個	51.00	
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	0.09	

車道(インターロッキングブロック舗装45型、同50型)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
舗装工	車道	インターロッキングブロック舗装 (45型、50型)	H26.3	S=1/10	14 01 01

(維持管理用)

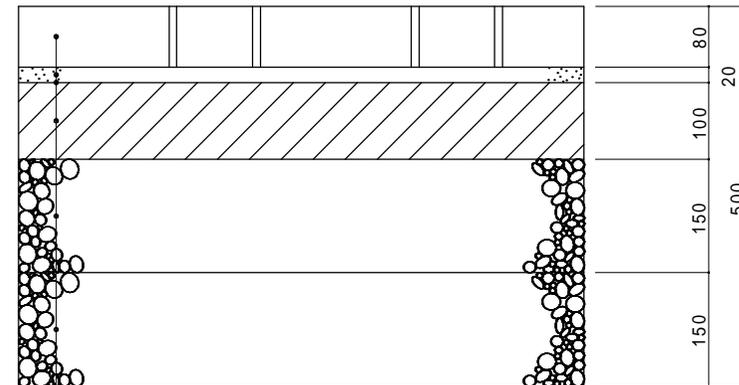
45型



インターロッキングブロック	厚 8cm
砂(敷砂)	厚 2cm
透水性シート	
アスファルト混合物(開粒2号)	厚 5cm
再生粒度調整碎石(RM-40)	厚 15cm
再生クラッシャーラン(RC-40)	厚 15cm

(注) 透水性シートは、60g/m2を標準とする。

50型



インターロッキングブロック	厚 8cm
砂(敷砂)	厚 2cm
透水性シート	
アスファルト混合物(開粒2号)	厚 10cm
再生粒度調整碎石(RM-40)	厚 15cm
再生クラッシャーラン(RC-40)	厚 15cm

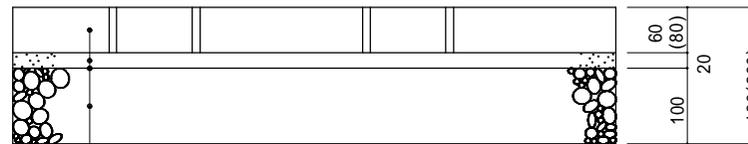
(注) 透水性シートは、60g/m2を標準とする。

歩道(インターロッキングブロック舗装一般部18型)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
舗装工	歩道	インターロッキングブロック舗装一般部(18型)	H26.3	S=1/10	14 02 01

(維持管理用)

一般部



インターロッキングブロック	厚 6(8) cm
砂(敷砂)	厚 2 cm
透水性シート	
再生粒度調整碎石(RM-30)	厚10 cm

(注) 透水性シートは、60g/m2を標準とする。

歩道(インターロッキングブロック舗装乗入れ部38型、同48型)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
舗装工	歩道	インターロッキングブロック舗装乗入れ部(38型、48型)	H26.3	S=1/10	14 02 02

(維持管理用)

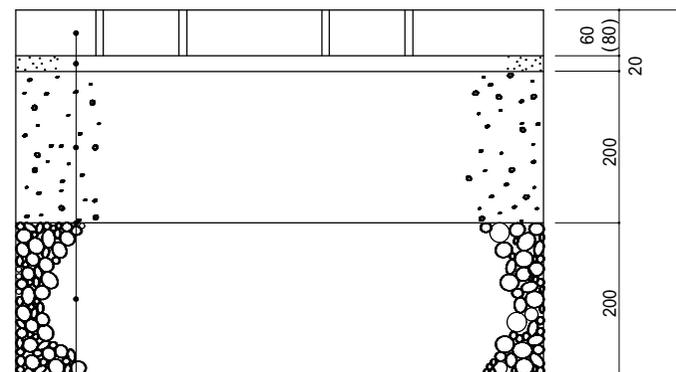
乗入れ部(厚38cm)



インターロッキングブロック	厚 6(8) cm
砂(敷砂)	厚 2 cm
生コンクリート(21-8-20BB)	厚15 cm
プライムコート アスファルト乳剤(PK-3)	
再生粒度調整碎石(RM-40)	厚15 cm

(注) プライムコート : アスファルト乳剤 (PK-3)
1.2L/m²

乗入れ部(厚48cm)



インターロッキングブロック	厚 6(8) cm
砂(敷砂)	厚 2 cm
生コンクリート(21-8-20BB)	厚20 cm
プライムコート アスファルト乳剤(PK-3)	
再生粒度調整碎石(RM-40)	厚20 cm

(注) 1. プライムコート : アスファルト乳剤 (PK-3)
1.2L/m²

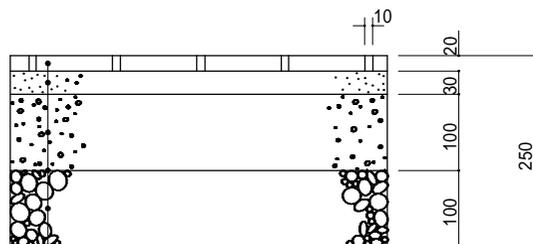
2. 路盤(RM-40)の一層仕上げ厚は15cm以下とし、等間隔で転圧する。

歩道(タイル舗装一般部25型、乗入れ部35型、同45型)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
舗装工	歩道	タイル舗装 一般部(25型) 乗入れ部 (35型、45型)	H26.3	S=1/10	14 02 03

(維持管理用)

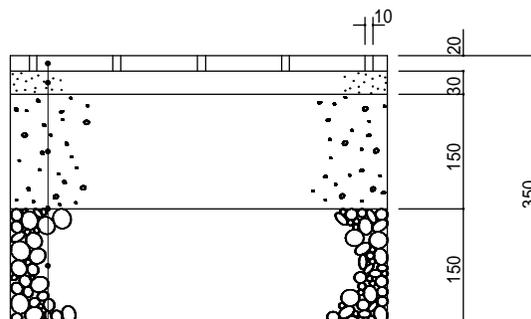
一般部(25型)



タイル	厚 2cm
モルタル(1:3)	厚 3cm
生コンクリート(18-8-20H)	厚10cm
プライムコート アスファルト乳剤(PK-3)	
再生粒度調整砕石(RM-40)	厚10cm

- (注) 1.プライムコート：アスファルト乳剤(PK-3)
1.2L/m²
2.表層、基層の目地材は、幅員に合わせて適切に設ける。

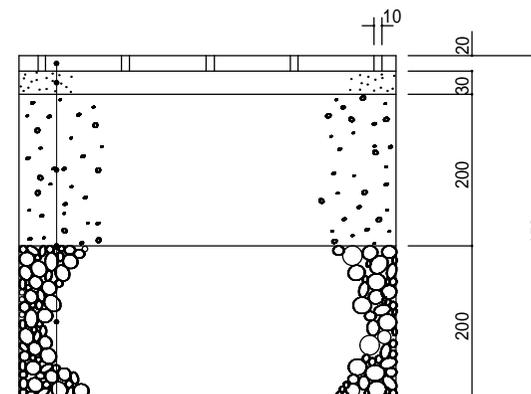
乗入れ部(35型)



タイル	厚 2cm
モルタル(1:3)	厚 3cm
生コンクリート(18-8-20H)	厚15cm
プライムコート アスファルト乳剤(PK-3)	
再生粒度調整砕石(RM-40)	厚15cm

- (注) 1.プライムコート：アスファルト乳剤(PK-3)
1.2L/m²
2.表層、基層の目地材は、幅員に合わせて適切に設ける。

乗入れ部(45型)



タイル	厚 2cm
モルタル(1:3)	厚 3cm
生コンクリート(18-8-20H)	厚20cm
プライムコート アスファルト乳剤(PK-3)	
再生粒度調整砕石(RM-40)	厚20cm

- (注) 1.プライムコート：アスファルト乳剤(PK-3)
1.2L/m²
2.表層、基層の目地材は、幅員に合わせて適切に設ける。
3.路盤(RM-40)の一層仕上げ厚は15cm以下とし、等間隔で転圧する。

タイルの形状寸法別モルタル数量

品名	規格	単位	数量					摘要
			100×100	150×150	180×180	200×200	210×100	
モルタル	1:3	m ³	0.0326	0.0318	0.0315	0.0314	0.0320	目地(10mm)

(1.0m³当り)

生垣(H=700)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
道路植栽工	生垣	H=700	H26.3	S=1/25	15 01 01

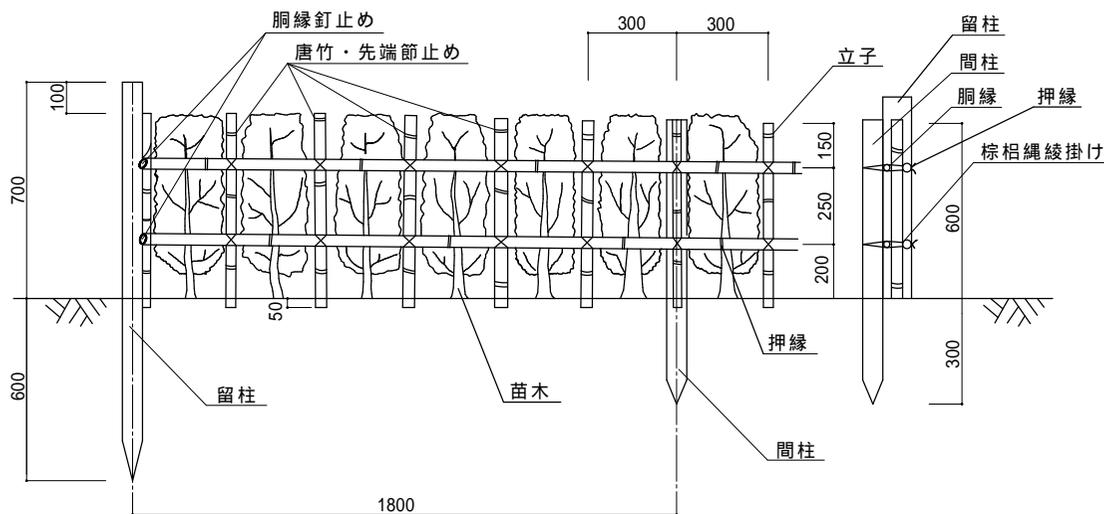
(維持管理用)

正面図

側面図

材料表

(18m当り)



品名	形状・寸法	単位	数量	摘要
生垣	高70cm	m	18.0	
苗木		本	60.0	植付用
杉切丸太	長1.3m 末口径6cm	本	2.0	留柱用
杉切丸太	長0.9m 末口径6cm	本	9.0	間柱用
唐竹	12本束	本	20.0	胴縁、押縁用
唐竹	16本束	本	11.0	立子用
釘		式	1.0	胴縁打付用
棕栢縄	径3cm	式	1.0	結束用

(注) 丸太材料の防腐処理は特記仕様書による。

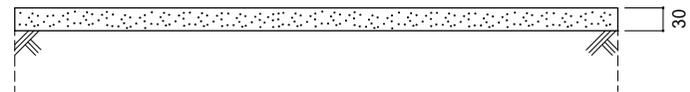


植樹ます・植樹帯(土系舗装、砂・クレイ)

大分類	中分類	小分類	作成年月	縮尺	図面番号
道路植栽工	植樹ます 植樹帯	土系舗装 (砂・クレイ)	H26.3	S=1/10	15 02 01

(維持管理用)

断面図



材料表

(1m2当り)

施工厚	土系舗装必要量	散水量(目安)
30mm	50kg	11 ~ 12L